

PL-7008:

# Microsoft Copilot Studioで エージェントを作成する

全8モジュール

本資料の内容は以下のMicrosoft Learnコンテンツに準拠しています。



Microsoft Copilot Studio でエージェント  
を作成する

# このコースでは・・・

- Microsoft Copilot Studio を使用してエージェントを開発する方法を学習します
- エージェントのツール、ナレッジ、トピック、エンティティ、トリガー、チャネルといった仕組みを学びます
- 演習（ラボ環境）ではMicrosoft Copilot Studioを使用してエージェントの作成を試すことができます
  - ただしMicrosoft Copilot Studioのユーザーインターフェースは頻繁に更新されますので、ラボ環境に表示される手順書と実際の操作は一致しない場合があります。あらかじめご了承ください

# 解説の順番について

- ・本コースの教材は全部で8個のモジュールで構成されます
- ・今回の講義ではモジュールを**理解しやすい順に並び替えて解説します**

# PL-7008 目次 (モジュールは理解しやすい順に並び替えていきます)

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# ラボの構成

ラボ

ラボ1では、これ以降のすべてのラボで必要となる  
「Power Platform環境」の作成を行います

1, 2

ラボ2では「経費精算エージェント」を作成します

※ここまでかんたんですので  
実際にラボ環境での演習実施をおすすめします

3, 4

ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します

5, 6

※3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります  
(3～9はすべて連続して実施する必要があります)

7

本資料を見て操作の概要を確認していただくのがおすすめです

8, 9

# 時間配分（予定）

- 9:30～10:00 開始時のご案内、講師自己紹介
- 10:00～10:30 モジュール1,5,6,8 解説
- <小休憩>
- 10:45～11:15 ラボ1,2 解説
- 11:15～13:30 ラボ1,2 実施
- <ランチタイム>
- 13:30～14:30 モジュール2,3,4,7解説・ラボ3～9解説
- <小休憩>
- 15:45～15:00 認定試験のご案内、アンケート、終了時のご案内
- 15:00 講義終了（退室可）
- 15:00～17:30（オプション）質疑応答、ラボ3～9実施

# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# モジュール1 目次

- エージェントとは？
- Microsoft Copilot Studioとは？
- 2種類のMicrosoft Copilot Studio
- Power Platformとは？
- Power Platformの「環境」とは？
- まとめ

# エージェントとは？

- ・「エージェント」（Agent） = 代理人、仲介者
- ・生成AIを使用
- ・チャットインターフェイスを介して人間と会話できる
- ・質問への回答を行うだけではなく、**ツール**を使用して、ユーザーの代わりにいろいろな作業ができる
  - ・Pythonコードを生成・実行してデータを分析する
    - **コードインタープリター**
  - ・画像を生成する
    - **画像ジェネレーター**
  - ・ユーザーに代わってメールを送信する（など）
    - **Power Automateフロー**

# Microsoft Copilot Studioとは？

- ・エージェントを開発するための開発ツール
- ・<https://copilotstudio.microsoft.com/> からアクセスする
- ・ノーコード (no-code) / ローコード (low-code) スタイルでの開発に対応
  - ・GUI (グラフィカルUI) の開発画面を使用してエージェントを開発
  - ・PythonやJavaScriptなどを使ったプログラミングは不要
  - ・比較的簡単にエージェントを開発できる

[ローコード開発プラットフォーム - Wikipedia](#)

[Microsoft 365 用力スタム エンジン エージェント | Microsoft Learn](#)

# 2種類のMicrosoft Copilot Studio

- Microsoft Copilot Studio 「**Lite** Experience」
  - 旧名称 「Copilot Studioエージェントビルダー」
  - Microsoft 365 Copilot Chat内の「エージェントの作成」（または「新しいエージェント」）リンクをクリックして利用を開始
  - 簡易的なエージェントを作成できる
  - **本コースではこちらは解説しません。MS-4019コースで解説しています**
- Microsoft Copilot Studio 「**Full** Experience」
  - <https://copilotstudio.microsoft.com> にアクセスして利用を開始
  - フル機能のエージェントを作成できる
  - **本コースではこちらを解説します**

# Power Platformとは？

- Microsoftが提供する「ローコード／ノーコード開発プラットフォーム」
- 専門的なプログラミング知識がなくてもアプリ開発・業務自動化・データ分析・チャットボット構築などを簡単に行える
- Power BI: データの可視化・分析
- Power Apps: 業務アプリの開発・共有
- Power Automate: 業務プロセスの自動化
- Power Pages: Webサイトの作成・公開
- **Microsoft Copilot Studio: エージェントの開発**

# Power Platformの「環境」とは？

- Power Platformのアプリやデータ、エージェントなどを管理する場所のこと
- 「開発環境」「本番環境」のように複数の「環境」を作れる
- 「環境」作成時に地理的な場所を指定する
  - アプリやデータ、エージェントなどはその場所のデータセンターへ保存される
- 各「環境」はEntra IDテナント以下で管理される
- 「Power Platform 管理センター」で「環境」を作成・管理できる。
- <https://admin.powerplatform.com/>

# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# エージェントの主なユースケース

- **社員**をサポートするエージェント

- 新入社員をサポートするエージェントなど
- 社員の時間を節約できる

- **顧客**をサポートするエージェント

- Webサイトなどで顧客からの問い合わせに対応
- 顧客の一次対応をエージェント化して、人間は二次対応（より高度な問題の解決）に集中できる

# エージェントのハンドオフ

- ・エージェントが社員や顧客の問題を解決できない場合は、**人間のオペレーター**に対応を引き継ぐことができる
- ・これは「ハンドオフ」や「エスカレーション」と呼ばれる

# エージェント設計時の考慮点

- エージェントの**導入効果**

- すでに人間が効率的に作業ができている領域をエージェント化しても効果は薄い
- ユーザーにとって時間や手間がかかっている作業を代行するようなエージェントを作る

- エージェントを提供する**チャネル**

- どのような**チャネル**でエージェントを提供すれば、ユーザーがアクセスしやすいかを考える
  - Teams、Microsoft 365 Copilot Chat、Webサイト、Slackなど

- エージェントに接続する必要がある**データ（ナレッジ）**

- エージェントにファイルを添付する、または、外部データを接続する

# エージェントは様々な**チャネル**から利用できる

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the 'Agent' tab selected. A red box highlights the 'チャネル' (Channels) tab in the top navigation bar. Below it, another red box highlights the 'Teams と Microsoft 365 Copilot' and 'SharePoint' sections. A third red box highlights the entire list of other channels: Web アプリ, ネイティブ アプリ, Facebook, WhatsApp, Slack, Telegram, Twilio, LINE, GroupMe, Direct Line Speech, and メール.

Copilot Studio

環境 User1-57597885@LOD...

ホーム

エージェ...

フロー

ツール

...

Agent 概要 サポート情報 チャネル +6

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

Teams と Microsoft 365 Copilot

SharePoint

その他のチャネル

Web アプリ

ネイティブ アプリ

Facebook

WhatsApp

Slack

Telegram

Twilio

LINE

GroupMe

Direct Line Speech

メール

2025年12月11日

# エージェントにはさまざまなナレッジ (データ) を追加できる

## ナレッジの追加

X

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)

 **↑ ファイルをアップロードする**  
ドラッグアンドドロップ、[選択して参照](#)、または次からアップロードと同期を行います

 OneDrive  SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)

★ おすすめ

♂ 上級



↑ 提案を表示する

 公開 Web サイト

 SharePoint

 Azure AI 検索

 Dataverse

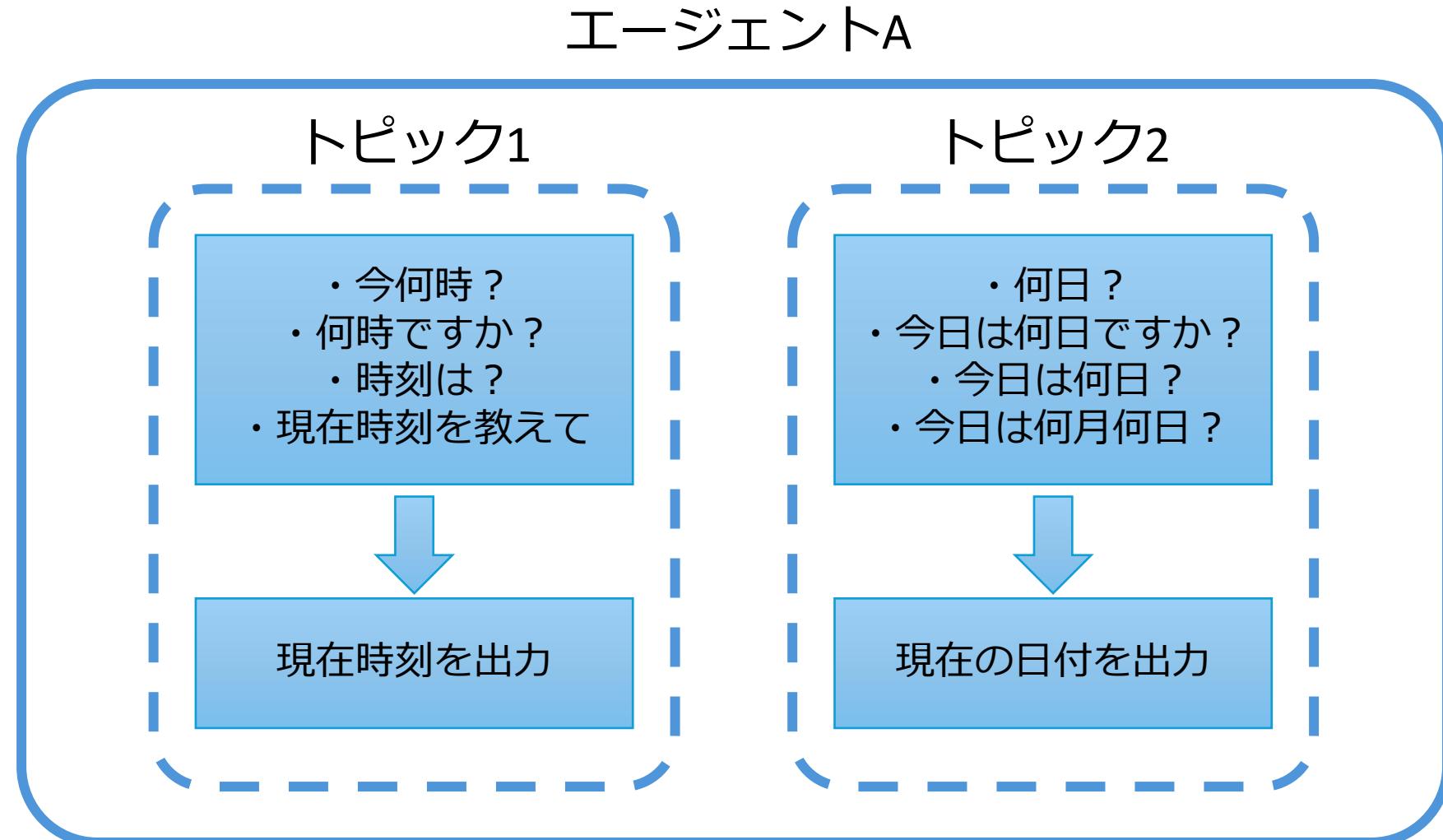
 Dynamics 365

 Salesforce

 ServiceNow

 Azure SQL

# トピック：エージェントができる作業



# トピック設計・運用の考慮事項

- トピックの種類を特定する
  - トピックは主に「情報の提供」「タスクの実行」「トラブルシューティング」の3種類に分類できる
- トピックに関連するシナリオをリストアップする
  - ユーザーがどのようにトピックを使用するかを想定して設計する
- 実装したトピックがうまく動くまで検証（テスト）を繰り返す
  - エージェントを運用しながら利用状況を監視し、改善を繰り返す

# トリガーフレーズの考慮事項

- ・**トリガーフレーズ**: トピックを選択・起動するための、ユーザーの質問など。
- ・各トピックに適切な**トリガーフレーズ**を設定する
  - ・複数のトピックに似たようなトリガーフレーズが設定されていると、ユーザーからの質問によりどのトピックを起動すればよいかがあいまいになる
- ・ユーザーがエージェントにどのような質問をするかを想定し、多様なパターンの**トリガーフレーズ**を登録する

トピック1

- ・今何時？
- ・何時ですか？
- ・時刻は？
- ・現在時刻を教えて



現在時刻を出力

# PL-7008 目次

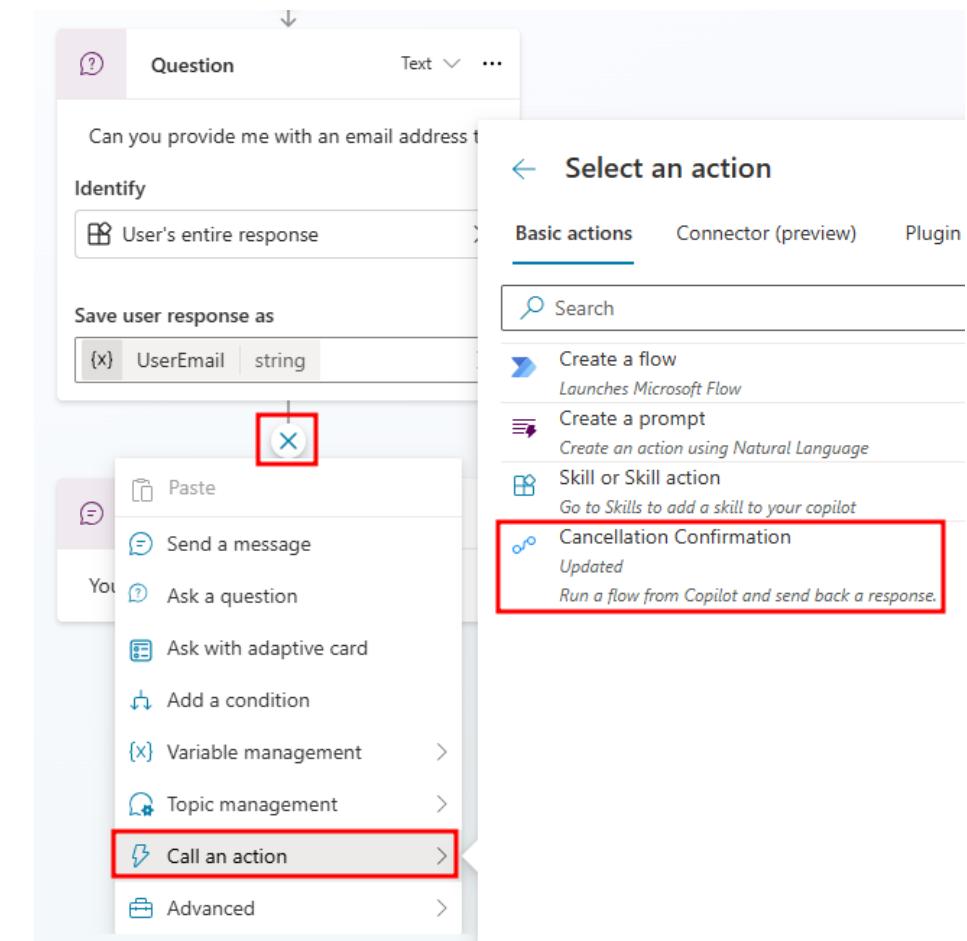
モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	1, 2
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# エージェントの機能を強化する方法（3種）

- **Power Automate フロー**を開始するアクションの作成
  - Power Automate フローをエージェントのトピック内のアクションから開始できる
- **ライブ チャット オペレーターに会話を渡す**
  - 人間のオペレーターへの引き継ぎを行うことができる
- **生成型の回答**の利用
  - エージェントは様々なナレッジソースから情報を集め、生成AIを使用して回答ができる

# 強化方法(1) Power Automate フローを開始するアクションの作成

- 「**Power Automate フロー**」では様々な操作を自動化できる。
  - たとえば「Outlookを使用してメールを送信する」といった操作が利用できる
- エージェントのトピック内に「アクションの呼び出し」ノードを追加
- そこで既存の**Power Automate フロー**を選択
  - またはフローを新規作成
- これで、このトピックが実行されるとメールが送信される
  - メールの宛先や件名といったメール送信に必要なデータは、トピック実行中にエージェントがユーザーに質問する形で収集される



# 強化方法(2)

## ライブチャットオペレーターへ会話を渡す

- ・エージェントが顧客の一次対応を行ったが、エージェントでは顧客の問題を解決できなかった、という場合、エージェントは顧客対応を**人間のオペレーター**（ライブチャットオペレーター）に引き継ぐことができる（ハンドオフ）
- ・このとき、**エージェントは、一次対応の内容を、人間のオペレーターに渡すことができる**
  - ・実際には、人間のオペレータが使用する**顧客エンゲージメントアプリ**に、一次対応のデータを渡す形で実装される
  - ・これにより、人間のオペレーターは、一次対応の内容を踏まえて、継ぎの対応ができる

「チャネル」の「顧客エンゲージメントハブ」から、対話データを引き継ぐ顧客エンゲージメントアプリを選択できる

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the following elements:

- Top Bar:** Includes icons for Home, Agent, Overview, Support Information, Channels (highlighted with a red box), and a search bar.
- User Information:** Shows "User1-57597885@LOD..." and various settings icons.
- Left Sidebar:** Features icons for Home, Agent, Flow, Tools, and More.
- Main Content Area:**
  - Channel Selection:** A message states: "Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。"
  - Direct Line Speech** and **メール** buttons.
  - Customer Engagement Hub Section:** A large red box highlights this section.
    - Dynamics 365 Customer Service** (with heart icon)
    - Telephony** (with telephone icon)
    - Genesys** (with orange 'G' icon)
    - LivePerson** (with gear icon)
    - Salesforce** (with blue cloud icon)
    - ServiceNow** (with green 'Q' icon)
    - カスタム エンゲージメントハブ** (with globe icon)

# 強化方法(3) 生成型の回答の利用

- エージェントは様々なナレッジ（情報源）から情報を集め、**生成AI**を使用して回答ができる（**生成型の回答**）
  - RAG（取得拡張生成）を簡単に実装できる
  - 具体的にはエージェントの設定で「AIが備える一般ナレッジの使用をAIに許可します」を有効にし、「会話強化」（Conversational boosting）システムトピックでナレッジの設定を行う
- ナレッジとしては公開されたWebサイト、Dataverse、ファイル、SharePoint、OneDriveなどを利用できる



[生成型の回答に関するよくあるご質問 - Microsoft Copilot Studio | Microsoft Learn](#)

[生成型の回答 - Training | Microsoft Learn](#)



# エージェントに追加できるナレッジの種類

## ナレッジの追加

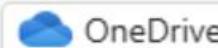
X

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)



↑ ファイルをアップロードする

ドラッグアンドドロップ、[選択して参照](#)、または次からアップロードと同期を行います



OneDrive



SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)



★ おすすめ

⌚ 上級

≡

☝ 提案を表示する

公開 Web サイト

SharePoint

Azure AI 検索

Dataverse

Dynamics 365

Salesforce

now. ServiceNow

Azure SQL

# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# Microsoft Copilot Studioで**自律エージェント**の開発が可能に（2024年10月～）

- 新しい自律型エージェント活用で、チームの可能性が革新 - News Center Japan
- 2024年10月22日
- Copilot Studioにおいて**自律エージェント**を作成する機能を含む一連の強力な新機能を発表
- より多くの顧客が AI を用いて重要なビジネスプロセスを再構築できるようになった
- Microsoftが作成した**自律エージェント**の提供も開始

# 自律エージェントとは？

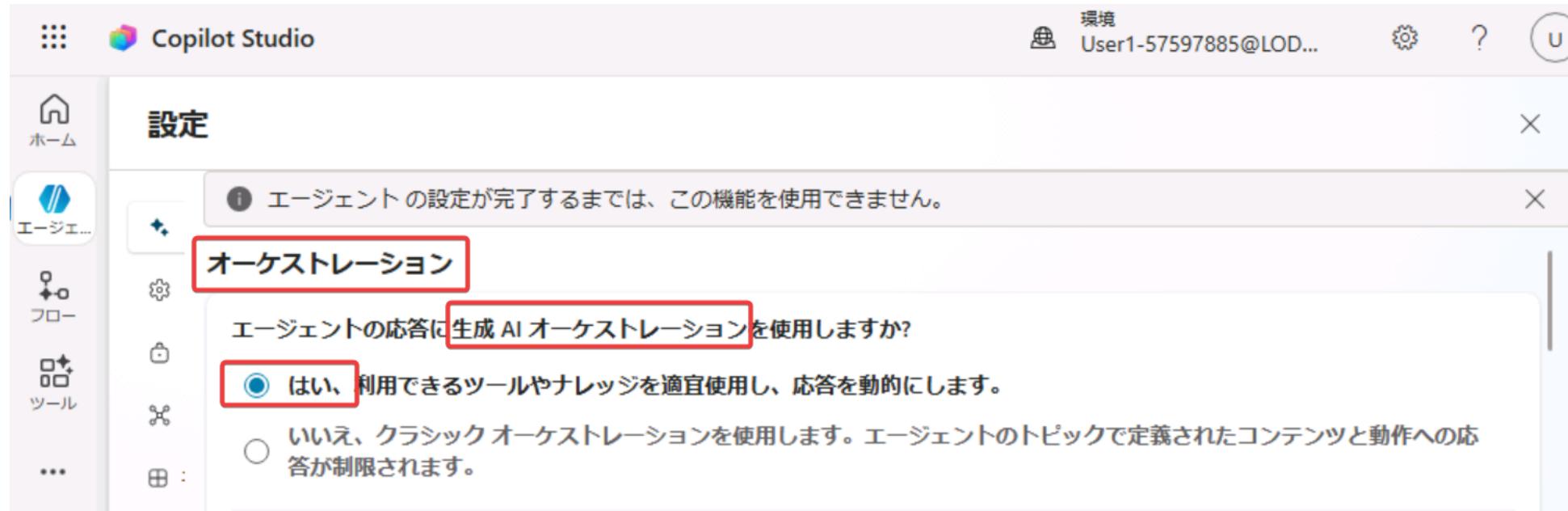
- ・従来型のエージェントは**ユーザーのプロンプト送信**によって処理を開始する
- ・自律エージェントは**トリガー**によって処理を開始する
- ・たとえば「**Outlookの受信箱に新しいメールが届いた**」場合に処理を開始する自律エージェントを作成できる
  - ・つまりこのエージェントは人間からの指示なしで、メールへの対応を実行できる

# 自律エージェントのトリガーの例

- Outlook の受信箱に新しいメールが届いたとき
- SharePoint で項目が作成されたとき
- OneDrive でファイルが作成されたとき
- Planner でタスクが完了したとき
- 一定時間が経過した (繰り返しトリガー)
- Dataverse テーブルに新しい行が追加されたとき

# トリガー

- ・トリガーは「**生成AIオーケストレーション**」が有効になっているエージェントでのみ使用できる
  - ・※エージェント作成直後デフォルトで「**生成AIオーケストレーション**」は有効になっている



# エージェントのOverview（概要）の「+トリガー」をクリック

Contoso Support Agent Overview Knowledge Tools Agents Topics Activity Analytics Channels

Triggers

Set up your agent to activate when certain events happen. [Learn more](#).

 Add trigger

Agents

Connect your agent with another agent, dedicated to handling steps of your workflow. [Learn more](#)

 Add agent

# 「新しいメールが届いたとき」トリガーを選択する例

Add trigger

Manage how your agent responds to user input and external events. This is a billable feature and will consume messages. [Learn more.](#)

All Featured Library Search

11 triggers

- Recurrence Schedule
- When an item is created SharePoint
- When a file is created OneDrive for Business
- When a row is added, modified or deleted Microsoft Dataverse
- When a task is completed Planner
- When a new response is submitted Microsoft Forms
- When an item is created or modified SharePoint
- When a new channel message is added Microsoft Teams
- When a new email arrives (V3)** Office 365 Outlook
- When a file is created (properties only) SharePoint

# ラボ1,2

- ・それでは、ここからラボ環境を使用して、実際にMicrosoft Copilot Studioを使って簡単なエージェントを作成してみましょう
- ・ラボ環境の利用にはMicrosoftアカウントが必要です。まだお持ちでない方は <https://signup.live.com/> にアクセスして Microsoftアカウントを作成しましょう

# ラボの構成

ラボ

ラボ1では、これ以降のすべてのラボで必要となる  
「Power Platform環境」の作成を行います

1, 2

ラボ2では「経費精算エージェント」を作成します

※ここまでかんたんですので  
実際にラボ環境での演習実施をおすすめします

3, 4

ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します

※3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります  
(3～9はすべて連続して実施する必要があります)

5, 6

7

本資料を見て操作の概要を確認していただくのがおすすめです

8, 9

# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# ラボ1, 2

- ラボ1: ラボのセットアップ
  - Power Platform環境の作成
  - Microsoft Copilot Studioにアクセス
- ラボ2: Copilot Studio を使用してエージェントを作成する
  - 「経費精算エージェント」を作成する
  - エージェントにナレッジを追加する
    - 経費精算に関する規程のWordファイルを追加
  - エージェントをテストする
  - エージェントを発行（公開）する
    - デモ用Webサイトでエージェントを実行する

# ラボ環境 <https://esi.learnondemand.net/> にアクセス



連絡先

ヘルプ



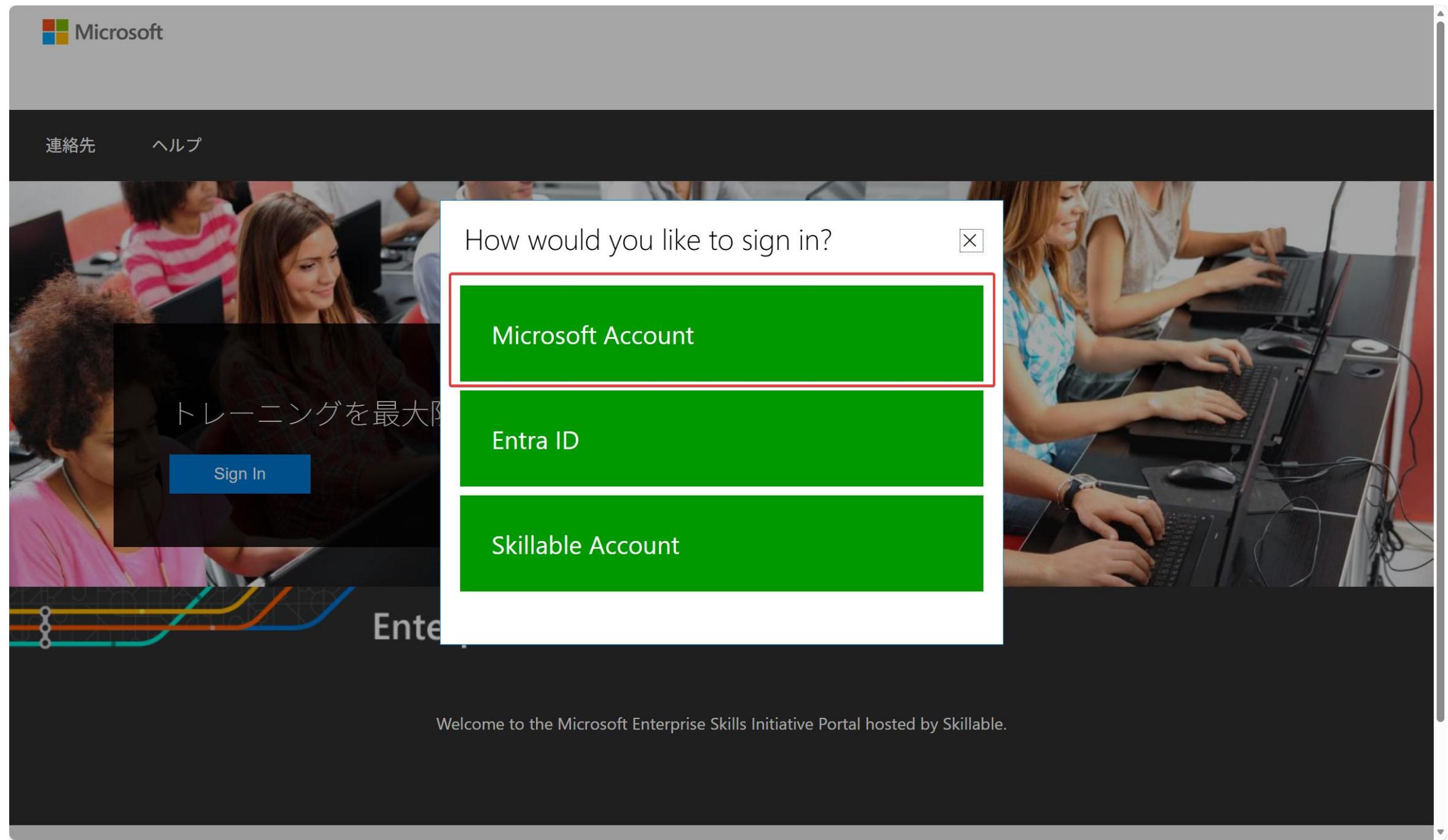
トレーニングを最大限に活用する。

Sign In

## Enterprise Skills Initiative

Welcome to the Microsoft Enterprise Skills Initiative Portal hosted by Skillable.

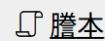
Microsoft Accountをクリックし、事前に準備したマイクロソフトアカウントでサインイン



[私のトレーニング](#)[マイダッシュボード](#)[私の成績証明書](#)[連絡先](#)[ヘルプ](#)

現在のトレーニング

トレーニングキーを入力します  
(トレーニングキーは講師よりお伝えします))

 詳細  編集 講義 [トレーニングキーを利用する](#)

常にLine Islands Standard Timeに表示されます

クラス (1)

^

# ラボを起動

円文簿 じゆふく いいん

ラボを有効にする: はい

Microsoft Learnコースウェア

ここです！

アクティビティ (予想される合計期間 6 hours)



ラボへのアクセスは2026年5月24日 18:30 (Tokyo Standard Time)に期限切れになります

0%

0 1の必要なアクティビティが完了しました

## Hands-on Labs



1



[Create agents in Microsoft Copilot Studio \(JA\) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」](#) (予想される期間 6 hours)



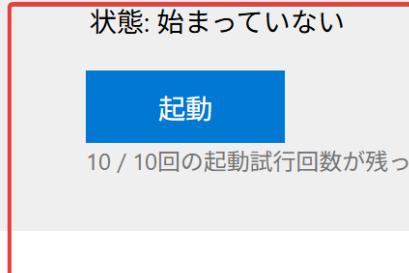
PL-7008: Create agents in Microsoft Copilot Studio [Cloud Slice Provided] - JAPANESE, All Learning Paths

必須: はい

状態: 始まっていない

起動

10 / 10回の起動試行回数が残っています



# 「ラボのセットアップ」から始めます

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. At the top, there's a header bar with icons for close, minimize, and maximize. The main title is 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'. Below the title, there are two tabs: '指示' (Instructions) and 'リソース' (Resources), with '指示' being the active tab. On the left, there's a large circular user icon labeled 'Admin'. Below it is a password input field with the placeholder 'Password' and a right-pointing arrow. At the bottom left, there are two user profiles: 'Admin' and 'Student'. The bottom right corner has language settings ('ENG'), a Japanese character icon, and a power button icon.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

**⚠ Microsoftは、Microsoftアカウントのセキュリティ要件を強化し、多要素認証（MFA）を必須としました。認証アプリケーションを使用する必要がないように、SkillableはこのラボのCloud Sliceソリューションを更新し、一時アクセスパス（TAP）トークンを使用するようになりました。**

このTAPトークンはパスワードの代わりとなり、MFAによる認証が不要になります。このラボの手順では、パスワードはTAPトークンに置き換えられており、パスワードとTAPトークンはどちらも[リソース]タブでいつでも確認できます。

免責事項 クリックして表示または非表示に ▶

**ラボのセットアップ**

ラボ仮想マシンにサインインします

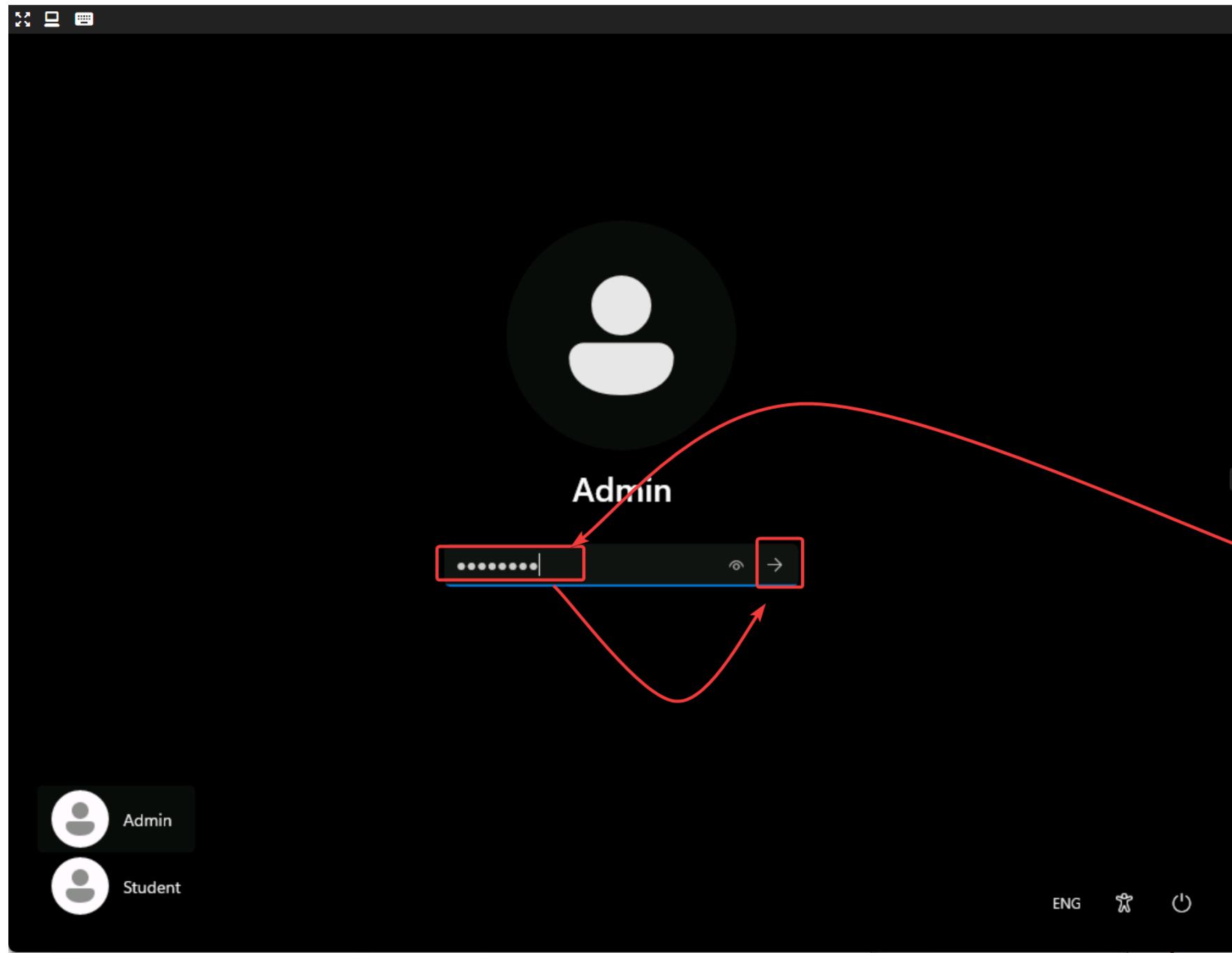
1. こんにちは Hiromichi 様、

◀ 前 次 ➔

残り5時35分

This part of the screenshot displays a note about security updates, a warning about the deprecation of MFA, and instructions for switching to TAP tokens. It also shows a 'Disclaimer' section with a link to expand or collapse its content. A red box highlights the 'Setup Lab' section, which contains the steps for logging into the lab VM. Step 1 is shown as a green bar with the text '1. こんにちは Hiromichi 様、'. Navigation arrows and a progress bar at the bottom indicate the remaining time of 5 hours and 35 minutes.

# 手順書内に書かれているパスワードを使用してWindowsデスクトップにサインイン



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

X  
終了

指示 リソース



ます

1. こんにちは Hiromichi 様、  
Base23B-W11-22H2 で、  
\* Ctrl+Alt+Delete をクリックして、Ctrl + Alt + Delete シーケンスを有効にしてログオン ページを表示させます。

上記のようなリンクはいずれも Ctrl+Alt+Deleteを選択されたマシンに送信します。これは、画面の一番左上の Commands メニュー(稻妻)を使って行うこともできます。

2. Admin として、パスワード Pa55w.rd を使ってサインインします。
3. 下の 次 > クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

1. Webブラウザーを開き、  
<https://admin.powerplatform.microsoft.com> にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合に、それを選択

← 前 次 →

残り5時33分

# Edgeを起動して、手順書内のURLにアクセス

The screenshot shows the Microsoft Edge browser window. The address bar contains the URL <https://admin.powerplatform.microsoft.com/environments>, which is highlighted with a red box and an arrow pointing to the first step in the task list on the right.

Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. 下の 次 > クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

1. Web ブラウザーを開き、  
[https://admin.powerplatform.microsoft.com/environments] にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。

2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。

3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：

- 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
- グループ: なし
- リージョン: デフォルトのリージョンを選択
- 新機能を早期に取得: いいえ
- タイプ: 開発者
- 目的: [ラボ演習] (selected)
- Dataverseストアを追加: はい

前の 次 残り5時30分

# 「リソース」タブに表示されたユーザー名を入力

The screenshot illustrates the process of entering a user name from the 'Resources' tab of the Microsoft Copilot Studio into the Microsoft sign-in page.

**Microsoft Sign-in Page:** The URL is [https://login.microsoftonline.com/common/oauth2/v2.0/authorize?client\\_id=065d9450-1e87-434e-ac...](https://login.microsoftonline.com/common/oauth2/v2.0/authorize?client_id=065d9450-1e87-434e-ac...). The user name `User1-56995923@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com` is highlighted with a red box. A red arrow points from this field to the '次へ' (Next) button.

**Azure Portal - Resources Tab:** The tab title is 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'. The '指示' (Instructions) section has a red box around the word 'リソース'. Below it, the 'Azure ポータル' section shows the URL <https://portal.azure.com/#home>. A red box highlights the user name `6046f99b-3c74-41c6-a80c-5356b5911f9d` in the 'スクリプション' (Subscription) list. Another red box highlights the user name `User1-56995923@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com` in the 'ユーザー名' (User Name) field of the 'TAP' (Task Assignment Policy) settings.

**Bottom Right Panel:** A green box highlights the 'Base23B-W11-22H2' section, which contains the user name `Admin` and password `Pa55w.rd`. A red box highlights the 'Ctrl+Alt+Delete' button. A green box also highlights the text '新しいウィンドウで開きます。' (Open in new window).

「TAP」を入力

The screenshot shows a Microsoft sign-in page for temporary access. The URL in the browser is https://login.microsoftonline.com/common/oauth2/v2.0/authorize?client\_id=065d9450-1e87-434e-ac... . The page title is "アカウントにサインイン". The Microsoft logo is at the top left, followed by the email address "user1-56995923@lodsprodmc.onmicrosoft.com". The main heading is "一時アクセス パスの入力". A red box highlights the input field for "一時アクセス パス". Below it is a checkbox labeled "一時アクセス パスを表示する" and a link "代わりにパスワードを使用する". A red arrow points from the "一時アクセス パス" input field to the "サインイン" button, which is also highlighted with a red box. At the bottom right of the page are links for "利用規約", "プライバシーとCookie", and "...". The Windows taskbar at the bottom includes icons for File Explorer, Task View, and various Microsoft Office applications like Word, Excel, and PowerPoint.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

×  
終了

Azureポータル

URL <https://portal.azure.com/#home>

サブ  
スク  
リプ  
ショ  
ン

 6046f99b-3c74-41c6-a80c-5356b5911f9d

ユーザー User1-  
56995923@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com

パス  
ワー  gMjA4h#1B@3n

TAP em2C7ZuB



Base23B-W11-22H2

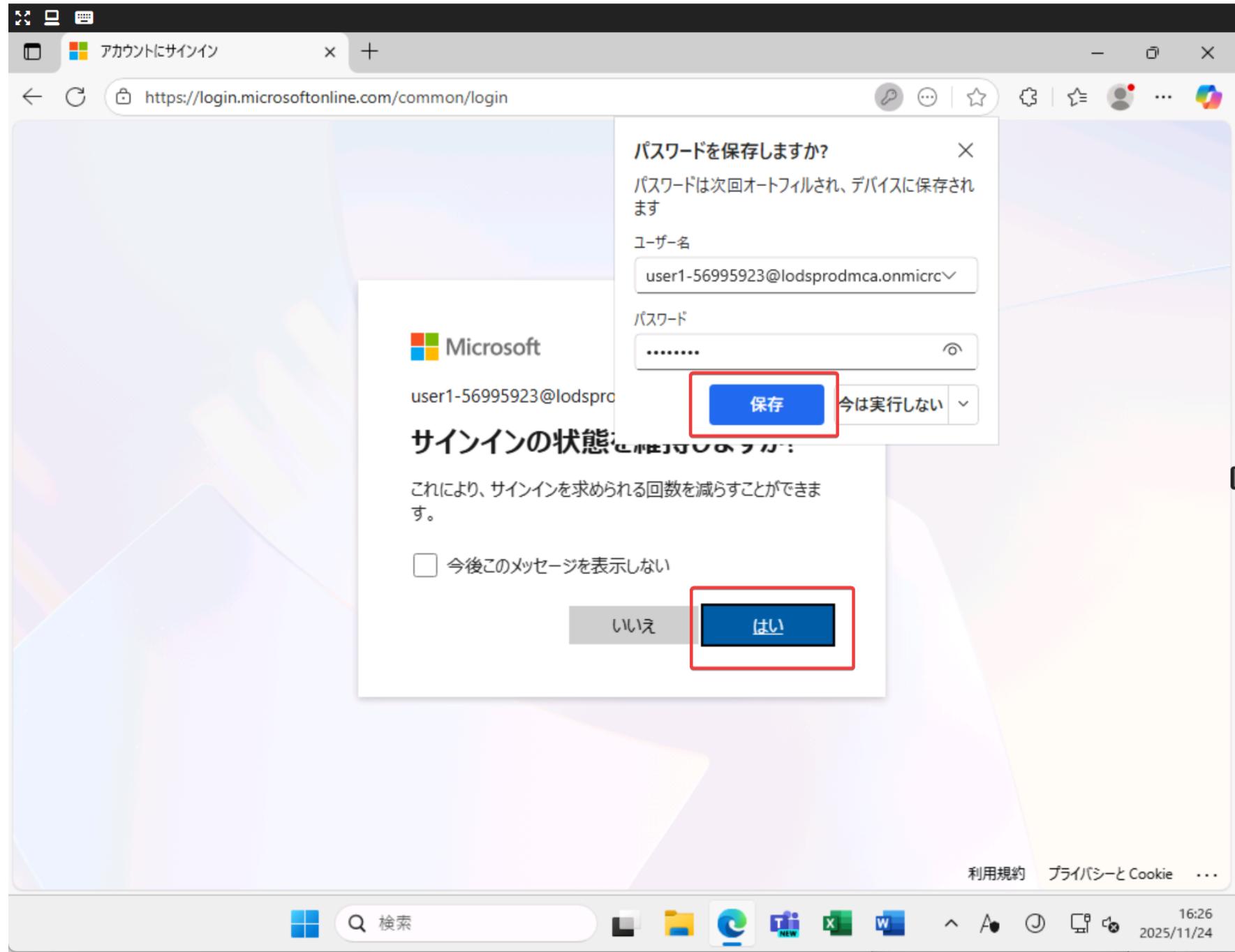
ユーザー名 Admin

パスワード  Pa55w.rd

**Ctrl+Alt+Delete**

■ 新しいウィンドウで開きます。

保存、(はい)



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

X  
終了

指示 リソース



## Azureポータル

URL <https://portal.azure.com/#home>

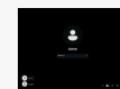
サブ  
スク  
リブ  
ショ  
ン

6046f99b-3c74-41c6-a80c-  
5356b5911f9d

ユーザー名  
User1-  
56995923@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com

パス  
ワード  
gMjA4h#1B@3n

TAP em2C7ZuB



Base23B-W11-22H2

ユーザー名 Admin

パスワード Pa55w.rd

Ctrl+Alt+Delete

新しいウィンドウで開きます。

「指示」をクリックして手順書に戻る

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the title 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'. The address bar displays the URL <https://admin.powerplatform.microsoft.com/environments>. The main content area shows a progress bar at the bottom with the text 'Azure の従量課金割引を適用'. A red arrow points from the top right towards the '指示' tab in the navigation bar, which is highlighted with a red box. The '指示' tab is currently selected, and the right-hand pane displays the following instructions:

3. 下の 次 > クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

1. Webブラウザーを開き、  
  <https://admin.powerplatform.microsoft.com/>にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
  - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
  - グループ: なし
  - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
  - 新機能を早期に取得: いいえ
  - タイプ: 開発者
  - 目的:  ラボ演習
  - Dataverseストアを追加: はい

At the bottom, there are navigation buttons: '前' (Previous) and '次' (Next) with arrows, and a progress bar indicating '残り5時27分' (Remaining 5 hours 27 minutes).

# ※「環境リストでエラーが発生しました」といったエラーは無視してかまいません

The screenshot shows the Microsoft Power Platform Management Center interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Management, Data, Security, Governance, and Licensing. The main area is titled 'Power Platform 管理センター' and has a search bar. A red box highlights the '+ 新規' (New) button in the top navigation bar. Below it, a large yellow box contains the text 'このエラーは無視して良い' (This error can be ignored). At the bottom, there's a status bar with various icons and the date '2025/11/24'.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

- 指示 リソース
1. Webブラウザーを開き、  
[https://admin.powerplatform.microsoft.com]にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
  2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
  3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
    - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
    - グループ: なし
    - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
    - 新機能を早期に取得: いいえ
    - タイプ: 開発者
    - 目的: [ラボ演習]
    - Dataverseストアを追加: はい
    - Azureの従量課金制: いいえ
    - Dataverseオプションを追加:
      - 言語: 英語
      - 通貨: USD (\$)

← 前 次 →

残り5時26分

環境の名前として「リソース」タブのユーザー名を入力、「種類」は「開発者」を選択

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

環境 | Power Platform 管理センター

https://admin.powerplatform.microsoft.com/manage/environments

新しい環境

この操作は次の対象です 容量の制約

名前 \*

User1-57597885@LODSPROMCA.on...

地域 \*

米国 - 既定

新機能を早期に取得する ①

いいえ

種類 ① \*

開発者

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

次へ

指示 リソース

Azureポータル

https://portal.azure.com/#home

サブスクリプション

83c2f874-bf42-473a-9601-9ddbef2ea1b2

ユーザー名

User1-57597885@LODSPROMCA.onmicrosoft.com

パスワード

Es8Sr8++Sr3n

TAP j\$w%5d-p

# 次のページで「保存」をクリック

環境 | Power Platform 管理センター

https://admin.powerplatform.microsoft.com/manage/environments

Power Platform 管理センター

管理

環境

+ 新規    ○ 最新の情報に更新    🗑 最近削除された

言語 \*

日本語 (日本)

この環境のユーザー インターフェイスに使用する既定の言語

通貨 \*

USD (\$)

この通貨をレポートに使用

URL

一意のドメイン名が生成されます。 [ここ](#) をクリックしてカスタム ドメインを入力してください

サンプル アプリおよびデータの展開

いいえ

保存    キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：

- 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
- グループ: なし
- リージョン: デフォルトのリージョンを選択
- 新機能を早期に取得: いいえ
- タイプ: 開発者
- 目的:  ラボ演習
- Dataverseストアを追加: はい
- Azureの従量課金制: いいえ
- Dataverseオプションを追加:
  - 言語: 英語
  - 通貨: USD (\$)
  - サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます  
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

前 次 残り5時24分

# Power Platformの「環境」の作成には時間がかかりります

- 作成した「環境」がPower Platform管理センターの一覧に表示されるまで、**10分～20分ほどかかります**
  - ここで15分程度、休憩を取っていただくことをおすすめします
- **環境の作成は1回だけ実施してください**
  - 容量不足の原因となるため、繰り返し環境作成を行わないで下さい
  - 作成操作が終わったらそのまましばらく待って下さい
- **環境の一覧画面はエラー表示になる場合がありますが、そこは無視してください**
  - 一覧画面がエラーでも環境の作成はバックグラウンドで進行します
  - **10～20分後**、一覧画面で「最新情報に更新」をクリックし、作成した環境が一覧に表示されればOKです

環境の作成が裏で進行します。作成完了まで10~20分ほど待ってください

何度も環境作成しないこと！！  
しばらく待つ

このエラーは無視して良い

環境リストの読み込み中に予期しないエラーが発生しました。ブラウザを更新してください

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. 下の 次 > クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

1. Webブラウザーを開き、  
  ➡ <https://admin.powerplatform.microsoft.com/>.  
にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
  - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
  - グループ: なし
  - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
  - 新機能を早期に取得: いいえ
  - タイプ: 開発者
  - 目的: ➡ ラボ演習
  - Dataverseストアを追加: はい
  - Azureの従量課金制: いいえ

← 前 次 →

残り5時19分

# 10~20分ほど待つと環境が作成される

The screenshot shows the Microsoft Power Platform Management Center interface. On the left, there's a sidebar with various management options like Home, Actions, and Copilot. The main area is titled 'Power Platform 管理センター' and has a search bar. A red box highlights a success message: '新しい環境 test123423423 を正常に作成しました'. Below it, a table lists environments, with another red box highlighting the newly created environment 'test123423423'. The table columns are '環境', '種類', and '状態'. The status for the new environment is '準備完了'.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。

3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：

- 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
- グループ: なし
- リージョン: デフォルトのリージョンを選択
- 新機能を早期に取得: いいえ
- タイプ: 開発者
- 目的:  ラボ演習
- Dataverseストアを追加: はい
- Azureの従量課金制: いいえ
- Dataverseオプションを追加:
  - 言語: 英語
  - 通貨: USD (\$)
  - サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます  
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

前 次 残り5時45分

# 手順書内のURLにアクセス

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window and a Microsoft Copilot Studio interface side-by-side.

**Microsoft Edge Browser:**

- Address bar: <https://copilotstudio.microsoft.com/>
- Search bar: https://copilotstudio.microsoft.com/ - 検索
- Left sidebar: 環境 (selected), データ, データ (プレビュー), データ統合, 製品, Dataverse, 管理センター

**Microsoft Copilot Studio:**

- Top right: Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」
- Top right: 終了 (Close)
- Left sidebar: 指示, リソース
- List items:
  - 目的: ラボ演習
  - Dataverseストアを追加: はい
  - Azureの従量課金制: いいえ
  - Dataverseオプションを追加:
    - 言語: 英語
    - 通貨: USD (\$)
    - サンプルアプリとデータを展開: いいえ
- Step 4: 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)
- Step 5: **https://copilotstudio.microsoft.com/にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。** (This step is highlighted with a red box and connected by a red arrow to the browser's address bar.)
- Step 6: プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
- Step 7: ウエルカムメッセージをスキップします。
- Step 8: ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

Bottom right: 前, 次, 残り5時18分

不要な案内を閉じる

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with a guide for creating agents. The guide is titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」". It includes a sidebar with navigation links like "指示" (Instructions), "リソース" (Resources), and "終了" (Exit). The main content area has a large red arrow pointing from the "終了" button at the top right to the "開始する" (Start) button at the bottom right of the guide window.

Microsoft Edge モバイル アプリのご紹介

Microsoft Edgeを使用して、MSN、Teams、Outlook からスマートフォンでリンクを開きます。モバイル アプリを今すぐダウンロードしてください。

方法その1 この QR コードをスキャンして登録

方法その2 メール

Microsoft プライバシーステートメント

開始する をクリックしてください。Bing Custom Search の使用には [使用条件](#) に同意したこととに同意した場合、[データ保護補足条項](#) が適用されます。

再通知 表示しない 開始する

指示 リソース

目的: ラボ演習

Dataverseストアを追加: はい

Azureの従量課金制: いいえ

Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます  
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

7. ウエルカムメッセージをスキップします。

8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

前 次 残り5時17分

# 不要な手順をスキップ

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. At the top, there's a header bar with the title '作成 - Microsoft Copilot Studio' and a URL 'https://copilotstudio.microsoft.com/environments/Default-4cfe372a-37a4-44f8-91b2-5faf34253c...'. Below the header, the main content area has a title 'エージェントの構築を開始' (Start Agent Construction) and a large central graphic featuring three icons: a document with horizontal lines, a colorful wavy shape, and a play button with a lightning bolt. A teal button labeled '作成' (Create) is in the top right corner. The bottom section contains a welcome message 'Copilot Studio へようこそ!' (Welcome to Copilot Studio!), a descriptive paragraph about agent construction, and two buttons: 'スキップ' (Skip) and '次へ' (Next). A note at the bottom explains AI content generation and usage conditions. The taskbar at the bottom includes icons for File, Home, Copilot Studio, Task View, Start, Taskbar settings, and a search bar.

## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 目的:  ラボ演習
  - Dataverseストアを追加: はい
  - Azureの従量課金制: いいえ
  - Dataverseオプションを追加:

- 4. 環境の状態が**準備完了**になるまで待ちます  
(表示を更新するには**更新**ボタンを使用できます)
  - 5.  <https://copilotstudio.microsoft.com>にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要がある場合があります)。
  - 6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
  - 7. ウエルカムメッセージをスキップします。
  - 8. ページの上部で**環境**を選択します。次に、**環境**を選択ペインで環境名を検索します。次に、**サポート**されている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

前

次 →

残り5時16分

# 不要なアンケート入力が表示されたら「キャンセル」

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/Default-4cfce372a-37a4-44f8-91b2-5faf34253c...

Copilot Studio 環境 LODS-Prod-MCA (defau...)

エージェントの構築を開始します 作成

説明 構成 試す

2025年11月24日 16:37

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるように エージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば  
「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できる  
ようにチームのメンバーを支援してください」などと

手動で構築を開始する場合は、いつでも '構成' ビュー  
探し、この手順をスキップできます。

Microsoft にぜひご意見をお聞かせください。

他の人に聞かれた場合、Copilot Studio を勧める可能性はどのくらいあります? \*

可能性は非常に  
低い 1 2 3 4 5 可能性は非常に  
高い

詳細情報 このデータの用途とお客様の権利。[送信] を押すと、フィードバックは Azure コンプラ  
イアンスの境界外で Microsoft に送信され、Microsoft の製品とサービスの改善に使用されま  
す。 [プライバシーに関する声明](#)

メッセージを入力してください

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります |  
Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、  
送信される可能性があります。お客様が Bing 検

キャンセル 送信

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

○ 目的:  ラボ演習  
○ Dataverseストアを追加: はい  
○ Azureの従量課金制: いいえ  
○ Dataverseオプションを追加:  
■ 言語: 英語  
■ 通貨: USD (\$)  
■ サンプルアプリとデータを展開: い  
いえ

□ 4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます  
(表示を更新するには更新ボタンを使用でき  
ます)

□ 5.  <https://copilotstudio.microsoft.com/>  
にアクセスします (資格情報を使用してサ  
インする必要がある場合があります)。

□ 6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始  
するオプションを選択します。

□ 7. ウェルカムメッセージをスキップします。

□ 8. ページの上部で環境を選択します。次に、環  
境を選択ペインで環境名を検索します。次  
に、サポートされている環境の下で、以前に  
作成した環境を選択します (自分の環境を選  
択してください - 他の環境がリストされてい  
る場合があります)

前 次 残り5時13分

# 画面上部の地球儀アイコンをクリックし、作成した「環境」に切り替える

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with sections like 'Copilot', '説明' (Explanation), '環境' (Environment), 'データプラットフォーム' (Data Platform), '環境の種類' (Environment Type), and 'メッセージを入力してください' (Please enter a message). In the center, a modal window titled '環境を選択' (Select Environment) is open, displaying a search bar and a list of environments. The list includes '対応している環境 (1)' with 'User1-57606238@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com' selected, and '既定の環境 (1)' with 'LODS-Prod-MCA (default)'. On the right, a sidebar titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」' contains numbered steps. Step 8 is highlighted with a red box and a callout pointing to the environment selection in the center modal.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

いえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます  
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)
5. <https://copilotstudio.microsoft.com/>にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要がある場合があります)。
6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
7. ウエルカムメッセージをスキップします。
8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされています) **環境を選択**
9. Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

前 次

5:39 2025/12/11 残り5時34分

アドレス欄内のURLの末尾を **~~/create/new** に書き換えてエンター



# 以下のような「エージェントの構築を開始します」画面が出ればOK！

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the title 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge'. The URL is <https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f>.

The main content area displays the 'Create agents' wizard with the following steps:

- 説明 (Description)
- 構成 (Configure)
- 試す (Test)
- 作成 (Create)

The 'Create' button is highlighted with a red box.

The right side of the screen shows a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」' sidebar with the following content:

- 指示 (Instructions):
  - 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)
  - にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要がある場合があります)。
  - プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
  - ウェルカムメッセージをスキップします。
  - ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされています)
  - Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。
- リソース (Resources)

At the bottom of the sidebar, there are '前' (Previous) and '次' (Next) buttons, and a progress bar indicating '残り5時30分' (Remaining 5 hours and 30 minutes).

画面右下の「次」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. The title bar says 'ホーム - Microsoft Copilot Studio'. The main area has a heading '説明をもとにエージェントを作成する' (Create an agent based on the description). Below it are three tabs: 'ヘルプデスク' (Helpdesk), '経費の追跡' (Expense tracking), and 'HR と福利厚生' (HR and Benefits). A large callout box contains the text: 'このエージェントの役割を日常の言葉で説明します' (Describe the agent's role in everyday language) and '「プレビュー」とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください' (Additional usage conditions apply to features labeled 'Preview'. Refer to the usage terms). Below this is a section titled 'エージェントを探索する' (Explore agents) with four cards:

- Web サイトについてよくあるご質問** (Agent template)  
エージェントテンプレート  
Web サイトのコンテンツやその他のナレッジを使用し、ユーザーの質問に即座に回答してください。
- 音声** (Agent template)  
エージェントテンプレート  
音声機能を搭載したエージェント。
- 安全な旅行** (Agent template)  
エージェントテンプレート  
旅行に関する一般的な質問に回答し、それに関連する健康や安全のガイドラインを提供します。
- 財務インサイト** (Agent template)  
エージェントテンプレート  
組織の財務書類や他の利用可能なリソースから情報を簡潔にす

The right side of the screen shows a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' guide with steps numbered 1 through 9. Step 9 is highlighted with a red border around the '次' (Next) button. The sidebar on the right includes icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and More, along with a search bar and a date/time indicator '16:53 2025/11/24'.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

- 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)
- <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。
- プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
- ウエルカムメッセージをスキップします。
- ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)
- Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

前 次 → 残り時間5

# ラボ1, 2

- ラボ1: ラボのセットアップ
  - Power Platform環境の作成
  - Microsoft Copilot Studioにアクセス
- ラボ2: Copilot Studio を使用してエージェントを作成する
  - 「経費精算エージェント」を作成する
  - エージェントにナレッジを追加する
    - 経費精算に関する規程のWordファイルを追加
  - エージェントをテストする
  - エージェントを発行（公開）する
    - デモ用Webサイトでエージェントを実行する

# 手順書の「エージェントを作成する」手順1~4手順はスキップし、5から始める

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/4bf7971a-5d5d-effe-b754-c...

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるようにエージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」などと指示できます。どのような機能が必要ですか?

手動で構築を開始する場合は、いつでも'構成'ビューに切り替えることができます。または'作成'を選択し、この手順をスキップできます。

Create an agent to help employees with expense claims.

AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、使用条件とMicrosoftプライバシーステートメントが適用されます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

エージェント作成エクスペリエンスをスキップできます。この演習では、チャットインターフェイスを使用します。

5. 次のプロンプトを入力します。

prompt  タイプ

Create an agent to help employees w...

6. Copilot Studioからの応答を確認します。チャットペインは次のような外観をしています。

Hello! I'm here to help you build an agent so you can get more done. You can say something like 'provide best practices for project management' or 'help my teammates onboard to a new project.'

Agent

Language: English (en-US)

An agent designed to help employees with their expense claims by providing guidance, answering questions, and offering tips for efficient processing.

← 前 次 →

残り5時28分

# エージェントの名前が提案される。「ok」と入力して送信

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent. The main window displays a step-by-step guide: "エージェントの構築を開始します" (Agent construction starts), with tabs for "説明" (Description), "構成" (Configuration), and "試す" (Test). A red box highlights the word "ok" in a button, with a red arrow pointing to a "Send" button. Below the main area, a note states: "AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、使用条件とMicrosoftプライバシーステートメントが適用されます。" The status bar at the bottom shows "5:48" and "2025/12/11".

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

pipe your message

The conversational creation experience and resulting agent will contain preview features. By using the AI features listed preview, you agree to the supplemental preview terms. For other AI features, you agree to the supplemental terms. [View terms](#)

7. 会話を続行してエージェントを定義します。エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください (後でエージェントのナレッジソースを追加します)。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択

← 前 次 →

残り5時25分

# 「申請手順の案内」と入力（コピー＆ペースト）して送信

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/4bf7971a-5d5d-effe-b754-c...

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明

成 試す

Copilot

エージェント名は「経費申請サポート」に設定しました。

次に、このエージェントが従業員の経費申請をどのようにするか、具体的な内容や機能についてご希望があれば教えてください。たとえば、「申請手順の案内」「必要書類の確認」「よくある質問への回答」など、どのようなサポートを重視したいかご指示いただけますか？

申請手順の案内

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

検索

5:52  
2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ターフェイスを提供して応答します。

ヒント: [Skip to Configure] オプションを使用すると、チャットベースのエージェント作成エクスペリエンスをスキップできます。この演習では、チャットインターフェイスを使用します。

5. 次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ 写し

Create an agent to help employees w...

6. Copilot Studio からの応答を確認します。チャットペインは次のような外観をしています。

前 次 残り5時21分

# 「なし」と入力（コピー・ペースト）して送信

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/4bf7971a-5d5d-effe-b754-c...

Copilot Studio

### エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

メニューを非表示にする  
... その他のアクション  
Copilot に質問  
□ コピー  
検索

申請手順の案内を中心に、経費申請サポートエージェントの機能を追加しました。

このエージェントは、従業員からの経費申請に関する質問に丁寧に対応し、申請手順を詳しく案内します。必要な書類や入力項目の説明、よくある質問への迅速な回答も行います。点があれば追加で確認し、常に正確で最新の情報を提供するよう努めます。

次は、エージェントに参照させたい知識ソース（URLなど）があればご指定ください。このアップは任意ですので、追加したい場合はURLを教えてください。追加がなければ「なし」とご回答ください。

なし

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

5:53 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください (後でエージェントのナレッジソースを追加します)。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます (左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます)。

← 前 次 →

残り5時21分

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/crea...

Copilot Studio 環境 lab92837492532 作成 ...

## エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

ユースケースは「社員サポート」に設定しました。  
次は、このエージェントがどのようなサポートを行うか、具体的な内容や対応範囲について詳しく決めていきましょう。たとえば「経費申請の手順案内」「必要書類の説明」「申請状況の確認」など、どのようなサポートを希望されますか？ご要望をお聞かせください。

パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください（後でエージェントのナレッジソースを追加します）。

Copilot  
ご要望に従い、現時点ではパブリックな Web サイトを知識ソースとして利用せず、案内を行います。  
次は、エージェントに追加したい知識ソース（URLなど）があればご指定いただけますが、このステップは後からでも設定可能です。今は追加せずに進めて問題ありません。  
他にエージェントに加えたい機能や修正点はございますか？

税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。  
Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

検索 検索

17:00 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Type your message  
会話

The conversational creation experience and resulting agent will contain precise features. By using the AI features listed below, you agree to the supplemental privacy terms. For other AI features, you agree to the All Features supplemental terms. [See additional terms and conditions](#).

□ 7. 会話を続行してエージェントを定義します。エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください（後でエージェントのナレッジソースを追加します）。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

□ 8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます（左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます）。

Overview - Expense Helper | Microsoft Copilot Studio

← 前 次 →

残り4時53分

# 「作成」をクリック

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/crea...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

作成

Copilot

ご要望に従い、現時点ではパブリックなWebサイトを知識ソースとして利用せず、案内を行います。次は、エージェントに追加したい知識ソース（URLなど）があればご指定いただけますが、このステップは後からでも設定可能です。今は追加せずに進めても問題ありません。

他にエージェントに加えたい機能や修正点はございますか？

税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

Copilot

「経費サポート」では、税金に関するアドバイスは行わないよう設定しました。  
他に追加したい内容や修正したい点があればお知らせください。

メッセージを入力してください

AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、使用条件とMicrosoftプライバシーステートメントが適用されます。

17:01 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます(左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます)。

Your agent is ready! Here's what's next:

- Add actions so your agent can do things for you
- Build topics to focus and guide how your agent answers
- Publish your agent so others can use it

Details

Name: Expense Helper

Description: An agent designed to help employees with their expense claims by providing guidance for efficient processing.

Instructions

- Assistant employees with submitting and managing their expense claims.
- Provide guidance on the expense item process, including required documentation.

Ask a question or describe what you need

A remove age

Make sure all generated content is accurate and appropriate before using. See terms

9. [Test your agent] ペインで、次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ 写し

前 次 残り4時52分

概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots/1

Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントの設定が完了するまでは、この機能を使用できません。

詳細

名前 経費サポート

説明 従業員が経費精算に関する質問や手続きをスムーズに行えるようサポートします。AIアシスタントとして、従業員の負担を軽減します。

オーケストレーション ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。

エージェントのモデルを選択します

このエージェントは主にモデルを使用して推論と応答を行います。実験段階です。詳細情報

GPT-4.1 (既定値)

環境 lab92837492532

検索

17:02 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

9. [Test your agent] ペインで、次のプロンプトを入力します。

prompt  タイプ  書き込み  
Hello

その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。

10. 次に、次のプロンプトを試してください。

prompt  タイプ  書き込み  
Who should I contact about submitting

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう

← 前 次 →

残り4時51分

概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots... 検索

Copilot Studio

環境 lab92837492532

ホーム 経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

エージェントをテストする

あいさつ トピック 進行中

説明 こんにちは、おはようございます

語句 こんにちは、おはようございます

根拠 ① 質問するか、または目的を説明します

トピック AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

検索

17:03 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

A new agent is created for employees with their expense claims by providing guidance for efficient processing.

Instructions

- Assist employees with submitting and managing their expense claims.
- Provide guidance on the expense claim process, including required documentation.

Make sure generated content is accurate and appropriate before using. [See terms](#)

9. [Test your agent] ペインで、次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ 写し

Hello

その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。

10. 次に、次のプロンプトを試してください。

prompt タイプ 写し

Who should I contact about submitting my expense claim?

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう

← 前 次 →

残り4時50分

概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots... 環境 lab92837492532

Copilot Studio

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

エージェントをテストする

あいさつ トピック 進行中

説明 こんにちは、おはようございます。さらに、生成AIを設定することでCopilotにナレッジを追加することができます。

語句 こんにちは、ご用件をお申し付けください。

根拠 Who should I contact about submitting an expense claim?

トピック AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

検索

ホーム 作成 フロー ツール ...

17:03 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

prompt タイプ 書き込み

Hello

その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。

10. 次に、次のプロンプトを試してください。

prompt タイプ 書き込み

Who should I contact about submitting an expense claim?

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう。

prompt タイプ 書き込み

What's the expense limit for a hotel?

← 前 次 → 残り4時50分

概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots... 検索 環境 lab92837492532 テスト

Copilot Studio

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

エージェントをテストする

あいさつ トピック

経費精算申請の提出先は誰ですか? ど... 2.41s 完了

経費ナレッジ クエリ 応答 質問するか、または目的を説明します

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

検索 Microsoft Edge Microsoft Word Microsoft Excel Microsoft Powerpoint 17:04 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

を入力します。

prompt タイプ 書き込み

Hello

その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。

10. 次に、次のプロンプトを試してください。

prompt タイプ 書き込み

Who should I contact about submitting an expense claim?

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう。

prompt タイプ 書き込み

What's the expense limit for a hotel?

← 前 次 → 残り4時49分

概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots/... 環境 lab92837492532

Copilot Studio

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

エージェントをテストする

あいさつ  
トピック

経費精算申請の提出先は誰ですか? ど... 2.41s  
ナレッジ

完了

経費ナレッジ  
クエリ  
経費精算申請の提出先は誰ですか?  
応答  
経費精算申請の提出先は誰ですか? 通常、経費精算申請の提出先は社内にいることが多いです。まずは、社内の担当部署に連絡を取ってください。  
たった今  
What's the expense limit for a hotel stay?  
42/2000

ナレッジ

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう。

prompt  タイプ  対話  書き込み

What's the expense limit for a hotel stay?

ここでも、応答は適切ではあるものの汎用的である可能性があります。実際の組織では、エージェントが会社の経費ポリシーに基づいてより具体的な応答を提供する必要があります。

12. [Test your agent] ペインを閉じます。

## エージェントでトピックを管理する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想される

前 次 →

17:04 2025/11/24 残り4時49分

概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots... 環境 lab92837492532

Copilot Studio

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

エージェントをテストする

あいさつ  
トピック

経費精算申請の提出先は誰ですか? ど... 2.41s  
ナレッジ

ホテル宿泊費の経費精算における上限... 2.59s  
ナレッジ

完了

環境 lab92837492532

検索 公開 設定 ... テスト

新しいテストセッションを開始する 評価

確認ください。また、申請書類の提出方法や必要書類についても、担当部署に確認すると確実です。  
他にご質問がございましたら、どうぞご相談ください。

1 分前 What's the expense limit for a hotel stay?

ホテル宿泊費の経費精算における上限額は、会社ごとに定められた社内規定によって異なります。一般的

質問するか、または目的を説明します  
0/2000

ナレッジ AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう。

prompt タイプ 写し

What's the expense limit for a hotel stay?

ここでも、応答は適切ではあるものの汎用的である可能性があります。実際の組織では、エージェントが会社の経費ポリシーに基づいてより具体的な応答を提供する必要があります。

12. [Test your agent] ペインを閉じます。

## エージェントでトピックを管理する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想され

← 前 次 →

17:05 2025/11/24 残り4時48分

指示 リソース

prompt

タイプ

写し

What's the expense limit for a hotel?

ここでも、応答は適切ではあるものの汎用的である可能性があります。実際の組織では、エージェントが会社の経費ポリシーに基づいてより具体的な応答を提供する必要があります。

12. [Test your agent] ペインを閉じます。

## エージェントでトピックを管理する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想されるよくある質問や要求など、トリガーへの明示的な応答を提供できます。

1. エージェントのページで、[Topics] タブを選択してトピックを表示します。



← 前

次 →

残り4時48分

概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots... 17:05 2025/11/24

環境 lab92837492532

Copilot Studio

## 経費サポート

概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

### エージェントをテストする

あいさつ トピック

経費精算申請の提出先は誰ですか? ど... 2.41s

ナレッジ

ホテル宿泊費の経費精算における上限... 2.59s

ナレッジ

完了

環境 lab92837492532

公開 設定 ... テスト

+ 新しいテストセッションを開始する 評価

ります。一般的には、役職や出張先、宿泊日数などによって上限額が設定されている場合が多いです。たとえば「国内出張の場合は1泊〇〇円まで」「海外出張の場合は1泊〇〇円まで」といった具体的な金額が規定されています。

正確な上限額については、貴社の経費精算規定や出張旅費規程をご確認いただくか、総務部または経理部などの担当部署へお問い合わせください。規定書の名称や確認方法についてもご案内できますので、ご不明な場合はお知らせください。

たった今

質問するか、または目的を説明します  
0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

ナレッジ

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

検索

ホーム 作成 フロー ツール ...

概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots/Expense-Helper

Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート

+7

ツール  
エージェント  
**トピック**

活動  
評価  
分析  
チャネル

編集

申請の手順や必要書類、承認フロー

78/1024

詳細

名前 経費サポート

説明 従業員が経費精算に関する質問や手続きをスムーズに手順化するため、申請の手順や必要書類、承認フローなどについて案内し、従業員の負担を軽減します。

オーケストレーション

ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。詳細情報 有効

エージェントのモデルを選択します

このエージェントは主にモデルを使用して推論と応答を行います。実験段階のモデルにはプレビュー使用条件が適用されます。詳細情報

GPT-4.1 (既定値)

検索

17:06 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

## する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想されるよくある質問や要求など、トリガーへの明示的な応答を提供できます。

- エージェントのページで、[Topics] タブを選択してトピックを表示します。

Topics - Expense Helper | Microsoft Copilot Studio

Overview Knowledge Topics Actions

Add a topic

Name	Trigger	Description	Editing	Last modified	Errors	Enabled
Goodbye	Phrase	This topic triggers...	User1-4099850...	2025-11-24 17:06:21	0	On
Greeting	Phrase	This topic triggers...	User1-4099850...	2025-11-24 17:06:21	0	On
Start Over	Phrase	This topic triggers...	User1-4099850...	2025-11-24 17:06:21	0	On
Thank you	Phrase	This topic triggers...	User1-4099850...	2025-11-24 17:06:21	0	On

エージェントには、ユーザーからの入力によってトリガーされるカスタムトピックと、エラーや予期しない入力など、特定のイベントによってトリガーされる追加のシステムトピックがいくつかあります。トピックをカテゴリ別にフィルター処理するか、[All] フィルターを使用してすべてを表示できます。

「Creating」カスタムトピックを選択して作成

前

次

残り4時47分

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots... 環境 lab92837492532

Copilot Studio 経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ トピックの追加 カスタムトピックの検索

すべて カスタム(4件) システム(9件)

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
あいさつ	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン
ありがとうございます	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン
お問い合わせありがとうございます	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン
最初からやり直す	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン

最終更新日時 今

ツール

検索

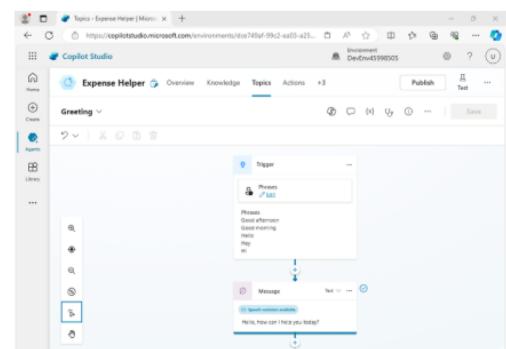
17:06 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

エージェントには、ユーザーからの入力によってトリガーされるカスタムトピックと、エラーや予期しない入力など、特定のイベントによってトリガーされる追加のシステムトピックがいくつかあります。トピックをカテゴリ別にフィルター処理するか、[All] フィルターを使用してすべてを表示できます。

2. [Greeting] カスタムトピックを選択して、作成キャンバスに表示します。これは、トピックを作成および編集するためのビジュアルデザイナーであり、次のようにになります。



[Greeting] トピックは、次のいずれかの語句が存在する入力によってトリガーされます。

- Good afternoon

前

次

残り4時47分

# ※確認のみ

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

copilotstudio.microsoft.com は次のことを求めています:

- クリップボードにコピーされたテキストや画像の参照

許可

環境 lab92837492532

公開 設定 テスト

あいさつ

トリガー

エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: こんにちは、おはようございます

メッセージ テキスト

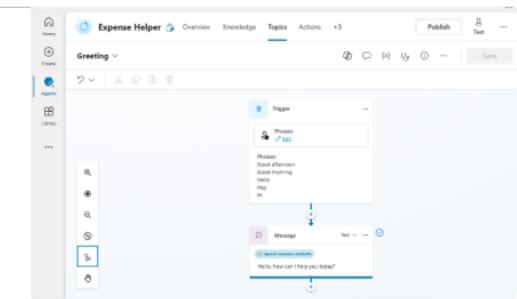
音声のバリエーションを使用できます。

検索

17:07 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース



[Greeting] トピックは、次のいずれかの語句が存在する入力によってトリガーされます。

- Good afternoon
- おはようございます
- Hello
- Hey (やあ)
- Hi

このトリガーへの応答は、ユーザーに「Hello. How can I help you today?」というメッセージを返すことです。エージェントにこのトピックを含めると、テスト時に以前確認した応答について説明します。

- 3. [Topics] ページに戻り、[System] トピックを表示します。これらには、会話内的一般的なイベントに関するトピックが含まれることに注意します。具体的には、次のシステムトピックに注意します。

前 次

残り4時46分

# ※確認のみ

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, and Tools. The main area displays a topic named '経費サポート' (Expense Support) under the 'Topics' tab. A message at the top says 'エージェントがプロビジョニングされました.' (Agent has been provisioned). Below it, a 'Trigger' section is highlighted with a red box and a red arrow pointing to a red button labeled '確認のみ' (Only confirmation). The 'Trigger' section contains a card for 'Greeting' with a 'Trigger' card showing 'Presses Good morning' and a 'Message' card with the text 'Hello, how can I help you today?'. A note below says 'このツールは次のようなクエリを処理できます: こんにちは、おはようございます' (This tool processes the following queries: Hello, Good morning).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

The right side of the screen shows the 'Topics' page. A red box highlights the 'Expense Helper' topic. To the right of the topic, there's a detailed description of the 'Greeting' trigger. It states: '[Greeting] トピックは、次のいずれかの語句が存在する入力によってトリガーされます。' (The topic triggers based on the presence of any of the following input words: 'Good afternoon', 'おはようございます', 'Hello', 'Hey (やあ)', and 'Hi'). Below this, another note says: 'このトリガーへの応答は、ユーザーに「Hello. How can I help you today?」というメッセージを返すことです。エージェントにこのトピックを含めると、テスト時に以前確認した応答について説明します。' (The response to this trigger is 'Hello. How can I help you today?' When this topic is included in the agent, it will explain the previous confirmed responses during testing).

3. [Topics] ページに戻り、[System] トピックを表示します。これらには、会話内的一般的なイベントに関するトピックが含まれることに注意します。具体的には、次のシステムトピックに注意します。

前 次

残り4時45分

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

概要 トピック

エージェントがプロビジョニングされました。

+ トピックの追加

すべて カスタム (4件) システム (9件)

システムトピックの検索

最終更新日時 今

確認のみ

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
エスカレートする	システム	担当者	User1-56995923 6 分前		オフ	オフ
エラー発生時	システム	エラー	User1-56995923 6 分前		オフ	オフ
サインイン	システム	サイン	User1-56995923 6 分前		オフ	オフ
fallback	システム	未知の	User1-56995923 6 分前		オフ	オフ
会話の開始	システム	会話開始	User1-56995923 6 分前		オフ	オフ
会話の強化	システム	未知の	User1-56995923 6 分前		オフ	オフ

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

認した応答について説明します。

3. [Topics] ページに戻り、[System] トピックを表示します。これらには、会話内の一般的なイベントに関するトピックが含まれることに注意します。具体的には、次のシステムトピックに注意します。

- 会話強化: このトピックは、エージェントが対応するトピックを識別できないメッセージ（ユーザーの意図が不明）をユーザーが送信したときにトリガーされます。次に、このトピックでは、生成AIを使用してユーザーのメッセージへの応答を試みます。
- フォールバック: このトピックは、意図が不明で、適切な会話型AI応答を生成できない場合に応答する「フェールセーフ」トピックです。フォールバックトピックには、ユーザーが会話を正常に終了する前に最大3回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

4. [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilotを使用して説明から追加] を選択します。

← 前 次 →

17:08 2025/11/24 残り4時45分

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

環境 lab92837492532

指示 リソース

経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ トピックの追加

最初から システム (9 件)

Copilot で説明をもとに追加する

システムトピックが必要です。存在しない場合は、意図したとおりにエージェントが動作しない可能性があります。システムトピックは削除できません。

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
エスカレートする	システム	担当者	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オン
エラー発生時	システム	エラー	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オン
サインイン	システム	サイン	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オン
フォールバック	システム	未知の	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オン
会話の開始	システム	会話開始	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オン
会話の強化	システム	未知の	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オン

検索

17:09 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

する前に最大 3 回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

4. [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilot を使用して説明から追加] を選択します。

5. [Copilot を使用して説明から追加] ダイアログ ボックスで、新しいトピックに **Ask about expenses contact** という名前を付け、次のテキストを入力して、トピックの内容を Copilot Studio に伝えます。

prompt タイプ 写し

When the user asks who to contact a

注: Copilot の結果は一定ではないため、期待する結果を得るには、このプロンプトをいろいろと試してみる必要があります。

6. [作成] を選択します

← 前 次 →

残り4時43分

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

## Copilot で説明をもとに追加する

エージェントが対応するべきタスクについて説明を記述すると、Copilot がトピックを作成します。[詳細情報](#)

### トピック名を指定する \*

Ask about expenses contact

### トピックを作成する... \*

When the user asks who to contact about expense claims, tell them to send an email to finance@contoso.com

AI で生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。[使用条件を読む](#)

または、次のいずれかの例を選んで開始してください

- 他のユーザーにピザを注文してもらいます。一般的な種類のピザの中から選んで注文数を指定してもらいます。
- ユーザーの名前、年齢、生年月日を受け入れ、さらにユーザーへの応答を繰り返します。
- ユーザーの郵便番号、都道府県以下の住所を収集します。ユーザーは各質問を 4 回まで再試行できます。

この他の例を表示

作成 キャンセル

トピックは既に存在します。別の名前を入力して登録します。

トピック名を入力

説明を入力

トピックを作成

コパイロットは何をサポートできますか?

フォールバック システムトピック 未知の... User1-56995923 7 分前 オン

検索

17:10 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

する前に最大 3 回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

- [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilot を使用して説明から追加] を選択します。
- [Copilot を使用して説明から追加] ダイアログ ボックスで、新しいトピックに **Ask about expenses contact** という名前を付け、次のテキストを入力して、トピックの内容を Copilot Studio に伝えます。

prompt タイプ 書し

When the user asks who to contact a

注: Copilot の結果は一定ではないため、期待する結果を得るには、このプロンプトをいろいろと試してみる必要があります。

6. [作成] を選択します

前 次 残り 4 時 43 分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and a search bar. The main area has tabs for Home, Create, Topics, and a selected 'Topic'. A message says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent provisioned successfully). Below it, a section titled 'Ask about expenses contact' is shown with a back arrow. The right side features a 'Copilotで編集する' (Edit with Copilot) window. It includes a 'トリガー' (Trigger) section with a 'エージェントが選択する' (Agent selects) option and a '編集' (Edit) button. A text box contains a template for contacting the expenses department. A large blue '保存' (Save) button is highlighted with a red box.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン (右上) を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し  
Who should I contact about submitti

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです (入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーリーするのに十分近いはずです)。

## 生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測するにはできません。現在、この

前

次 →

残り4時42分

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

トピックが保存されました!

Ask about expenses contact

トリガー エージェントが選択する

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを生成します: who do I contact about expenses department contact, how can I reach the expenses team, expense contact info, who handles expenses...

AIで生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。使用条件を読む

検索

17:12 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン (右上) を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し

Who should I contact about submitti...

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです (入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

## 生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測することができません。

前

次 →

残り4時41分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, Tools, and a search bar. The main area has a title '経費サポート' and a sub-section 'Ask about expenses contact'. A message says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent provisioned). Below it, a 'トリガー' (Trigger) card shows a condition 'エージェントが' (Agent is) and a description of the function. A large text box contains a generated response: '数などによって上限額が設定されている場合が多いです。たとえば「国内出張の場合は1泊〇〇円まで」「海外出張の場合は1泊〇〇円まで」といった具体的な金額が規定されています。正確な上限額については、貴社の経費精算規定や出張旅費規程をご確認いただくか、総務部または経理部などの担当部署へお問い合わせください。規定書の名称や確認方法についてもご案内できますので、ご不明な場合はお知らせください。' At the bottom, a text input field says 'Who should I contact about submitting an expense claim?' with a character count of '55/2000'.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン(右上)を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し  
Who should I contact about submitting an expense claim?

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです(入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

## 生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測するには向いていません。

← 前 次 →

残り4時41分

# 「Ask about expence contact」トピックが実行された

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more. The main area has a title bar 'トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio'. Below it, there's a search bar, a public setting button, and a test button. The main content area shows a '新しいテストセッションを開始する' (New Test Session) dialog with a message: 'ご不明な場合はお知らせください。' (If you have any questions, please let us know.) Below this, there's a list of test cases:

- あいさつ トピック
- 経費精算申請の提出先は誰ですか? ど... 2.41s ナレッジ
- ホテル宿泊費の経費精算における上限... 2.59s ナレッジ
- Ask about expenses contact トピック 0.02s

The 'Ask about expenses contact' topic card is highlighted with a red border. It shows a history of interactions:

- User: Who should I contact about submitting an expense claim?
- AI: For expense claims, please send an email to [finance@contoso.com](mailto:finance@contoso.com).

At the bottom of the card, there's a note: 'AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。' (Please check the generated content for accuracy and appropriateness before use.)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン(右上)を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し

Who should I contact about submitti...

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいています(入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

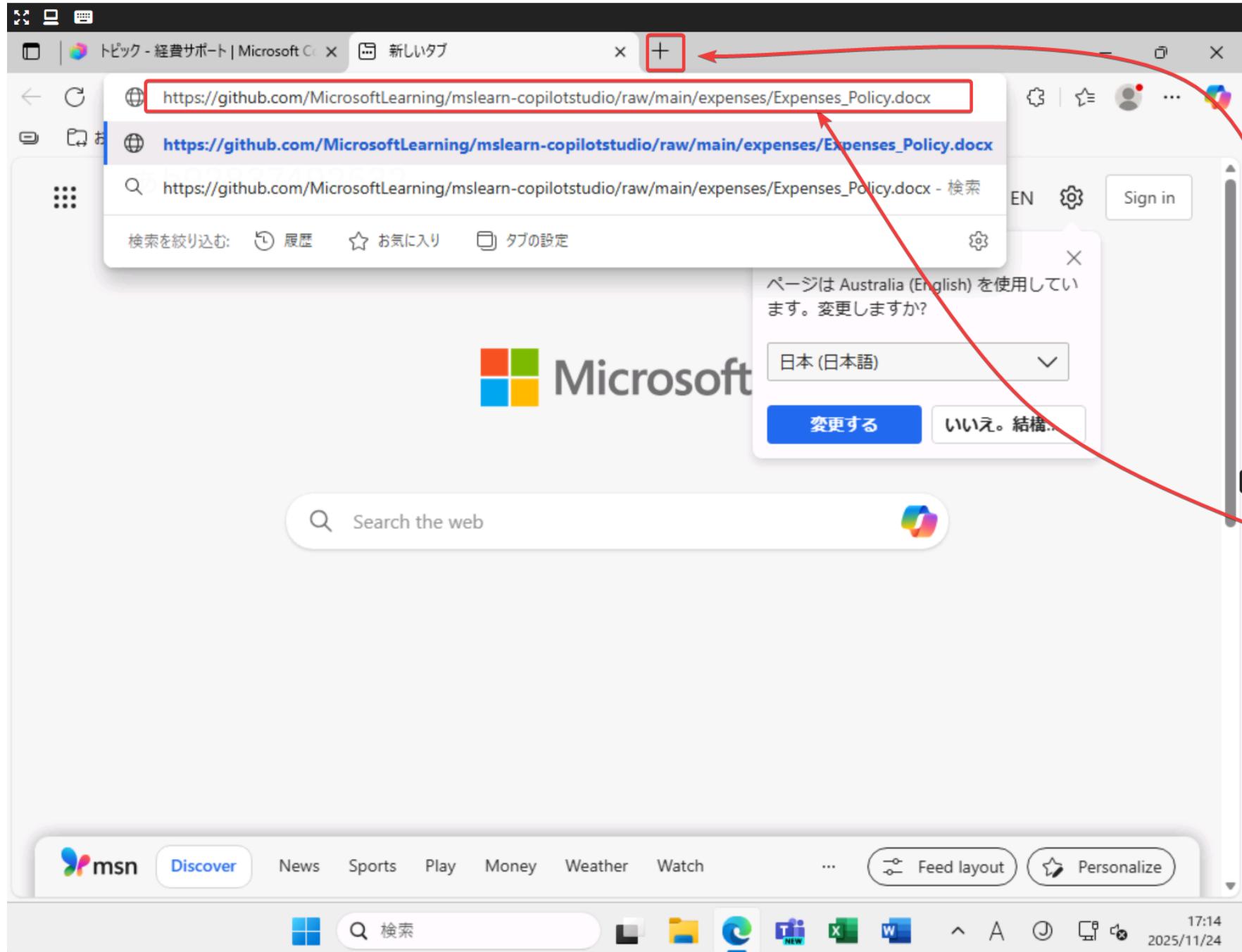
## 生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測するにはまだ早い段階です。

← 前 次 →

17:13 2025/11/24 残り4時40分

# 新しいタブを開き、手順書内のURLを開く



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

いなくとも、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

## 生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測することはできません。現在、エージェントは会話強化トピックを使用して、言語モデルからAI 応答を生成しますが、一般的な回答しか得られません。より関連性の高い情報を提供するには、生成 AI 応答の基礎となるナレッジ ソースを提供する必要があります。

1. 新しいブラウザー タブを開き、  
[https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-copilotstudio/raw/main/expenses/Expenses\\_Policy.docx](https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-copilotstudio/raw/main/expenses/Expenses_Policy.docx) をダウンロードし、ローカルに保存します。このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。

2. Copilot Studio のブラウザー タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します。(現在は左側にない(はずです))

前 次 残り4時39分

「ファイルのダウンロード」をクリック

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the following details:

- Address Bar:** https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fraw.githubusercontent.com%2FM... (partially visible)
- Tab Bar:** トピック - 経費サポート | Microsoft Edge (active tab), 新しいタブ
- Content Area:** The document title is "Expenses\_Policy". The main content is titled "Expense Policy" and contains a table with two rows. The first row has columns for "Expense Category" (Travel), "Limit" (\$500 per trip), and "Guidelines". The second row has columns for "Expense Category" (Accommodation), "Limit" (\$150 per night), and "Guidelines".
- Header Bar:** Includes icons for Back, Forward, Stop, Refresh, and a search bar labeled "検索".
- Right Side:** Includes a "File Download" button highlighted with a red box and arrow, along with other standard browser controls like Copy, Accessibility Mode, and a gear icon.

## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

(いなくとも、意味的にはトヒツクをトリマーするのに十分近いはずです)。

## 生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測することはできません。現在、エージェントは会話強化トピックを使用して、言語モデルからAI応答を生成しますが、一般的な回答しか得られません。より関連性の高い情報を提供するには、生成AI応答の基礎となるナレッジソースを提供する必要があります。

- 1. 新しいブラウザー タブを開き、  
[Copilot Studio] タブを選択して、エージェントを登録します。  
➡ <https://github.com/MicrosoftLearning/microsoft-copilot-studio/raw/main/expenses/ExpensePolicy.pdf>  
から ➡ 経費ポリシー ドキュメント ファイル  
をダウンロードし、ローカルに保存します。  
このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。
  - 2. Copilot Studio のブラウザー タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します（現在は存在しないはずです）。

前

次

・ 残り4時38分

# Microsoft Copilot Studioのタブに戻る

Microsoft Copilot Studio のタブに戻る

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

新しいタブ

Expenses\_Policy.docx

環境 lab92837492532

Copilot Studio

経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

← Ask about expenses contact

トリガー

エージェントが選択する

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリをします: who do I contact about expenses department contact, how reach the expenses team, expense contact info, who handles expenses

ノードが選択されていません

成功例

AIで生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。使用条件を読む

検索

17:15 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. 新しいブラウザ タブを開き、  
から 経費ポリシー ドキュメント ファイルをダウンロードし、ローカルに保存します。このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。

2. Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します (現在は存在しないはずです)。

3. [+ Add knowledge] を選択し、エージェントに追加できる複数の種類のナレッジ ソースを確認します。

前 次 残り4時38分

# ※「サポート情報」 = 「ナレッジ」のこと

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, and Tools. The main area has tabs for Topics, Knowledge, and Actions. The Knowledge tab is currently selected. A modal window titled 'Copilotで編集する' (Edit with Copilot) is open, explaining how to move nodes on the canvas. Below it, another modal shows a node selection interface with a message: 'トピックに必要な変更内容や、追加するべき内容を説明します。より具体化するためにノードを選択します。' (Explain the changes needed for the topic and what to add. Select a node to make it more specific.)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。

2. Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します (現在は存在しないはずです)。

Add a knowledge source  
Add knowledge

3. [+ Add knowledge] を選択し、エージェントに追加できる複数の種類のナレッジ ソースを確認します。

前 次 残り4時37分

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft Edge 新しいタブ Expenses\_Policy.docx

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

ナレッジソースを追加します

+ ナレッジの追加 提案を表示する

17:17 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. [+ Add knowledge] を選択し、エージェントに追加できる複数の種類のナレッジソースを確認します。

Add knowledge

Help your agent provide more relevant information and insights. Learn more

Search for a knowledge source

Upload file Drag and drop, or select to browse, or upload and sync from OneDrive SharePoint

Featured Advanced

Public websites SharePoint Azure AI Search Dataverse

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL

Cancel

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの

<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

前 次 残り4時36分

# 「選択して参照」をクリック

ナレッジの追加

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。[詳細情報](#)

Q ナレッジソースを検索する

ファイルをアップロードする  
ドラッグアンドドロップ、[選択して参照](#)、または次からアップロードと同期を行います

OneDrive SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。[詳細情報](#)

おすすめ 上級

提案を表示する

公开 Web サイト SharePoint Azure AI 検索

Dataverse Dynamics 365 Salesforce

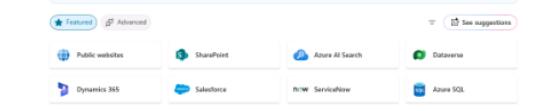
キャンセル

検索

17:17 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース



4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの

<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

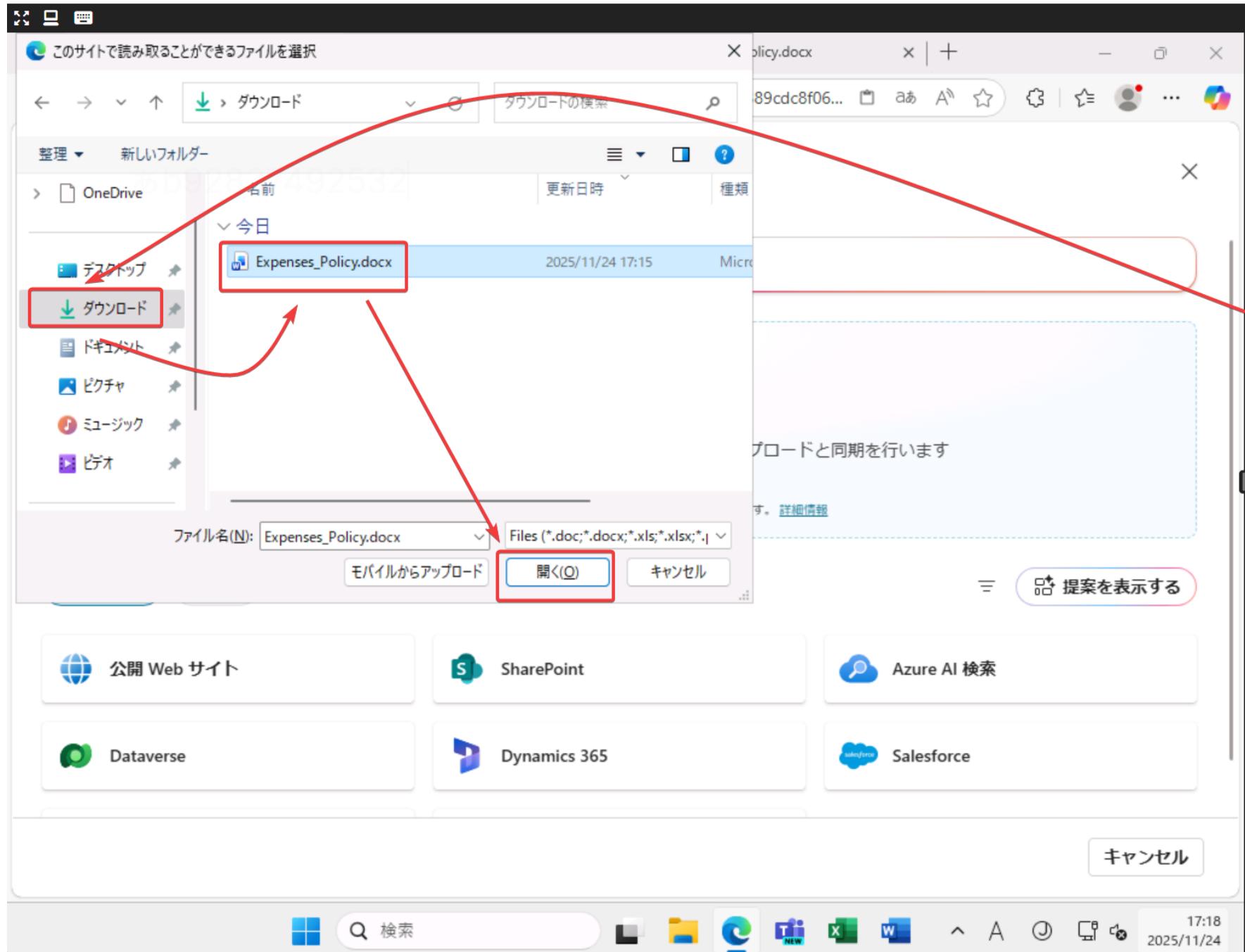
で [経費ポリシー ドキュメント](#)を確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成すること

← 前 次 →

残り4時36分

# 「ダウンロード」フォルダに保存されているWordファイルを選択して「開く」



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Featured Advanced

Public websites SharePoint Azure AI Search Database

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL

Cancel

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシードキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの

<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

で 経費ポリシードキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成すること

前 次 残り4時35分

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft Edge 新しいタブ Expenses\_Policy.docx

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cd...

## ファイルのアップロード

対応しているのはテキストベースのファイルのみで、画像、音声、ビデオ、実行可能ファイルには対応していません。ファイルは Dataverse にセキュアに格納されます。

↑ ファイルをアップロードする  
ドラッグアンドドロップするか、または選択して閲覧します。ファイルサイズの上限は 512MB であり、機密や極秘とラベルを付けられず、さらにパスワードも設定できません。

ファイル名	名前	説明
Expenses_Policy.docx	Expenses_Policy.docx	このナレッジ ソースは Expenses_Policy.d...

戻る エージェントに追加する キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの [経費ポリシー ドキュメント](https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense_Policy.docx) を確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成すること

前 次 残り4時34分

# 「状態」が「処理中」となる

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, and Tools. The main area has tabs for Home, Create, and Agents. The Agents tab is selected, showing a list of agents. One agent, 'Expenses\_Policy.docx', is listed with the status '処理中' (Processing). A red arrow points from the note in the adjacent window to this status cell.

名前	種類	利用できる対象	使用状況	最終変更日	状態
Expenses_Policy.docx	ファイル	経費サ...	全般	User1-5699...	処理中

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザー タブの

[https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense\\_Policy.docx](https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense_Policy.docx) を確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、

← 前

次 →

残り4時34分

# 「準備完了」 と表示されるまで、10~15分ほど待つ。

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. In the center, there is a table with one row of data:

名前	種類	利用できる対象	使用状況	最終変更日	状態
Expenses_Policy.docx	ファイル	経費サ...	全般	User1-5699..	<span>準備完了</span>

A red box highlights the '準備完了' (Prepared) status in the last column. A red arrow points from this box to a red box containing the text: 「準備完了」が表示されたらOK  
10分～15分ほど時間がかかります.

On the right side of the interface, there is a sidebar with the following text:

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分 (またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの

<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

で経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース (アップロードしたファイルなど) に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、

指示 リソース

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分 (またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの

<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

で経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

前 次

残り4時17分

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

経費サポート 概要 サポート情報

+ ナレッジの追加

すべて ファイル

名前 種類

Expenses\_Policy.docx ファイル

+7 ツール エージェント トピック 活動 評価 分析 チャネル

ナレッジの検索

最終更新日時 今

状態

17:21 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。別のブラウザタブの  
<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex> で 経費ポリシードキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタムナレッジソースに関連する回答が見つからない場合、トピックでは言語モデルに固有のナレッジを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成 AI 応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを展開し、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します

← 前 次 →

残り4時32分

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ トピックの追加

すべて カスタム(5件) システム(9件)

システム(9件)

最終更新日時 今

エージェントを効果的に動作させるためにはシステムトピックが必要です。存在しない場合は、意図したとおりにエージェントが動作しない可能性があります。システムトピックは削除できません。

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
エスカレートする	システム	担当者...	User1-56995923 20分前		オフ	オフ
エラー発生時	システム	エラー...	User1-56995923 20分前		オフ	オフ
サインイン	システム	サイン...	User1-56995923 20分前		オフ	オフ
フォールバック	システム	未知の...	User1-56995923 20分前		オフ	オフ
会話の開始	システム	会話開...	User1-56995923 20分前		オフ	オフ
会話の強化	システム	未知の...	User1-56995923 20分前		オフ	オフ

検索

17:23 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。別のブラウザタブの  
<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

で経費ポリシードキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをする良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成AI応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタムナレッジソースに関連する回答が見つからない場合、トピックでは言語モデルに固有のナレッジを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成AI応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを展開し、会話を再開します。次に次のプロンプトを入力します

← 前 次 →

残り4時30分

# ※確認のみ

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Topics, Flows, Tools, and a search bar. The main area has tabs for Home, Topics, Conversations, and Test. The Topics tab is selected, showing a topic named '経費サポート'. A message says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent has been provisioned). Below this, there's a section for '会話の強化' (Conversation Boosting) with a 'トリガー' (Trigger) card for '意図不明時' (Intent不明時) and a '生成型の回答を作成する' (Create a generative response) card with an 'Activity.Text' input field and a 'データソース' (Data Source) section.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。別のブラウザ タブの  
<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>  
で 経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをする良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータソース（アップロードしたファイルなど）に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、トピックでは言語モデルに固有のナレッジを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成 AI 応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを展開し、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ ナレッジの追加

すべて ファイル

名前 種類 利用できる 対象 使用状況

Expenses\_Policy.docx ファイル 経費サ... 全般

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

検索

17:38 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ツンを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成 AI 応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを開き、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します。

prompt  タイプ  書き

What's the expense limit for a hotel stay?

応答は、アップロードしたナレッジソースの情報に基づき、引用参照を含める必要があります。

Expense Helper Overview Knowledge Topics Actions

Trigger On Unknown Intent [Create generative answer](#)

Input

前 次 残り4時15分

追加したナレッジ（Wordファイル）に基づき、具体的な宿泊費が回答がされた

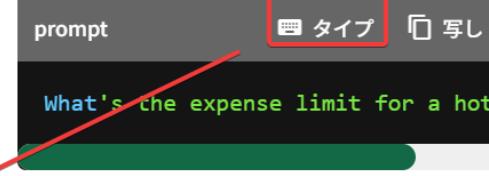
The screenshot shows the Copilot Studio interface for a '経費サポート' (Expense Support) environment. The left sidebar includes icons for Home, Create, Agent, Flow, and Tools. The main area displays a success message: 'エージェントがプロビジョニングされました。' (Agent has been provisioned). Below it, a section titled 'エージェントをテストする' (Test Agent) shows a completed test run for 'ホテル宿泊費の経費精算における上限' (Expense limit for hotel stay), which took 3.22 seconds. A red box highlights the '新しいテストセッションを開始する' (Start new test session) button in the top right. The right side features a large AI-generated response about expense limits, with a red box around the question 'What's the expense limit for a hotel stay?'. Another red box highlights the AI-generated answer: 'ホテル宿泊費の経費精算における上限額は、1泊あたり150ドルです。宿泊先はビジネス' (The expense limit for a hotel stay in the expense report is \$150 per night. The accommodation is business). A note at the bottom states: 'AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する' (Please always verify that the generated content is accurate and appropriate before using it. Please review the usage terms).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

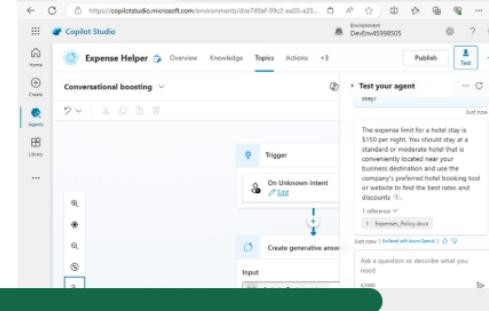
指示 リソース ? ⚙️

ツンを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成 AI 応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを開き、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します。



応答は、アップロードしたナレッジソースの情報に基づき、引用参照を含める必要があります。



← 前 次 →

残り4時14分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more. The main area has tabs for Home, Overview, Support Information, and the currently selected 'Agent'. A message says 'Agent was successfully provisioned.' Below it is a button to 'Add a channel'. A table lists an item named 'Expenses\_Policy.docx' with a status of 'Prepared'.

A red box highlights the '+7' count in the top right corner of the agent list, and a red arrow points from this box to a dropdown menu. This menu contains items: ツール (Tools), エージェント (Agent), トピック (Topic), 活動 (Activity), 評価 (Evaluation), 分析 (Analysis), and チャネル (Channel). A red box highlights the 'チャネル' item, and a red arrow points from it to the 'Channels' tab in the navigation bar at the top of the page.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

← 前 次 →

残り4時12分

# 確認のみ

チャンネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

Copilot Studio

経費サポート 概要 チャネル +7

エージェントがプロビジョニングされました。

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャンネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

公開済み エージェントの状態

未公開

プレビューを共有する

Microsoft のチャネル

デモ Web サイト Teams と Microsoft 365 Copilot SharePoint

その他のチャネル

Web アプリ ネイティブ アプリ Facebook

WhatsApp Slack Telegram

確認のみ

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前

次

残り4時11分

Microsoft Copilot Studio - チャネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532 設定 テスト

経費サポート 概要 チャネル +7

エージェントがプロビジョニングされました。

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

公開済み エージェントの状態

未公開

プレビューを共有する Microsoft のチャネル

デモ Web サイト Teams と Microsoft 365 Copilot SharePoint

その他のチャネル

Web アプリ ネイティブ アプリ Facebook

WhatsApp Slack Telegram

検索

ホーム 作成 エージェント フロー ツール ...

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前 次 残り4時11分

セキュリティ - 経費サポート | Microsoft

Copilot Studio

環境 lab92837492532

設定

セキュリティ

認証 チャット中にユーザー ID を確認します。

Web チャネルのセキュリティ 他の拡張セキュリティ オプションを確認します。

許可リスト 他のエージェントでスキルとしてエージェントを呼び出します。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。 次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。 使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。 次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。 次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。 次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。 公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前 次 残り4時9分

セキュリティ - 経費サポート | Microsoft

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

## 設定

認証

エージェントがチャット中にユーザーの ID を認証する方法を選択します。

オプションの選択

- 認証なし ←
- Microsoft で認証する
- 手動で認証する

保存

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前

次 →

残り4時9分

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

← 前

次 →

残り4時8分

セキュリティ - 経費サポート | Microsoft

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

環境 lab92837492532

設定

この構成を保存しますか?

認証設定を変更するとエージェントの動作とチャネルへのアクセスに影響します。

新しい認証設定を有効にするには、エージェントを公開します。

- 認証なしを選択すると、このエージェントアクセスできるユーザー全員がサインイン不要でボットを使用できます。
- トピックでは認証変数は使用できません。
- 使用される認証変数は'不明'になります。トピックにエラーがないか確認し、修正してから公開してください。
- エージェントが Azure AD 認証を使用していないため、エージェントを Teams アプリストアで同僚に表示できません。
- イベントベースの自動トリガーは、トリガーの作成時に作成者が提供した資格情報を使用し、引き続き実行されます。[詳細情報](#)

保存

キャンセル

17:45 2025/11/24

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

← 前

次 →

残り 4時7分

生成 AI - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

## 設定

### オーケストレーション

エージェントの応答に生成 AI オーケストレーションを使用しますか?

はい、利用できるツールやナレッジを適宜使用し、応答を動的にします。

いいえ、クラシック オーケストレーションを使用します。エージェントのトピックで定義されたコンテンツと動作への応答が制限されます。

深い推論 (プレビュー) プレミアム  
AI アクションの高度な推論を有効化します。[詳細情報](#)

接続されたエージェント プレビュー  
他のエージェントがこれに接続し、使用できるようにする  
エージェントを連携させてワークフローを完了します。[詳細情報](#)

### モデル

保存

組織のコンプライアンスおよび地理的境界の外にデータが流れることに同意したと見なします。さらに続行することで、プレビューの追加利用条件に同意したと見なします。[プレビュー使用条件をご確認ください](#) [Microsoft の責任ある AI に関する詳細情報](#) [生成 AI はプレミアム機能であり、有効化や管理は管理者が行います](#) [価格レベルを見る](#)

17:46 2025/11/24

Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

概要 チャネル

経費サポート

公開

下書きエージェントの状態

このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません  
エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーに許可すると、そのエージェントに追加されたコンテンツを誰でも利用できます。[詳細情報](#)

認証設定

1 件の項目

公開済みエージェントの状態

未公開

プレビューを共有する

Microsoft のチャネル

デモ Web サイト

Teams と Microsoft 365 Copilot

SharePoint

その他のチャネル

Web アプリ

ネイティブ アプリ

Facebook

検索

17:47 2025/11/24

- Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」
- 指示 リソース
2. ページの上部にある **設定** を選択します。
  3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
  4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
  5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
  6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。  
Copilot Studio の [Channels] ページのスクリーンショット。
  7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
  8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。
    - Welcome message:
- ← 前 次 →
- 残り 4 時 6 分

指示 リソース

2. ページの上部にある **設定** を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで **[Publish]** を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。  
!Copilot Studio の [Channels] ページのスクリーンショット。
7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。

○ Welcome message:

← 前 次 →

残り 4時5分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A modal dialog box is centered, titled 'このエージェントを公開する' (Publish this agent). It contains instructions: 'エージェント設定のレビューと検証を行い、選択したチャネルで公開します。' (Review and validate agent settings, then publish to the selected channel). Below this, it says 'このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません' (This agent does not require end-user authentication) and provides a link to '詳細情報' (Detailed information). At the bottom of the dialog are two buttons: a blue '公開する' (Publish) button with a red border and a white 'キャンセル' (Cancel) button.

On the left sidebar, there are several tabs: 'ホーム' (Home), '作成' (Create), 'エージェ...' (Agents...), 'フロー' (Flows), 'ツール' (Tools), and '...'. Under the 'エージェ...' tab, there are buttons for '公開する前' (Before publishing), 'このエージェント' (This agent), 'エージェントでも利用可能' (Available to agents), '公開済みエージェント' (Published agents), and '未公開' (Unpublished). On the right side, there are sections for '下書きエージェントの状態' (Draft agent status) and 'チャネル' (Channels). The 'Channels' section lists 'デモ Web サイト' (Demo website), 'Microsoft 365 Copilot', and 'SharePoint'. At the bottom, there are buttons for 'Web アプリ' (Web app), 'ネイティブ アプリ' (Native app), and 'Facebook'.

Microsoft Copilot Studio - チャネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532 公開日 2025/11/24 公開 設定 テスト

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

経費サポート 概要 チャネル +7

下書きエージェントの状態

⚠️ 公開する前に以下をレビューしてください:

このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません  
エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーに許可すると、そのエージェントに追加されたコンテンツを誰でも利用できます。[詳細情報](#)

認証設定

公開済みエージェントの状態

✅ 公開しました 作業者: User1-56995923 2025/11/24 17:48

✖️ 1件のリスク

⚠️ 公開されたエージェントに確認すべきリスクが存在します。

このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません  
エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーに許可すると、そのエージェントに追加されたコンテンツを誰でも利用できます。[詳細情報](#)

認証設定

プレビューを共有する Microsoft のチャネル

デモ Web サイト Teams と SharePoint

検索

18:15 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

変更の「[1行仔]」を選択して、「[1行仔]」をもう一度選択します(すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。

- [Settings] ペインを閉じます。 次に、[Channels] ページを表示します。
- ページ上部にある [Publish] を選択します。 次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。 公開には 1 分ほどかかります。
- エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。
- [Demo website] チャネルを選択します。 これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
- [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。
  - Welcome message:  
Ask me about Expense claims
  - Conversation starters:

前 次 残り 3 時 38 分

チャンネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

経費サポート 概要 チャネル

下書きエージェントの状態

⚠️ 公開する前に以下をレビューしてください:

このエージェントはエンドユーザー認証を必要とします。エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーでも利用できます。[詳細情報](#)

公開済みエージェントの状態

✅ 公開しました 作業者: User1-56995923 2025/1/1

⚠️ 公開されたエージェントに確認すべきリスクがあります

このエージェントはエンドユーザー認証を必要とします。エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーでも利用できます。[詳細情報](#)

プレビューを共有する

デモ Web サイト Microsoft の

保存 キャンセル

デモ Web サイト

エージェントが作成されました。お疲れさまでした。チームメンバーと共有できる Web サイトを設定して、皆でエージェントを試しましょう。

ようこそメッセージ

エージェントとその目的をチームメンバーに紹介します。

Ask me about Expense claims

会話を切り出す話題

一般的なトリガーフレーズを提供して、チームメンバーがエージェントと会話を開始できるようにサポートします。

"Hello"  
"Who should I contact with expense enquiries?"  
"What are the expense limits for flights?"

Web サイトの共有

エージェントを実際に確認してもらうためにチームメンバーを招待する場合は、以下のリンクをコピーします。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

リーンショット。

7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。

8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。

- Welcome message:  
 Ask me about Expense claims
- Conversation starters:

9. [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。

10. 新しいブラウザタブで、コピーした URL に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。

前 次 残り3時31分

チャンネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

経費サポート 概要 チャネル

下書きエージェントの状態

⚠️ 公開する前に以下をレビューしてください:

このエージェントはエンドユーザー認証を必要とします。エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーでも利用できます。[詳細情報](#)

公開済みエージェントの状態

✅ 公開しました 作業者: User1-56995923 2025/1/1

⚠️ 公開されたエージェントに確認すべきリスクがある場合

このエージェントはエンドユーザー認証を必要とします。エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーでも利用できます。[詳細情報](#)

プレビューを共有する

デモ Web サイト Microsoft の

保存 キャンセル

18:22 2025/11/24

デモ Web サイトが保存されました。

## デモ Web サイト

### ようこそメッセージ

エージェントとその目的をチームメンバーに紹介します。

Ask me about Expense claims

### 会話を切り出す話題

一般的なトリガー フレーズを提供して、チームメンバーがエージェントと会話を開始できるようにサポートします。

"Hello"  
"Who should I contact with expense enquiries?"  
"What are the expense limits for flights?"

### Web サイトの共有

エージェントを実際に確認してもらうためにチームメンバーを招待する場合は、以下のリンクをコピーします。

<https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...> コピー

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

リーンショット。

7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。

8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。

- Welcome message:  
`Ask me about Expense claims`
- Conversation starters:  
`Hello`  
`Who should I contact with expense enquiries?`  
`What are the expense limits for flights?`

9. [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。

10. 新しいブラウザ タブで、コピーした URL に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。

← 前 次 →

残り3時31分

# Edgeで新しいタブを開く

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface in a browser window. A red arrow points from the top center of the window towards the top-left toolbar area, specifically highlighting the '+' icon used to open a new tab.

Top navigation bar:

- Home
- Create
- Agents
- Flows
- Tools
- ...

Left sidebar:

- Channels - 費用サポート | Microsoft Copilot Studio
- Copilot Studio
- ホーム
- 作成
- エージェント
- フロー
- ツール
- ...

Main content area:

チャンネルが保存されました。

## デモ Web サイト

ようこそメッセージ  
エージェントとその目的をチームメンバーに紹介します。

Ask me about Expense claims

### 会話を切り出す話題

一般的なトリガー フレーズを提供して、チーム メンバーがエージェントと会話を開始できるようにサポートします。

"Hello"  
"Who should I contact with expense enquiries?"  
"What are the expense limits for flights?"

### Web サイトの共有

エージェントを実際に確認してもらうためにチーム メンバーを招待する場合は、以下のリンクをコピーします。

<https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...> コピー

保存 キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

リーンショット。

7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。

8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。

○ Welcome message:

Ask me about Expense claims

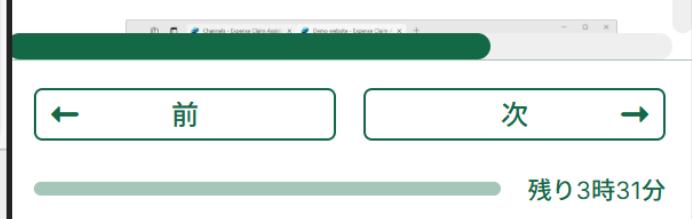
○ Conversation starters:

prompt タイプ 写し

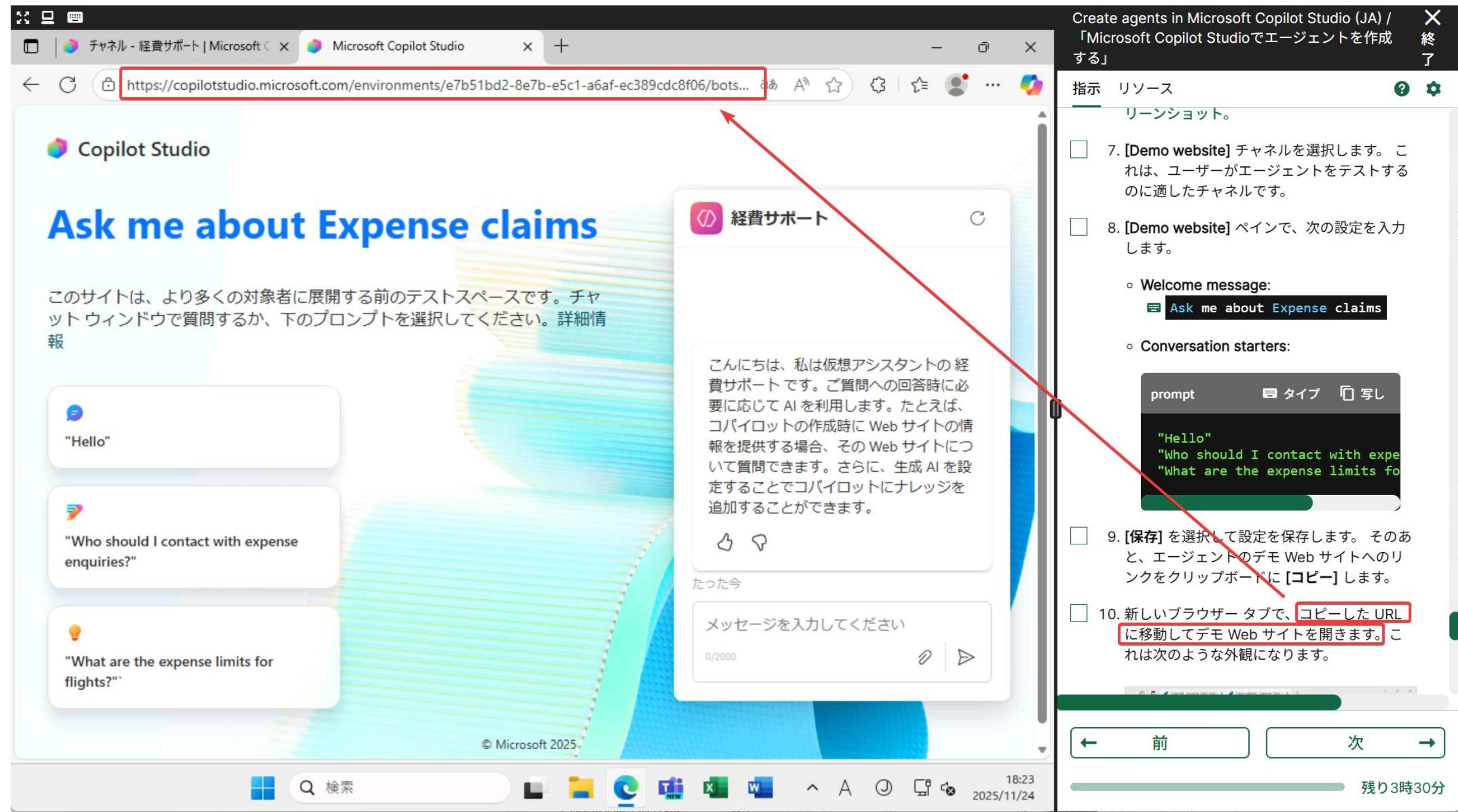
Hello  
Who should I contact with expense inquiries?  
What are the expense limits for flights?

9. [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。

10. 新しいブラウザ タブで、コピーした URL に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。



Edgeの新しいタブで、コピーしたURLをアドレス欄に貼り付けてエンター



Microsoft Copilot Studio

# Ask me about Expense claims

このサイトは、より多くの対象者に展開する前のテストスペースです。チャットウィンドウで質問するか、下のプロンプトを選択してください。詳細情報

"Hello"

"Who should I contact with expense enquiries?"

"What are the expense limits for flights?"

© Microsoft 2025.

Microsoft Copilot Studio

## 経費サポート

こんにちは、私は仮想アシスタントの経費サポートです。ご質問への回答時に必要に応じてAIを利用します。たとえば、コパイロットの作成時にWebサイトの情報を提供する場合、そのWebサイトについて質問できます。さらに、生成AIを設定することでコパイロットにナレッジを追加することができます。

たった今

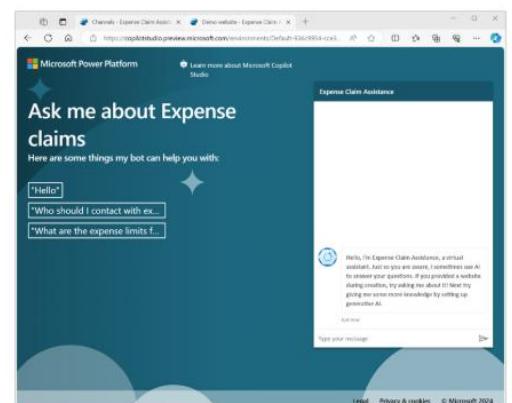
What are the expense limits for meals?

38/2000

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。



11. 「What are the expense limits for meals?」というメッセージを入力し、応答を表示します。

12. さらにいくつかの質問を試し、エージェントからの応答を表示します。このエージェントは機能が限られていますが、経費請求に関する質問に対する適切な回答を提供できるはずです。

三日目

前 次 残り3時29分

指示 リソース

る質問に対する適切な回答を提供できるはずです。

## 課題

これで、Copilot Studio を使用して簡易エージェントを作成する方法がわかりました。次は、習得した知識を自分で適用します。Microsoft Copilotに関する質問に対する回答を提供するエージェントを作成してみてください。

- 新しいエージェントを作成する
  - <https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-copilot/> Web サイトをナレッジ ソースとして使用します。
- ユーザーがデモ Web サイトでテストできるように、エージェントを公開します。

ヒント: サポートが必要な場合は、Copilot Studio のドキュメント (<https://Learn.microsoft.com/microsoft-copilot-studio/>) をご覧ください。

Congratulations!

← 前

次 →

残り 3 時26分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a large banner with the text "Ask me about Expense claims". Below it, three sample messages are shown: "Hello", "Who should I contact with expense enquiries?", and "What are the expense limits for flights?". In the center, a chat window titled "経費サポート" displays a message about meal expense limits: "食事の経費精算における上限額は、1日あたり50ドルです。申請できるのは朝食・昼食・夕食の3食分で、適正価格のレストランやカフェの利用が推奨されています。アルコール飲料や過度に高額な食事は対象外となります。また、原則として本人分のみ申請可能ですが、クライアントやパートナー等との会食の場合はその分も申請できます①。". A red box highlights this message. At the bottom of the chat window, there's a message input field with placeholder text "メッセージを入力してください" and a character counter "0/2000". The status bar at the bottom shows the date "2025/11/24" and time "18:27".

ラボ2が完了。

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface with two main windows.

**Left Window: Copilot Studio**

**Title Bar:** チャネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

**Content:** Ask me about Expense claims

This site is a test space for many users before it's deployed. You can ask questions in the chat window or select a prompt below.

**Chat History:**

- "Hello"
- "Who should I contact with expense enquiries?"
- "What are the expense limits for flights?"

**Right Window: Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」**

**Section: 指示 リソース**

Here, you learned how to create a simple agent using Copilot Studio. Next, you will apply what you learned to create an agent that provides answers to questions about Microsoft Copilot.

**List:**

- 新しいエージェントを作成する  
➡ <https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-copilot/>
- Web サイトをナレッジ ソースとして使用します。
- ユーザーがデモ Web サイトでテストできるように、エージェントを公開します。

**Hint:** サポートが必要な場合は、Copilot Studio のドキュメント (<https://Learn.microsoft.com/microsoft-copilot-studio/>) をご覧ください。

**Congratulations!**

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

**Buttons:** 前 (Previous), 次 (Next) [highlighted with a red border], 残り3時26分 (Remaining 3 hours and 26 minutes)

# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# Dataverseとは？

- Power Platform（Power BI、Power Automate、Microsoft Copilot Studioなど）のデータ基盤
- 一口で言えば、さまざまな業務データを記録するための、**クラウド型のデータベース**
- エージェントはDataverseにアクセスして、業務データを取り出したり保存したりできる
- ※Dataverseは以前は「Common Data Service（CDS）」と呼ばれていた

# Dataverseソリューションとは？

- Dataverseソリューションは、アプリ、フロー、テーブル、セキュリティロールなどのコンポーネントをまとめた**ZIPファイル**
- **Power Platform環境**間でソリューションを移行する際に使う
  - テスト環境から本番環境へソリューションを移行する、など
- ある環境でDataverseソリューションを「エクスポート」し、別の環境で「インポート」できる

# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# ラボの構成

ラボ

ラボ1では、これ以降のすべてのラボで必要となる  
「Power Platform環境」の作成を行います

1, 2

ラボ2では「経費精算エージェント」を作成します

※ここまでかんたんですので  
実際にラボ環境での演習実施をおすすめします

3, 4

ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します

5, 6

※3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります  
(3～9はすべて連続して実施する必要があります)

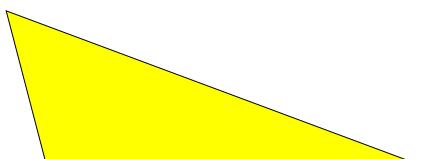
7

本資料を見て操作の概要を確認していただくのがおすすめです

8, 9

# ラボ3, 4 (モジュール2)

- ラボ3: Dataverse ソリューションをインポートする
  - ラボ1で作成したPower Platform環境にDataverseソリューション「Bookings」をインポートする
  - サンプルの不動産データを2件入れる
- ラボ4: 最初のエージェントを構築する



タイトルは「最初の」となっていますが、実際には最初ではなく**2つ目の「不動産予約エージェント」**を作成します

# ラボ3～9で開発するエージェントの概要

- **不動産予約エージェント**

- このエージェントは、ユーザーからの問い合わせを受けて、データベースに登録された不動産物件のデータを検索・表示できます
  - データベースとしては**Dataverse**を使用します
- また「不動産物件の内見を予約したい」といったユーザーの問い合わせを受け付けて、データベースにユーザーの氏名や連絡先を登録できます

# ラボ3を開始する前に

- ・ラボ1「ラボのセットアップ」で環境を作っていない場合は、  
**先に環境を作つておいて下さい。**

# ラボ3開始

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. The title bar indicates the user is in the 'Copilot Studio' environment. The main content area is titled '説明をもとにエージェントを作成する' (Create an agent based on the provided description). A callout box contains the text 'このエージェントの役割を日常の言葉で説明します' (Describe the role of this agent in everyday language). Below it, a note states: "'プレビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。[使用条件を参照してください。](#)' (Additional usage conditions apply to features labeled 'Preview'. [Refer to the usage terms.](#))'. On the left sidebar, there are icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more. The bottom navigation bar includes a search bar, file, Copilot, Teams, Excel, Word, and other productivity icons.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙️

## Dataverse ソリューションをインポートする

この演習では、次のラボに使用する Dataverse ソリューションをインポートします。

この演習の所要時間は約 10 分です。

**注:** この演習では、既に Copilot Studio ライセンスを所有しているか、 無料試用版にサインアップしており Power Platform 環境を使用していることを前提としています。

### 演習 1 - ソリューションをインポートする

この演習では、ラボに必要なテーブルを含む環境に Dataverse ソリューションをインポートします。

#### タスク 1.1 - ソリューションをダウンロードする

1. 新しいブラウザー タブで、GitHub の

← 前 次 →

残り 5 時 33 分

指示 リソース

## 演習 1 - ソリューションをインポートする

この演習では、ラボに必要なテーブルを含む環境に Dataverse ソリューションをインポートします。

### タスク 1.1 - ソリューションをダウンロードする

- 新しいブラウザ タブで、GitHub の [https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-copilotstudio/blob/main/Allfiles/Bookings\\_1\\_0\\_0\\_0.zip](https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-copilotstudio/blob/main/Allfiles/Bookings_1_0_0_0.zip) ファイルに移動します。

- 右上の省略記号 (...) を選択し、[ダウンロード] を選択します。

- ブラウザ タブを閉じます。

### タスク 1.2 - ソリューションをインポートする

- 新しいブラウザ タブで、

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window. The address bar contains the URL <https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-copilotstudio...>. The main content area displays a GitHub repository for 'mslearn-copilotstudio'. In the center, there is a file named 'Bookings\_1\_0\_0\_0.zip' by user 'julians1966'. A context menu is open over this file, with the 'Download' option highlighted by a red box. A red arrow points from the URL in the address bar to the three-dot menu icon in the context menu. The browser's taskbar at the bottom shows various pinned icons.

Power Apps へようこそ  
開始するための情報が必要です。

国/地域の選択  
アメリカ合衆国

Power Apps に関する情報、ヒント、オファーを受け取る。

[開始する] をクリックすると、[利用条件](#)に同意したうえで、Power Apps によるユーザーおよびテナント詳細情報の取得を許可したと見なされます。

Microsoft プライバシー ステートメント

開始する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース  
しまさ。

2. 資格情報の入力を求められたら、メール アドレスとパスワードでサインインします。

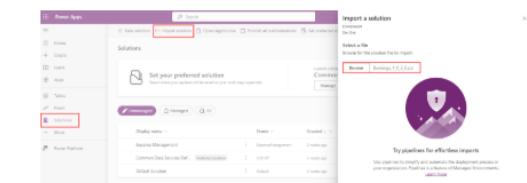
3. 連絡先情報の入力を求められたら、国/地域を設定し、[Get Started] を選択します。

4. 画面の右上で、[環境] がユーザーの環境に設定されていることを確認します。ここで、このラボ全体の作業を行います。設定されていない場合は、適切な環境を選びます。

5. 左側のナビゲーションで ソリューションを選択します。

6. 上部のツールバーで [ソリューションのインポート] を選択します。

7. [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから [Bookings\\_1.0\\_0.0.zip](#) ファイルを見つけて [開く] を選択します。



8. [次へ] を選択します。

← 前 次 →

終了

残り5時30分

# 「ラボのセットアップ」で作成した環境を選ぶ

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with several tabs open. The active tab is '環境 | Power Platform' at <https://make.powerapps.com/environments/Default-4cfe372a-37a4...>. A red box highlights the environment name 'LODS-Prod-MCA (defau...' in the top right corner of the browser. A red arrow points from this highlighted area to a red box around the environment name 'LODS-Prod-MCA (default)' in the '環境を選択' (Select Environment) dialog box. Another red arrow points from the 'lab999992834' item in the list to the same environment name in the dialog.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース しょり。

2. 資格情報の入力を求められたら、メールアドレスとパスワードでサインインします。
3. 連絡先情報の入力を求められたら、国/地域を設定し、[Get Started] を選択します。
4. 画面の右上で、[環境] がユーザーの環境に設定されていることを確認します。ここで、このラボ全体の作業を行います。設定されていない場合は、適切な環境を選びます。
5. 左側のナビゲーションで ソリューション を選択します。
6. 上部のツールバーで [ソリューションのインポート] を選択します。
7. [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから **Bookings\_1.0\_0.0.zip** ファイルを見つけて [開く] を選択します。
8. [次へ] を選択します。

A screenshot of the Microsoft Copilot Studio interface showing the 'Import a solution' dialog. It displays a list of solutions with checkboxes next to them. One solution, 'Business 1.0 (Business 1.0) - Business 1.0 (Business 1.0)', has its checkbox selected. A red box highlights this selected checkbox. Below the list, there are buttons for 'Import' and 'Cancel'.

← 前 次 →

20:05 2025/11/24 残り5時30分

環境 | Power Platform | ホーム - Microsoft Copilot | mslearn-copilotstudio/ | Power Apps | ソリューション | + | - | X

https://make.powerapps.com/environments/7dc481c7-9341-eb10-... | 検索 | 環境 lab999992834 | 検索 | 指示 | リソース

Power Apps | 検索 | 検索 | 検索

+ 新しいソリューション ← ソリューションをインポート AppSource を開く すべてのカスタマイズの公開 ... | 検索

ソリューション

現在の優先するソリューション

- Common
- Data
- Services
- Default
- Solution

管理

ソリューションをインポート

展開

一元化された場所ですべてのソリューションの展開を追跡します。アクティブな項目や失敗した項目を確認し、改善に役立つコメントを取得します。

ソリューションから計画を作成する

AIアシスタントは現在のソリューションをレビューし、データモデルとオブジェクトの詳細な分析に基づいた計画を作成できます

ソリューション

表示名

名前

作成済

バージョン

公開元

ソリューション

Common Data S Cr52ab6 3日前 1.0.0.0 CDS Default Publ... 実行されていません

既定のソリューション Default 3日前 1.0 org3b0aff3e [...]

分析でサポートされ

アンマネージド マネージド すべて

検索

20:06 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ない場合は、適切な環境を選びます。

- 左側のナビゲーションで ソリューション を選択します。
- 上部のツールバーで [ソリューションのインポート] を選択します。
- [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから Bookings\_1.0\_0\_0.zip ファイルを見つけて [開く] を選択します。
- [次へ] を選択します。
- インポートを選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。

前 次 残り5時28分

## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

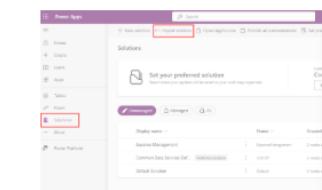
### 指示 リソース

ない場合は、適切な環境を選びます。

- 5. 左側のナビゲーションで **ソリューション** を選択します。

- 6. 上部のツールバーで **[ソリューションのインポート]** を選択します。

- 7. **[参照]** を選択し、ダウンロード フォルダーから **Bookings\_1\_0\_0.zip** ファイルを見つけて **[開く]** を選択します。



- 8. **[次へ]** を選択します。

- 9. **インポート** を選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。



← 前

次 →

X 終了

Power A 環境 | Power Platform ホーム - Microsoft Copilot Studio / mlearn-copilotstudio/ Power Apps | ソリューションのインポート

https://make.powerapps.com/environments/7dc481c7-9341-eb10-... 20:07 2025/11/24

## ソリューションのインポート

環境 lab999992834

### ファイルの選択

インポートするソリューション ファイル

参照

ファイルが選択されています。

デスクトップ

ダウンロード

今日

Bookings\_1\_0\_0.zip

ファイル名(N): カスタムファイル (\*.zip; \*.cab)

モバイルからアップロード

開く(O)

キャンセル

次へ キャンセル

検索

20:07 2025/11/24

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with several tabs open at the top. The active tab is titled "ソリューションのインポート" (Import Solution) under the "Power Apps" heading. On the left, there's a vertical toolbar with various icons. The main area displays a "環境" (Environment) section showing "lab999992834". Below it is a "ファイルの選択" (File Selection) section with a "参照" (Select) button and the file path "Bookings\_1\_0\_0.zip". At the bottom, there are two buttons: "次へ" (Next) and "キャンセル" (Cancel), with "次へ" being highlighted with a red border.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

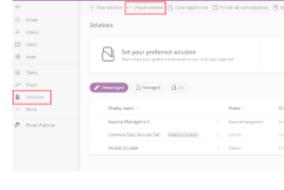
指示 リソース ? ⚙️

ない場合は、適切な環境を選びます。

5. 左側のナビゲーションで **ソリューション** を選択します。

6. 上部のツールバーで [**ソリューションのインポート**] を選択します。

7. [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから **Bookings\_1\_0\_0.zip** ファイルを見つけて [開く] を選択します。



8. [次へ] を選択します。

9. インポートを選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。



前 ← 次 →

残り5時27分

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with several tabs open at the top. The active tab is titled "ソリューションのインポート" (Import Solution) under the "Power Apps" section. The main content area displays details about the solution being imported:

- 環境**: lab999992834
- 詳細**
  - 名前**: Bookings
  - 種類**: アンマネージド
  - 公開元**: Contoso
  - バージョン**: 1.0.0.0
  - パッチ**: いいえ
- 詳細設定** (with a dropdown arrow)

At the bottom right of the dialog, there are two buttons: "インポート" (Import) and "キャンセル" (Cancel). The "Import" button is highlighted with a red border.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

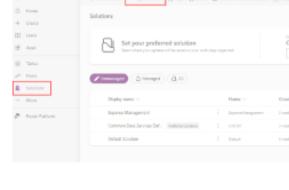
指示 リソース ? ⚙️

ない場合は、適切な環境を選びます。

5. 左側のナビゲーションで **ソリューション** を選択します。

6. 上部のツールバーで **[ソリューションのインポート]** を選択します。

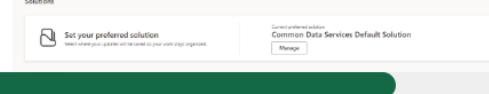
7. **[参照]** を選択し、ダウンロード フォルダーから **Bookings\_1\_0\_0.zip** ファイルを見つけて **[開く]** を選択します。



8. **[次へ]** を選択します。

9. インポートを選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。



前 ← 次 →

残り5時27分

# インポートには5分ほどかかる。警告は無視してよい。

The screenshot shows the Microsoft Power Apps portal interface. At the top, there are several tabs: '環境 | Power Platform', 'ホーム - Microsoft Copilot', 'mslearn-copilotstudio', 'Power Apps | ソリューション', and 'Power Apps'. The main area displays the 'ソリューション' (Solution) page for the 'Bookings' solution. A red box highlights the 'ソリューションをインポート' (Import Solution) button. Below it, a yellow banner contains a message: 'ソリューション "Bookings" を正常にインポートしましたが、警告があります。Translated labels for the following languages could not be imported because they have not been enabled for this organization: 1033' (The 'Bookings' solution was imported successfully, but a warning exists. Translated labels for the following languages could not be imported because they have not been enabled for this organization: 1033). A red arrow points from this message to the first step in the adjacent guide. The bottom of the screen shows a table listing solutions, with 'Bookings' selected.

表示名	名前	作成済	バージョン	公開元	ソリューション
Bookings	Bookings	11 分前	1.0.0.0	Contoso	実行されていません

The screenshot shows a guide titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'. The guide includes the following steps:

- ソリューションが正常にインポートされたら、Bookings ソリューションを開きます。
- 左側のナビゲーション ウィンドウで、[概要] タブを選択します。
- [ソリューション概要] タブ
- すべてのカスタマイズの公開を選択します。

### タスク 1.3 - テスト データ

- Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。
- 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニューで、[再生] を選択します。

At the bottom, there is a preview of the Power Apps Objects list, showing the 'Real Estate Property Management' model with its tables and entities.

ソリューション "Bookings" を正常にインポートしました。

表示名 ↑	名前	種類	マネージド
Booking Request	contoso_bookin...	テーブル	いいえ
Real Estate Property	contoso_realesta...	テーブル	いいえ
Real Estate Property M...	contoso_RealEst...	モデル駆動型ア...	いいえ
Real Estate Property M...	contoso_RealEst...	サイトマップ	いいえ
取引先担当者	contact	テーブル	はい

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース ? ⚙️

10. ソリューションが正常にインポートされたら、**Bookings** ソリューションを開きます。

11. 左側のナビゲーション ウィンドウで、**[概要]** タブを選択します。

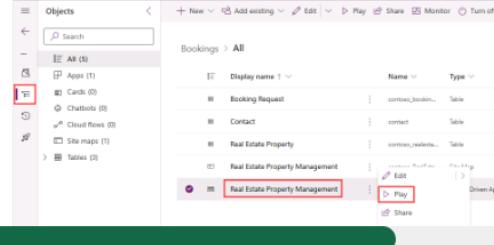
**![ソリューション概要] タブ**

12. すべてのカスタマイズの公開を選択します。

### タスク 1.3 - テスト データ

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、**[オブジェクト]** タブを選択します。

2. 省略記号 ... を選択する **Real Estate Property Management** モデル駆動型アプリ のメニューで、**[再生]** を選択します。



前 ← 次 →

残り 5時11分

# 「公開」によりこのソリューションの内容がユーザーに公開され利用可能となる

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with the 'Power Apps' tab selected. A message at the top indicates that the 'Bookings' solution was imported successfully. The main area displays the 'Overview' of the 'Bookings' solution, showing details like display name, package type, and creation date. A red arrow points from step 12 in the adjacent guide to the 'Publicize' button in the top navigation bar.

環境 | Power Platform | ホーム - Microsoft Copilot | mslearn-copilotstudio | Power Apps | ソリューション | + | - | X

https://make.powerapps.com/environments/7dc481c7-9341-eb10-... | 検索 | 環境 lab999992834 | リンク | 設定 | ヘルプ | ユーザー

Power Apps | 検索 | 環境 lab999992834 | リンク | 設定 | ヘルプ | ユーザー

すべてのカスタマイズの公開 | エクスポート | 検索インデックスの管理 | 展開 | 複製 | ...

ソリューション "Bookings" を正常にインポートしました。

### 概要

詳細	詳細の編集
表示名 Bookings	パッケージの種類 アンマネージド
名前 Bookings	説明 Contoso
作成日時 2025年11月24日 20:09	修正プログラム いいえ

### バージョン

1.0.0.0

### ソリューション状態の概要

ソリューションチェッカー 実行されていません

チェックの実行

20:23 | 2025/11/24 | 残り5時11分

### Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

10. ソリューションが正常にインポートされたら、**Bookings** ソリューションを開きます。

11. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[概要] タブを選択します。

![ソリューション概要] タブ

12. **すべてのカスタマイズの公開を選択します。**

### タスク 1.3 - テスト データ

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。

2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニューで、[再生] を選択します。

The screenshot shows the Power Apps Objects list with the 'Real Estate Property Management' model selected. The 'Edit' and 'Drill Down' buttons are highlighted with red boxes, indicating the steps to take in the task.

前 次

残り5時11分

環境 | Power Platform | ホーム - Microsoft Copilot | mslearn-copilotstudio/ | Power Apps | ソリューション | + | - | X

https://make.powerapps.com/environments/7dc481c7-9341-eb10-... | 検索 | 環境 lab999992834 | 検索 | u

Power Apps | 検索 | 検索 | 環境 lab999992834 | 検索 | u

オブジェクト | 新規 | 既存を追加 | 編集 | 再生 | ... | 検索

ソリューション "Bookings" を正常にインポートしました。

Bookings > すべて

表示名 ↑ ↓	名前 ↓	種類 ↓	マネー
Booking Request	contoso_bookin...	テーブル	いいえ
Real Estate Property	contoso_realesta...	テーブル	いいえ
Real Estate Property Management	contoso_RealEst...	モデル駆動型ア... モードル駆動型ア... モードル駆動型ア... モードル駆動型ア...	いいえ
Real Estate Property Management	contoso_RealEst...	サイトマップ	いいえ
取引先担当者	contact	テーブル	はい

新規 | 既存を追加 | 編集 | 再生 | ... | 検索

オブジェクト | 新規 | 既存を追加 | 編集 | 再生 | ... | 検索

すべて (5) | アプリ (1) | エージェント (0) | カード (0) | クラウドフロー (0) | サイトマップ (1) | データワークスペース (0) | テーブル (3)

Real Estate Property Management

2027 2025/11/24 1

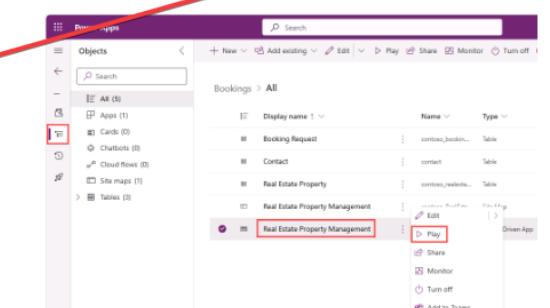
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

## タスク 1.3 - テスト データ

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。

2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリのメニューで、[再生] を選択します。



3. [+新規] を選択します。

4. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 1100 High Villas
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 250,000

← 前

次 →

残り 5時7分

ソリューション "Bookings" を正常にインポートしました。

Bookings > すべて

名前	種類	マネー
Booking Request		いいえ
Real Estate Property		いいえ
Real Estate Property Management		ア... いいえ
Real Estate Property Management		いいえ
取引先担当者		いいえ

... (More options)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

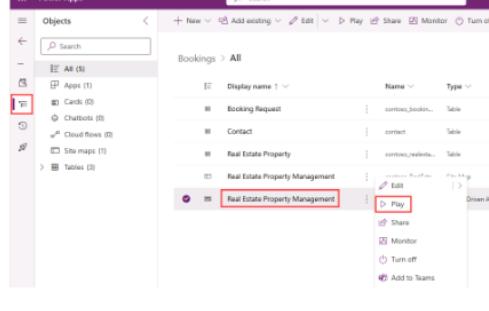
終了

指示 リソース ?

## タスク 1.3 - テスト データ

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。

2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニューで、[再生] を選択します。



3. [+新規] を選択します。

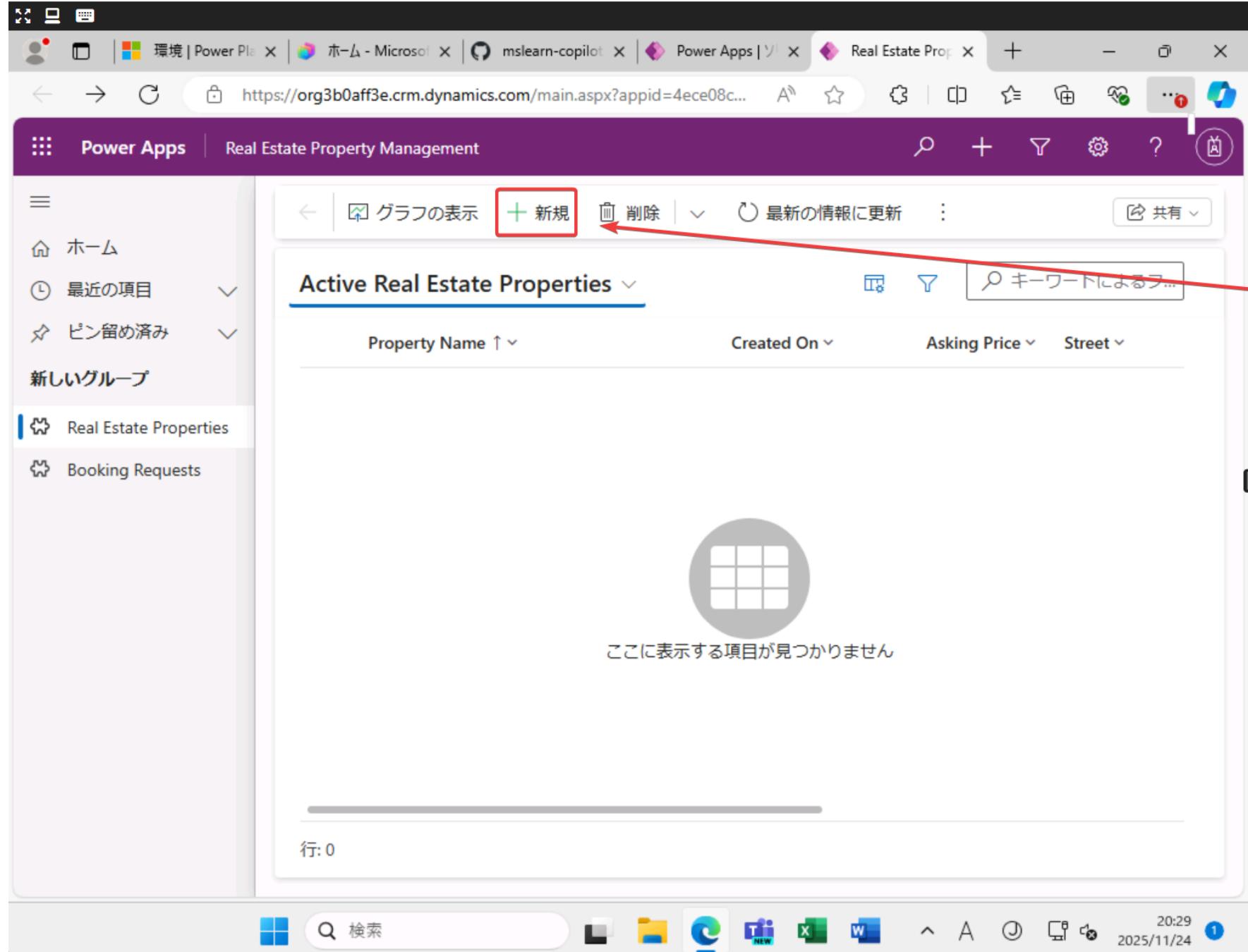
4. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: **1100 High Villas**
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: **250,000**

 前  次

残り 5時6分

# サンプルの不動産データを登録する（1件目）



The screenshot shows the Microsoft Dynamics 365 application interface. The title bar indicates the app is 'Real Estate Property Management'. The main area displays a list titled 'Active Real Estate Properties' with columns: 'Property Name', 'Created On', 'Asking Price', and 'Street'. A large placeholder image with the text 'ここに表示する項目が見つかりません' (No items found) is centered. The top navigation bar includes a 'New' button, which is highlighted with a red box and an arrow pointing to it from the right side of the screen.



The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. The left sidebar lists various entities: 'Booking Request', 'Contact', 'Real Estate Property', 'Real Estate Property Management', and 'Site maps'. The 'Real Estate Property Management' entity is selected. The right pane shows a step-by-step guide for creating a new record:

3. [+新規] を選択します。
4. 以下のデータを入力します。
  - プロパティ名: 1100 High Villas
  - 所有者: ユーザーを選択します
  - 希望価格: 250,000
  - 番地: Main Avenue
  - 市区町村: Redmond
  - 寝室数: 3
  - 浴室数: 2

The 'New Real Estate Property' form is displayed at the bottom, showing the input fields for the new property record. The 'Property Name' field contains '1100 High Villas', the 'Owner' field shows 'MOD Administrator (Offline)', and the 'Asking Price' field shows '\$250,000.00'.

# Owner: リソースタブのユーザーを入力

Power Apps | Real Estate Property Management

新しいReal Estate Property - 未保存

タブ

Property Name: \* 1100 High Villas

Owner: \* [名前なし] (オフライン) ×

Asking Price: \$250,000.00

Street: Main Avenue

City: Redmond

Bedrooms: 3

Bathrooms: 2

フォーム支援

7. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 555 Oak Lane
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 300,000
- 番地: Oak Lane
- 市区町村: Denver
- 寝室数: 4
- 浴室数: 3

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Azureポータル

URL: https://portal.azure.com/#home

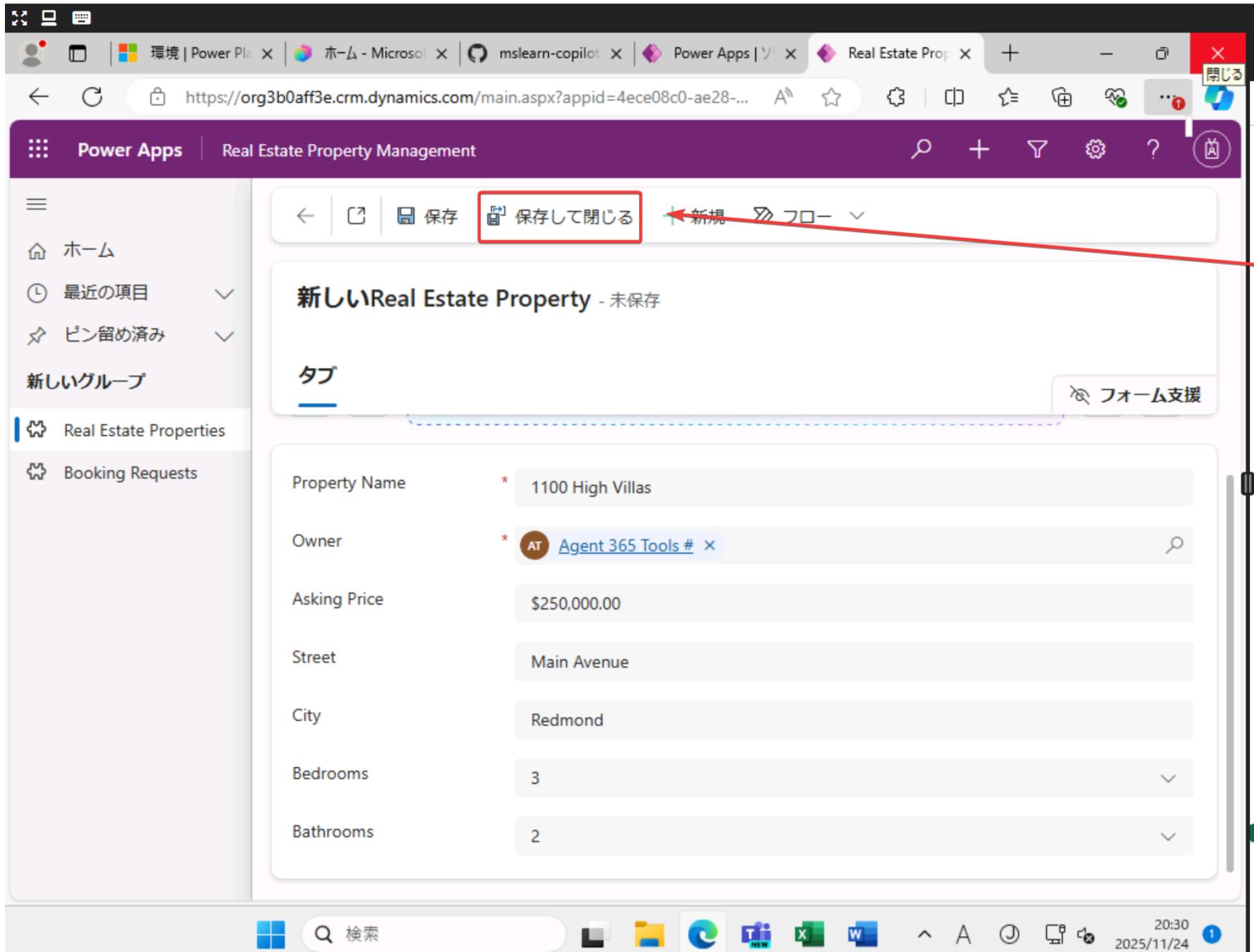
サブスクリプション: 8f800d3f-0f98-482e-b2c6-6d55e6e4a4eb

ユーザー名: User1-57001007@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com

パスワード: j!DaeMJ60+0m

3B-W11-22H2

ます。



## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

City	Redmond
Bedrooms	3
Bathrooms	2

5. 保存して閉じる を選択します。

- 6. [+新規] を選択します。

- 7. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名:
  - 所有者: ユーザーを選択します
  - 希望価格:
  - 番地:
  - 市区町村:
  - 寝室数:
  - 浴室数:

New Real Estate Property - Unsaved

---

General

Property Name	555 Oak Lane
Owner	#User1-50601057 (Officing)
asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Demer
Rooms	4
Bathrooms	3

前

次 →

残り5時4分

Power Apps | Real Estate Property Management

Active Real Estate Properties

Property Name	Created On	Asking Price	Street
1100 High Villas	2025/11/25 4:16:00	\$250,000.00	Main Avenue

行: 1

指示 リソース

Bathrooms: 2

5. 保存して閉じる を選択します。

6. [+新規] を選択します。

7. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 555 Oak Lane
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 300,000
- 番地: Oak Lane
- 市区町村: Denver
- 寝室数: 4
- 浴室数: 3

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name	555 Oak Lane
Owner	#User-50601067 (Dmitri)
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

8. 保存して閉じる を選択します。

前 次

残り4時59分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

# サンプルの不動産データを登録する（2件目）

The screenshot shows a Microsoft Dynamics 365 Power Apps interface for 'Real Estate Property Management'. A red arrow points from the '指示' (Instructions) section on the right to the 'Save and Close' button at the top of the form. The form is titled '新しいReal Estate Property - 未保存' (New Real Estate Property - Unsaved). The data entered is:

Property Name	555 Oak Lane
Owner	(名前なし)(オンライン)
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. 保存して閉じる を選択します。

6. [+新規] を選択します。

7. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 555 Oak Lane
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 300,000
- 番地: Oak Lane
- 市区町村: Denver
- 寝室数: 4
- 浴室数: 3

8. 保存して閉じる を選択します。

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name	555 Oak Lane
Owner	#User-50601067 (Online)
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

前 次 残り4時58分

The screenshot shows a Microsoft Dynamics 365 application window titled "Real Estate Property Management". The left sidebar includes links for "Real Estate Properties" and "Booking Requests". The main area displays a grid of "Active Real Estate Properties" with columns for "Property Name", "Created On", "Asking Price", and "Street". Two properties are highlighted with a red box: "1100 High Villas" (Created On: 2025/11/25, Asking Price: \$250,000.00, Street: Main Avenue) and "555 Oak Lane" (Created On: 2025/11/25, Asking Price: \$300,000.00, Street: Oak Lane). A red arrow points from the "555 Oak Lane" row towards the "New Real Estate Property" form on the right.

Property Name	Created On	Asking Price	Street
1100 High Villas	2025/11/25 4:...	\$250,000.00	Main Avenue
555 Oak Lane	2025/11/25 4:...	\$300,000.00	Oak Lane

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格:
- 番地:
- 市区町村:
- 寝室数:
- 浴室数:

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name	555 Oak Lane
Owner	#User1-506010571Q@msn.com
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

8. 保存して閉じる を選択します。

現在、ビューには 2 件の Active Real Estate Properties があります。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

← 前 次 →

残り 4時57分

# Dataverseテーブル

- ここで準備したDataverseテーブル（不動産情報）は、このあと  
のラボ手順でエージェントに接続して利用します

# ラボ3, 4 (モジュール2)

- ラボ3: Dataverse ソリューションをインポートする
  - ラボ1で作成したPower Platform環境にDataverseソリューション「Bookings」をインポートする
  - サンプルの不動産データを2件入れる
- ラボ4: 最初のエージェントを構築する

※Microsoft Copilot StudioのトップURLにアクセスし、「ラボのセットアップ」で作った環境を選択

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A red box highlights the URL bar at the top with the address <https://copilotstudio.microsoft.com/environments/Default-4cf0372...>. A red box also highlights the environment dropdown in the top right corner labeled "LODS-Prod-MCA (default)". A red arrow points from the "LODS-Prod-MCA (default)" label to the "環境を選択" (Environment Selection) dialog window. This dialog has a red box around its title and a red arrow pointing to the "lab999992834" entry under the "対応している環境 (2)" (Supported Environments) section.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

## 演習 1 - エージェントを作成する

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルの開発環境にアクセスし、新しいエージェントを作成します。

### タスク 1.1 - Microsoft Copilot Studio ポータル

- 新しいタブで、Microsoft Copilot Studio ポータルに移動し、もう一度メッセージが表示されたら、Microsoft 365 の資格情報でサインインします。
- 適切な環境にいることを確認します。

### タスク 1.2 - エージェントを作成する

- 左側のナビゲーション ウィンドウで [作成] を選択し、右上の [+ 新しいエージェント] と [構成のスキップ] を選択します。
- [Name] テキスト ボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。

← 前 次 →

残り4時54分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Agents (highlighted with a red box), Flows, and Tools. The main area is titled 'Copilot Studio' and has a sub-section 'Agent'. It features a button '+ 空のエージェントを作成する' (Create new agent) with a dropdown arrow pointing to '高度な作成' (Advanced creation). A large red arrow points from the 'Agents' icon in the sidebar to this 'Create new agent' button. Below this, a text box says '構築開始にあたって、エージェントに行わせたいことを説明してください' (Please describe what you want the agent to do at the start of construction). At the bottom, there's a table titled '自分のエージェント' (My agents) with two rows:

名前	タイプ	最終変更日	最終公開日	所有者	保護の状態
Agent	エージェント	Microsoft C...	なし	User1-575978...	--
Microsoft 365 C...	Microsoft		なし		--

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? \*

2. 適切な環境にいることを確認します。

### タスク 1.2 - エージェントを作成する

1. 左側のナビゲーションウィンドウで [作成] を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。
2. [構成] タブをクリックします。
3. [Name] テキストボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。
4. [Description] テキストボックスに「**Create bookings for real estate properties**」と入力します。
5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」

← 前 次 →

残り3時41分

エージェント設定

これらの設定は、エージェントの作成前にのみ更新できます

エージェントの言語  
エージェントが通信に使用する言語を管理します

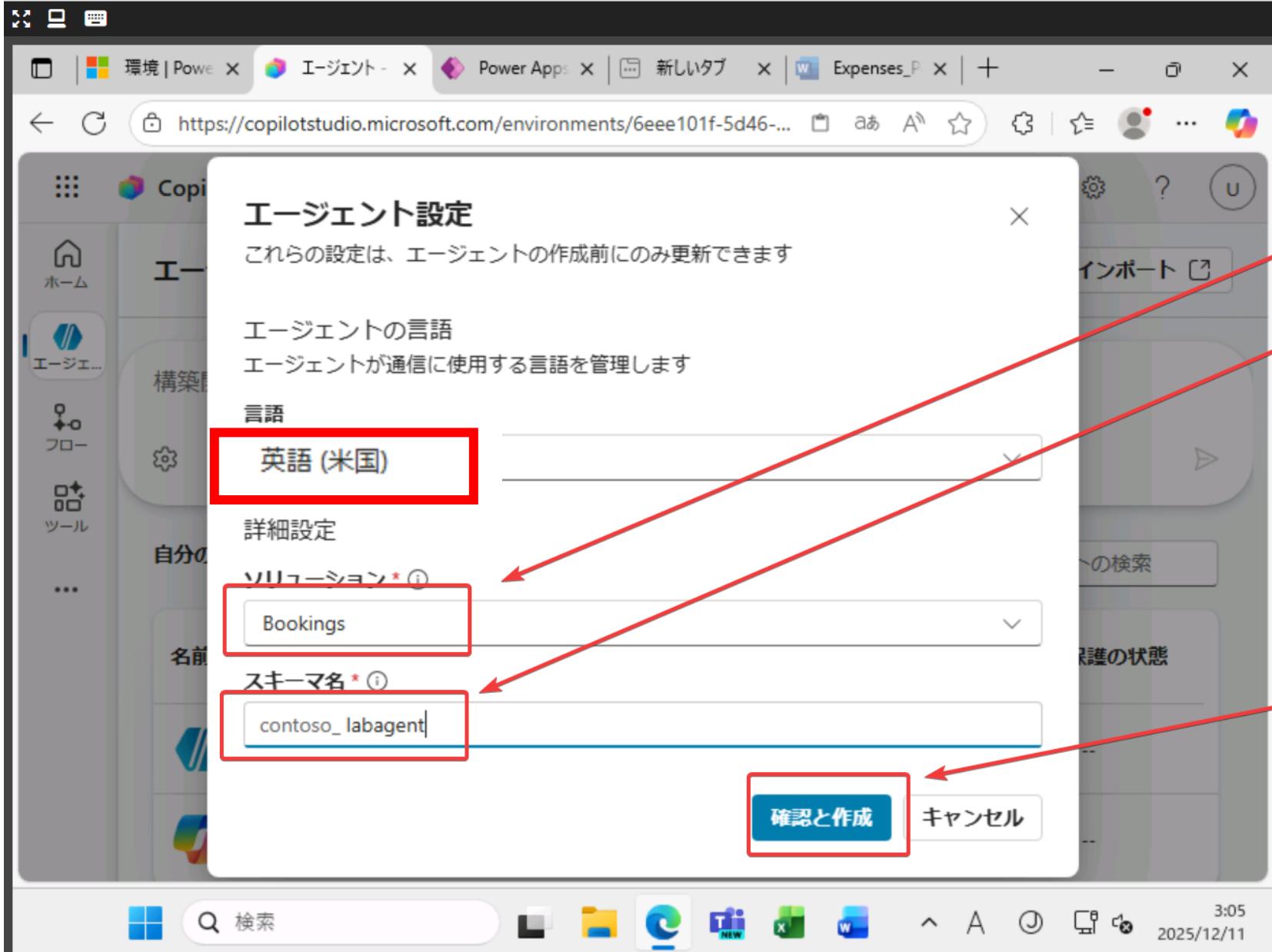
言語  
**英語 (米国)**

詳細設定

ソリューション \*  
**Bookings**

スキーマ名 \*  
**contoso\_labagent**

確認と作成



## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース

6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

7. [Solution] で [Bookings] を選択します。

8. [Schema Name] に「 **contoso\_labagent** 」と入力します。

Advanced Settings

Solution \*  
**Bookings**

Schema Name \*  
**contoso\_labagent**

Save Cancel

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。 エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「 **How do I make a booking?** 」と入力して応答を表示します。

← 前 次 →

残り3時40分

Copilot Studio

エージェント 概要 +8

エージェントがプロビジョニングされました。

詳細

名前 \*

Real Estate Booking Service

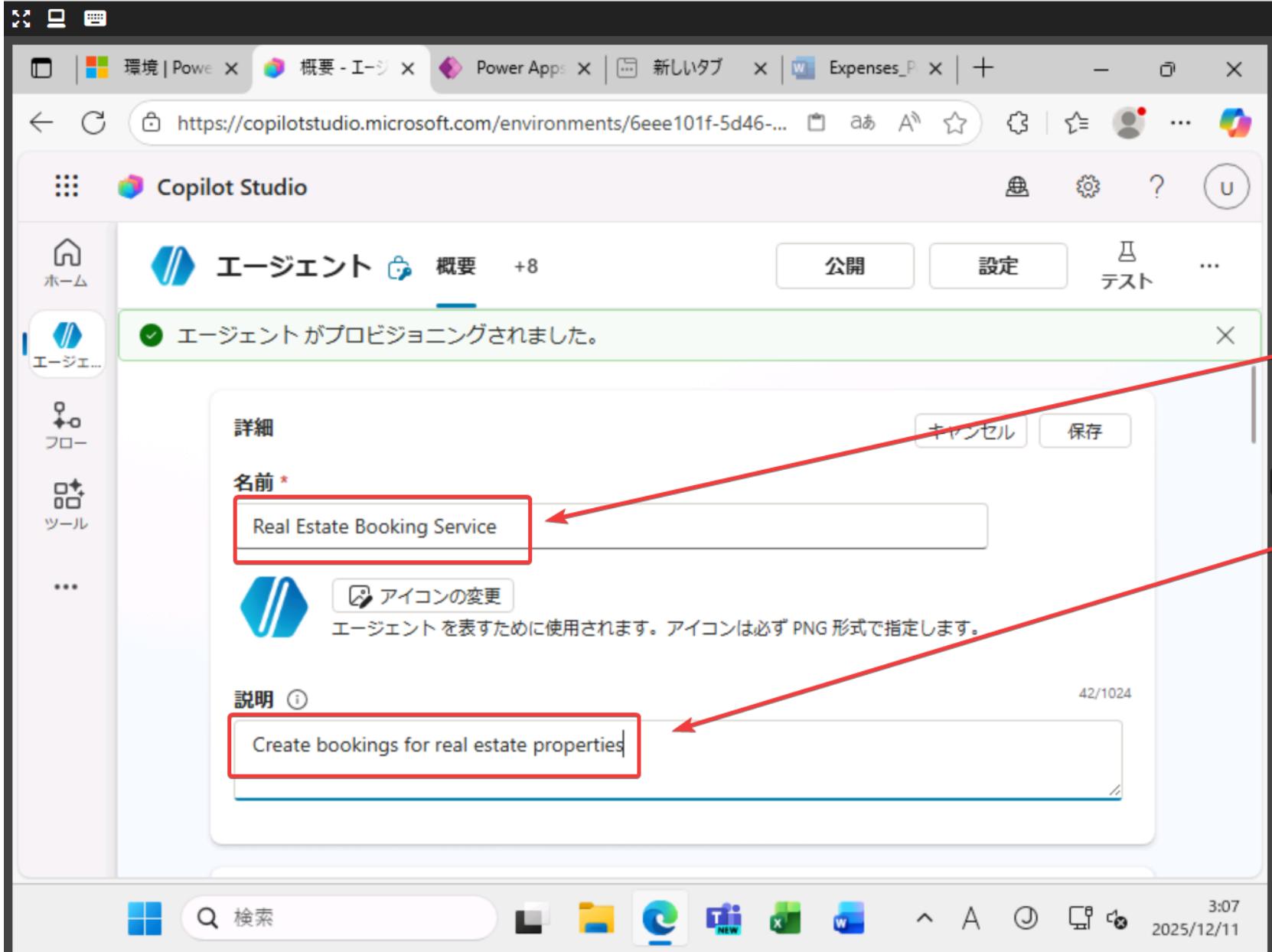
アイコンの変更  
エージェントを表すために使用されます。アイコンは必ず PNG 形式で指定します。

説明

Create bookings for real estate properties

42/1024

保存 キャンセル



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース



を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。

2. [構成] タブをクリックします。
3. [Name] テキストボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。
4. [Description] テキストボックスに「**Create bookings for real estate properties**」と入力します。
5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。
6. 省略記号([...]) を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

← 前 次 →

残り3時38分

Copilot Studio

エージェント 概要 +8

エージェントがプロビジョニングされました。

詳細

名前 \*

Real Estate Booking Service

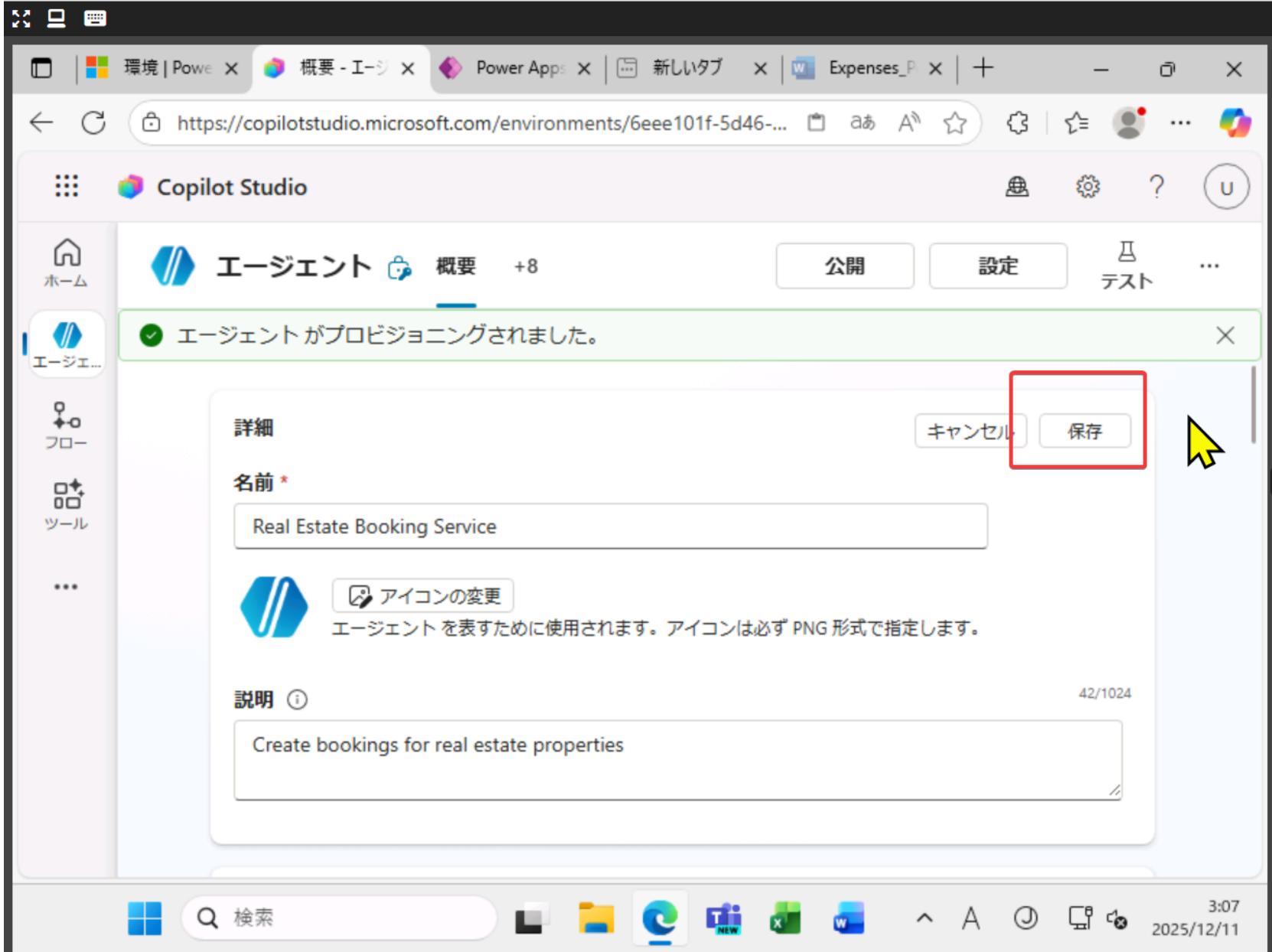
アイコンの変更

エージェントを表すために使用されます。アイコンは必ず PNG 形式で指定します。

説明

Create bookings for real estate properties

保存



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース



を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。

2. [構成] タブをクリックします。
3. [Name] テキストボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。
4. [Description] テキストボックスに「**Create bookings for real estate properties**」と入力します。
5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。
6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

← 前 次 →

残り3時38分

Copilot Studio

## Real Estate Booking S...

概要 +8

公開 設定 テスト ...

エージェントがプロビジョニングされました。

要求が正常に完了しました。

トリガーの追加

編集

指示

このエージェントが担う役割と、使用する口調やルールを説明します。

ナレッジ + ナレッジの追加

検索

Microsoft Edge

3:08 2025/12/11 残り3時37分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース

?

?

を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。

2. [構成] タブをクリックします。
3. [Name] テキスト ボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。
4. [Description] テキスト ボックスに「**Create bookings for real estate properties**」と入力します。
5. [Instructions] テキスト ボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。
6. 省略記号 ([...]) を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

前

次

→

残り3時37分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

## Real Estate Booking S... 概要 +8

エージェントがプロビジョニングされました。

トリガーの追加

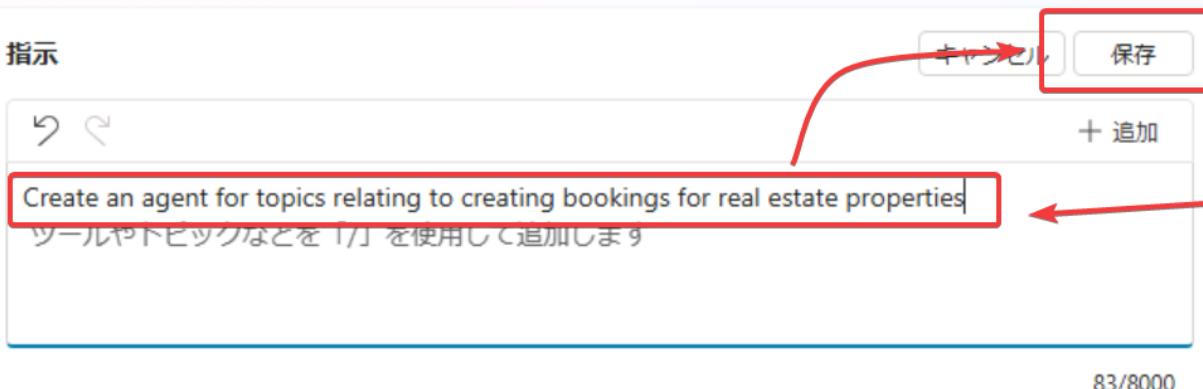
指示

Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

ツールやトピックなどを「/」を使用して追加します

83/8000

保存



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース

?

?

を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。

2. [構成] タブをクリックします。
3. [Name] テキストボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。
4. [Description] テキストボックスに「**Create bookings for real estate properties**」と入力します。
5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。
6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

前

次

→

残り3時36分

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

### エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

詳細

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

指示 Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります。'プレビュー'とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。[使用条件を参照してください。](#)

Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、[使用条件](#)と[Microsoft プライバシーステートメント](#)が適用されます。

作成

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- Create bookings for real estate properties
- 7. [Solution] で [Bookings] を選択します。
- 8. [Schema Name] に「 labagent 」と入力します。

#### Advanced Settings

Solution \* Bookings

Schema Name \* contoso\_labagent

**Save Cancel**

- 9. [保存] を選択します。
- 10. 画面の右上で [Create] を選択します。
- 11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「 **How do I make a booking?** 」と入力して応答を表示します。

このウィンドウは開いたままにします。

## 演習 2 - 生成 AI の回答を追加する

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルにアクセスし、エージェントが生成 AI を使用して質問に回

← 前 次 →

残り4時42分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

## Real Estate Booking S... 概要 +8

エージェントがプロビジョニングされました。

エージェントをテストする

Advanced Settings

Solution: Bookings

Schema Name: contoso\_labagent

Save Cancel

指示

Create an agent for topics relating to creating bookings.

How do I make a booking?

24/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

ナレッジ

検索

3:11 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? \*

8. [Schema Name] に 'Labagent' と入力します。

Advanced Settings

Solution: Bookings

Schema Name: contoso\_labagent

Save Cancel

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。 エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「How do I make a booking?」と入力して応答を表示します。

このウィンドウは開いたままにします。

演習 2 - 生成 AI の回答を追加する

前 次 残り3時34分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more. The main area displays a 'Real Estate Booking S...' project. A message box at the top says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent has been provisioned). Below it, a section titled 'エージェントをテストする' (Test Agent) shows a transcript. One message from 'ナレッジ' (Knowledge) asks 'What is the process to make a booking?'. Another message from 'クエリ' (Query) asks 'How do I make a booking?'. The response from 'ナレッジ' is highlighted with a red box and contains the following text:

To make a booking for a real estate property, you typically follow these steps:

1. Property Search: Look for properties that fit your needs using real estate websites, agents, or property

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

10. 画面の右上で [Create] を選択します。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

このウィンドウは開いたままにします。

## 演習 2 - 生成 AI の回答を追加する

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルにアクセスし、エージェントが生成 AI を使用して質問に回答するために使用する知識を追加します。

### タスク 2.1 - 生成オーケストレーションを無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。] が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーションが無効になります。

Details  
Name  
Real Estate Booking Service

前 次 残り4時40分

# このエージェントでは生成AIオーケストレーションを無効に設定する

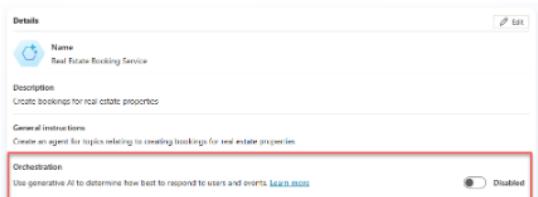
https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Agent (highlighted with a red box), Flows, Tools, and more. The main area has a title 'Copilot Studio' and a sub-section 'Agent'. A red box highlights the 'Settings' button at the top left of the main content area. Below it, under 'Orchestration', there's a question 'Does your agent use generative AI for responses?'. Two radio buttons are shown: 'Yes, use available tools and triggers to respond dynamically' (unchecked) and 'No, use classic orchestration for responses. Responses are limited by topics defined in the agent's configuration' (checked). A red box highlights this second option. At the bottom, there's a 'Connected Agents' section with a 'Save' button highlighted with a red box. A large red arrow points from the 'Settings' button down to the 'Save' button.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース を無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザー イベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。]が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーションが無効になります。



## タスク 2.2 - ナレッジ ソースを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。  
!Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。

← 前 次 →

残り3時30分

# このラボで「生成AIオーケストレーション」を無効にする理由

- ・「生成AIオーケストレーション」が有効な場合、エージェントは、ナレッジソースの参照・生成AIモデルが持つ知識の参照・トピック実行などを組み合わせて、最良の結果を回答しようとする
- ・しかしこのラボでは、ナレッジソースあり・なしで回答がどう変わるかだけを確認したいため、「生成AIオーケストレーション」をあえて無効にしている
- ・※次の手順でエージェントにナレッジソースを追加する

概要 - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 +8 検索 公開 設定 テスト

Create an agent for topics relating to creating

+8 サポート情報

ツール  
エージェント  
トピック  
活動  
評価  
分析  
チャネル

ナレッジ  
データ、ファイル、その他のリソースを追加

+ ナレッジの追加

ナレッジの追加

Web 検索  
すべての公開 Web サイトをエージェントが検索できるようにします。[詳細情報](#)

無効

ツール  
AI が特定のタスクを完了できるようにツールを追加し、エンゲージメントを高めます。[詳細情報](#)

+ ツールを追加する

検索

20:57 2025/11/24 1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

General instructions  
Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties.

Orchestration  
Use generate AI to determine how best to respond to users and events. [Learn more](#)

Disabled

タスク 2.2 - ナレッジ ソースを追加する

- [Knowledge] タブを選択します。  
Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。
- [+ Add knowledge] を選択します。
- [Public websites] を選択する
- "Public website link" テキストボックスに「<https://create.microsoft.com/en-us/>」と入力します。

Add public websites

Public website link

Website ownership  
Confirm that your organization owns the website(s) which will be used to enable Bing search results. [Learn more](#)

- [追加] を選択します。
- [追加] を選択します。

← 前 次 →

残り4時37分

サポート情報 - Real Estate Booking

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... サポート情報 +8

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

ナレッジソースを追加します

+ ナレッジの追加 提案を表示する

20:57 2025/11/24 1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

る

1. [Knowledge] タブを選択します。  
Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。

2. [+ Add knowledge] を選択します。

3. [Public websites] を選択する

4. "Public website link" テキストボックスに「<https://create.microsoft.com/en-us/>」と入力します。

Add public websites

Public website link: <https://create.microsoft.com/en-us/>

Website ownership: Confirm that your organization owns the website(s) which will be used to enable big search results. [Learn more](#)

5. [追加] を選択します。

6. [追加] を選択します。

7. [概要] タブを選択します。

8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

前 次 →

残り4時37分

サポート情報 - Real Estate Booking

ナレッジの追加

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)

Q ナレッジソースを検索する

↑ ファイルをアップロードする  
ドラッグアンドドロップ、[選択して参照](#)、または次からアップロードと同期を行います

OneDrive SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)

★ おすすめ 上級

提案を表示する

公開 Web サイト

SharePoint

Azure AI 検索

Dataverse

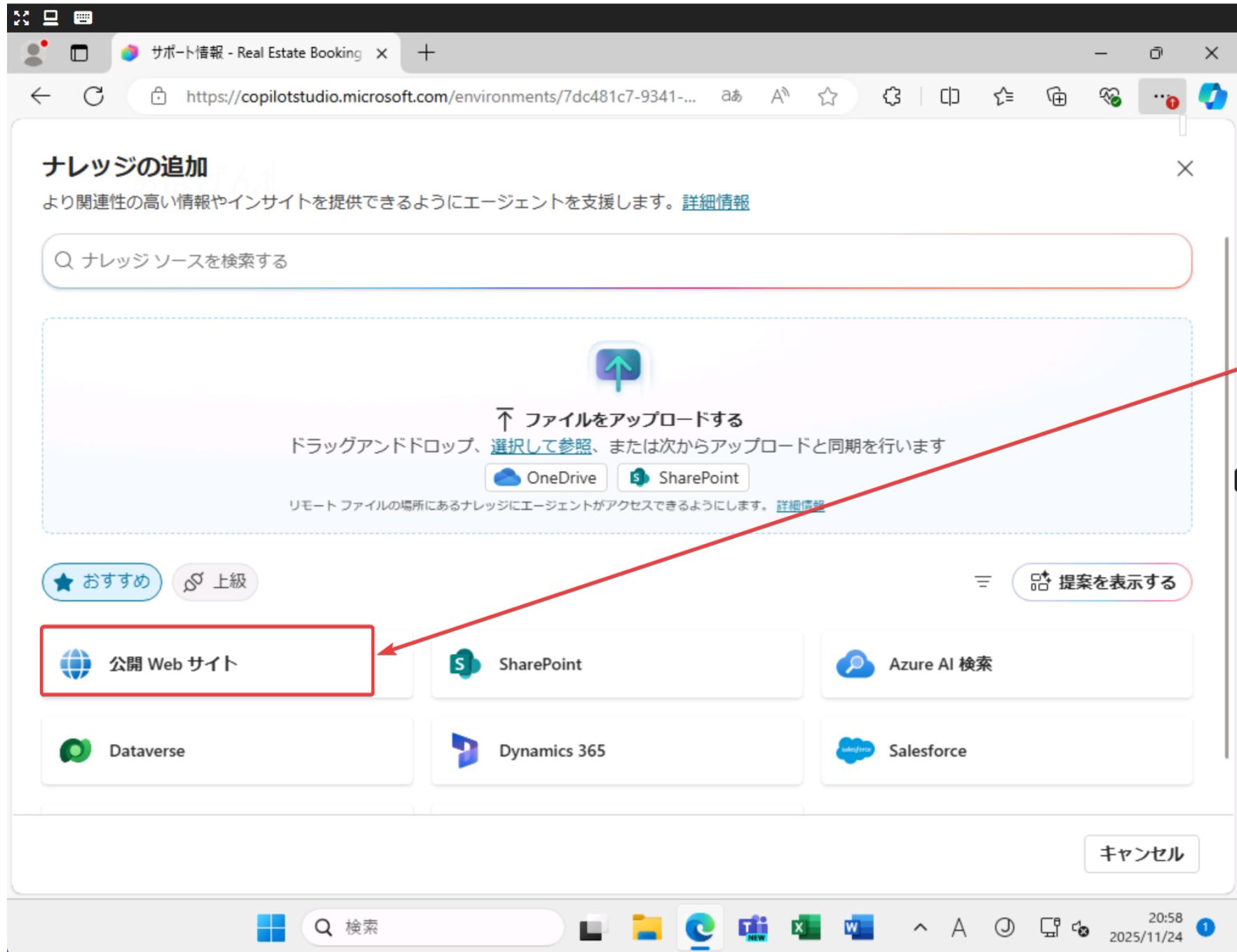
Dynamics 365

Salesforce

キャンセル

検索

20:58  
2025/11/24



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

る

1. [Knowledge] タブを選択します。  
Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。

2. [+ Add knowledge] を選択します。

3. [Public websites] を選択する

4. "Public website link" テキストボックスに「<https://create.microsoft.com/en-us/>」と入力します。

Add public websites

Public website link: <https://create.microsoft.com/en-us/>

Website ownership: Confirm that your organization owns the website(s) which will be used to enable big search results. [Learn more](#)

5. [追加] を選択します。

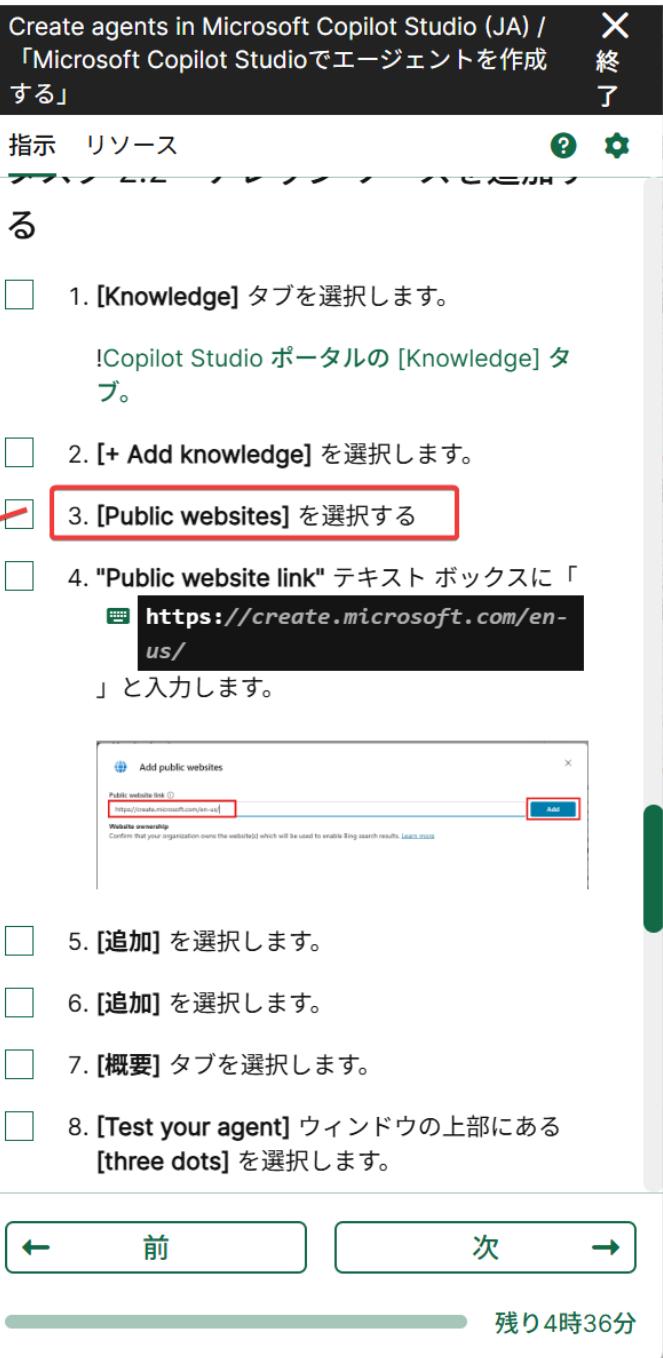
6. [追加] を選択します。

7. [概要] タブを選択します。

8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

前 次 →

残り4時36分



## 公開 Web サイトを追加する

公開 Web サイトのリンク ⓘ

追加

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、[使用条件](#)と [Microsoft プライバシーステートメント](#)が適用されます。

戻る エージェントに追加する キャンセル

20:58  
2025/11/24

指示 リソース

る

1. [Knowledge] タブを選択します。  
!Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. [Public websites] を選択する
4. "Public website link" フィールドに「  
アクティブな機械で入力する」ラベルの隣に「  
  
」と入力します。
5. [追加] を選択します。
6. [追加] を選択します。
7. [概要] タブを選択します。
8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

← 前 次 →

残り4時36分

サポート情報 - Real Estate Booking

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 20:59  
2025/11/24

## 公開 Web サイトを追加する

公開 Web サイトのリンク ⓘ

リンクを入力します

リンク	名前	説明
<a href="https://create.microsoft.com/en-us/">https://create.microsoft.com/en-us/</a>	https://create.microsoft.com/en-us/	このナレッジソースは Web サイト https://create.microsoft.com/en-us/

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、[使用条件](#)と [Microsoft プライバシーステートメント](#)が適用されます。

戻る

エージェントに追加する

キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

る

- [Knowledge] タブを選択します。  
Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。
- [+ Add knowledge] を選択します。
- [Public websites] を選択する
- "Public website link" テキストボックスに「  
  
」と入力します。
- [追加] を選択します。
- [追加] を選択します。
- [概要] タブを選択します。
- [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

← 前 次 →

残り4時35分

# ここで追加しているナレッジ（Webサイト）

- ここでナレッジとして  
[https://create.microsoft.com/  
en-us/](https://create.microsoft.com/en-us/) を追加している
- このページには実際には不動産に関する情報は書かれていません
- 実際にはここでなんらかの不動産の情報が書かれたWebサイトのアドレスを入力するのが望ましい



サポート情報 - Real Estate Booking

Copilot Studio

Real Estate Booking S... サポート情報

+ ナレッジの追加

すべて 公開 Web サイト

名前	種類
https://create.microsoft.com/e...	公開 Web サイト

+8

概要

ツール  
エージェント  
トピック  
活動  
評価  
分析  
チャネル

環境 lab999992834

検索 公開 設定 ... テスト

ナレッジの検索

最終更新日時 今

状態 準備完了

検索

ホーム 作成 エージェント フロー ツール ...

20:59 2025/11/24 1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. "Public website link" テキスト ボックスに「<https://create.microsoft.com/en-us/>」と入力します。

Add public websites

Public website link: https://create.microsoft.com/en-us/

Website ownership: Confirm that your organization owns the website(s) which will be used to enable listing search results. Learn more

5. [追加] を選択します。

6. [追加] を選択します。

7. [概要] タブを選択します。

8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

9. [Track between topics] を有効にします。

Publish Settings ... Test

Test your agent

Save snapshot Test trigger Manage connections

前 次 残り4時35分

概要 - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

### Real Estate Booking S...

詳細

名前  
Real Estate Booking Service

説明  
Create bookings for real estate properties

オーケストレーション  
ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。

エージェントのモデルを選択します  
このエージェントは主にモデルを使用して推論と応答を行います。実験段階です。[詳細情報](#)

GPT-4.1 (既定値)

トリガー  
特定のイベントが発生したらアクティブ化されるようにエージェントを設定します。[詳細情報](#)

エージェントをテストする

トピック間の追跡

スナップショットの保存

トリガーのテスト

接続の管理

Hello assist use A チャットモード テキスト > provide me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

4 minutes ago

質問するか、または目的を説明します  
0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

検索

21:00 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. "Public website link" テキスト ボックスに「<https://create.microsoft.com/en-us/>」と入力します。

Add public websites

Public website link

Website ownership

5. [追加] を選択します。

6. [追加] を選択します。

7. [概要] タブを選択します。

3. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

9. [Track between topics] を有効にします。

Test your agent

Save snapshot

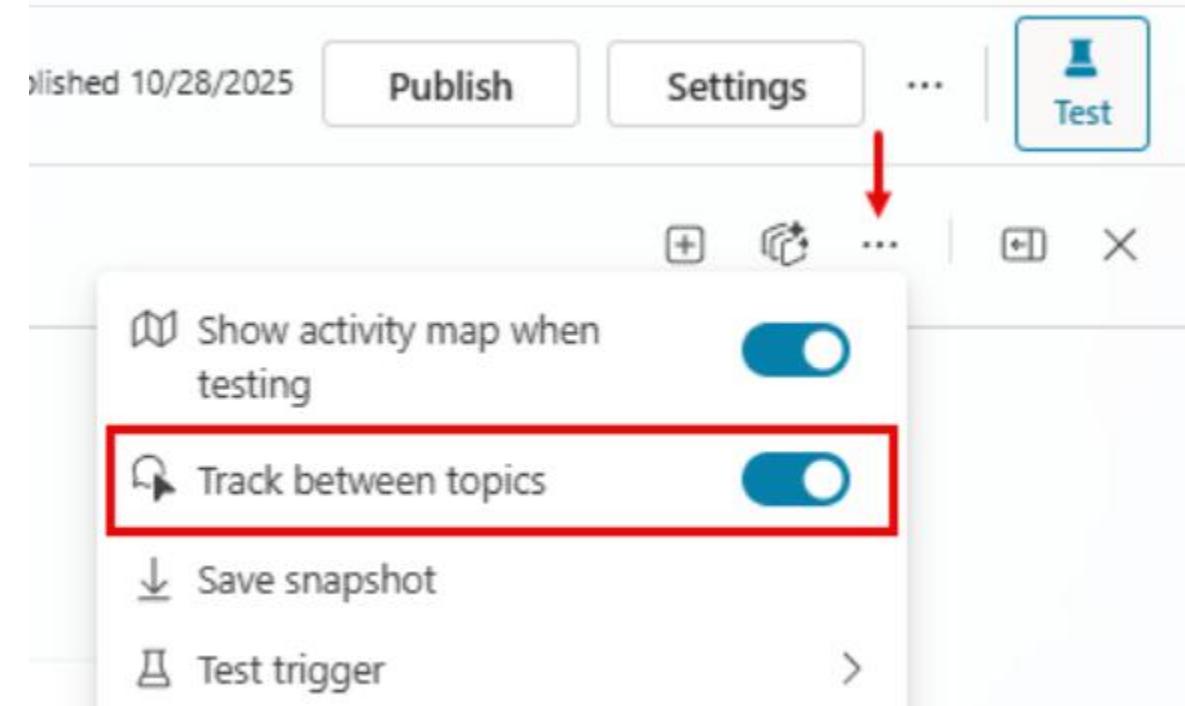
Test trigger

Manage connections

前 次 残り4時34分

# 「トピック間の追跡」の有効化

- ・エージェントのテスト時に使用する機能
- ・トピック処理時に実行中のノードが表示される
- ・トピック（ノード）のモニタリングやデバッグに便利



概要 - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 +8

詳細

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

オーケストレーション ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。

エージェントのモデルを選択します このエージェントは主にモデルを使用して推論と応答を行います。実験段階です。[詳細情報](#)

GPT-4.1 (既定値)

トリガー 特定のイベントが発生したらアクティブ化されるようにエージェントを設定します。[詳細情報](#)

エージェントをテストする 新しいテスト セッションを開始する +

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

5 minutes ago 質問するか、または目的を説明します 0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

検索

21:01 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

9. [Track between topics] を有効にします。

Test your agent

Save snapshot

Test trigger

Manage connections

Flag an issue

Chat mode Text >

Track between topics

Debug mode

10. [Test your agent] ウィンドウの上部で、[Start a new conversation] アイコン (更新アイコン) を選択します。

Test your copilot

How do I make a booking?

11. [Ask a question or describe what you need] テキスト ボックスに、「

前 次 残り4時33分

# 「不動産プロモーションを強化するには？」という質問をエージェントに送信

概要 - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 +8

検索 公開 設定 テスト

詳細

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

オーケストレーション ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。

エージェントのモデルを選択します このエージェントは主にモデルを使用して推論と応答を行います。実験段階です。[詳細情報](#)

GPT-4.1 (既定値)

トリガー 特定のイベントが発生したらアクティブ化されるようにエージェントを設定します。[詳細情報](#)

検索

環境 lab999992834

21:02 2025/11/24

エージェントをテストする

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

Just now

How do I boost real estate promotion?

37/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Publish Settings ... Test

Test your copilot

How do I make a booking?

11. [Ask a question or describe what you need] テキスト ボックスに、「**How do I boost real estate promotion?**」と入力します。応答を表示します。

How do I boost real estate promotion? Just now

You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [\[1\]](#).

1 reference

1 [Real estate-related design templat...](#)

Just now | Surfaced with Azure OpenAI | 🔍 ⓘ

Ask a question or describe what you need

前 次 →

残り4時33分

# ※ナレッジに不動産プロモーションの情報が含まれていればそれが引用される

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a flowchart titled "Conversational boosting" is displayed. It starts with a condition "Answer string が空白ではない" (Answer is not empty), followed by an action "現在のトピックを終了する" (End current topic). A red box highlights the generated response in the center panel.

**Real Estate Booking S... トピック +8**

← Conversational boosting

条件

{x} Answer string  
が空白ではない

+ 新しい条件

現在のトピックを終了する

エージェントをテストする

How do I boost real estate promotion?

**Boosting Promotion of Real Estate Listings or Services**

**1. Use Customizable Design Templates**

- Utilize eye-catching real estate templates to attract new clients and increase both online reach and in-person foot traffic.
- Templates are available for digital and print promotions, including open houses, sold listings, and more.
- You can easily customize images, text, and fonts to match your property and

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

指示 リソース

promotion? と入力します。応答を表示します。

How do I boost real estate promotion?

You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [1].

Just now | Surfaced with Azure OpenAI | 🔍

Ask a question or describe what you need 0/2000

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

← 前 次 →

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

おわり

トピック - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c...

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Conversational boosting

条件

{x} Answer string  
が空白ではない

+ 新しい条件

現在のトピックを終了する

エージェントをテストする

How do I boost real estate promotion?

Boosting Promotion of Real Estate Listings or Services

1. Use Customizable Design Templates

- Utilize eye-catching real estate templates to attract new clients and increase both online reach and in-person foot traffic.
- Templates are available for digital and print promotions, including open houses, sold listings, and more.
- You can easily customize images, text, and fonts to match your property and

質問するか、または目的を説明します  
0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

検索

21:03  
2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

promotion?

」と入力します。応答を表示します。

How do I boost real estate promotion?

Just now

You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [1].

1 reference

1 Real estate-related design templat...

Just now | Surfaced with Azure OpenAI | 🔍

Ask a question or describe what you need

0/2000

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

前

次

終了

残り4時31分

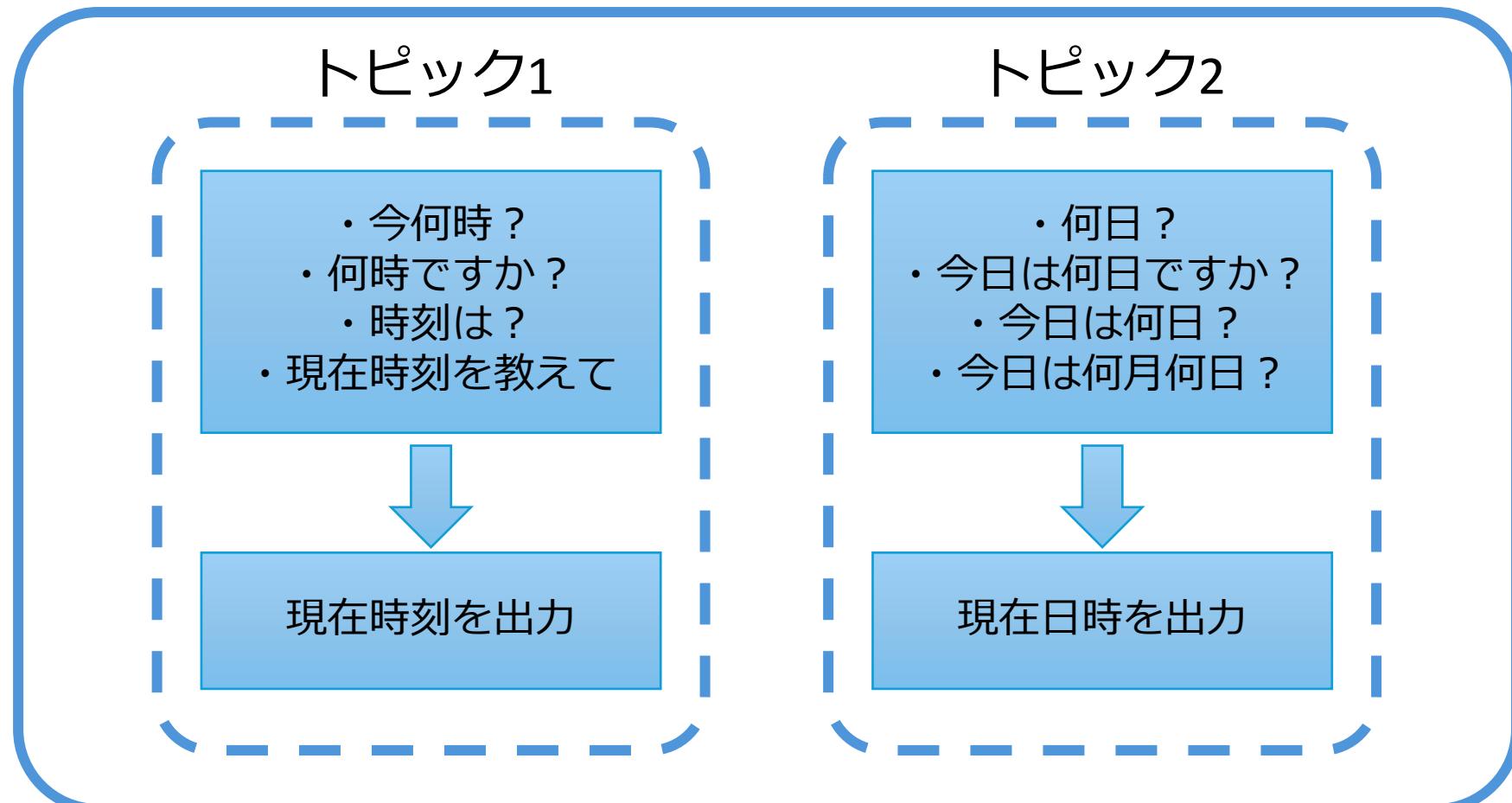
# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# トピックとは？

トピック=エージェントが実施できる作業

エージェントA



トピックはこのように  
非常に複雑な場合もある

条件分岐なども  
作れる



[x] 整数値を設定する

指定する変数

{N} IntentOptions.table

指定する値

{N} Recognizer.intent... table

[x] テキスト変数を設定する

変数:

Topic.NoneOfTheseDisplayName

None of these

[x] リスト内のアイテムを変更する

[?] 言葉 テキスト

To clarify, did you mean:

特定

{N} リスト変数のオプション

リスト変数

{N} IntentOptions.table

ユーザーの応答を名前を付けて保存

{S} Recognizer.Select... record

[?] 条件

{N} Recognizer.Select... string

が次の値に等しい

NoTopic

+ 新しい条件

[?] その他のすべての条件

[?] トピック

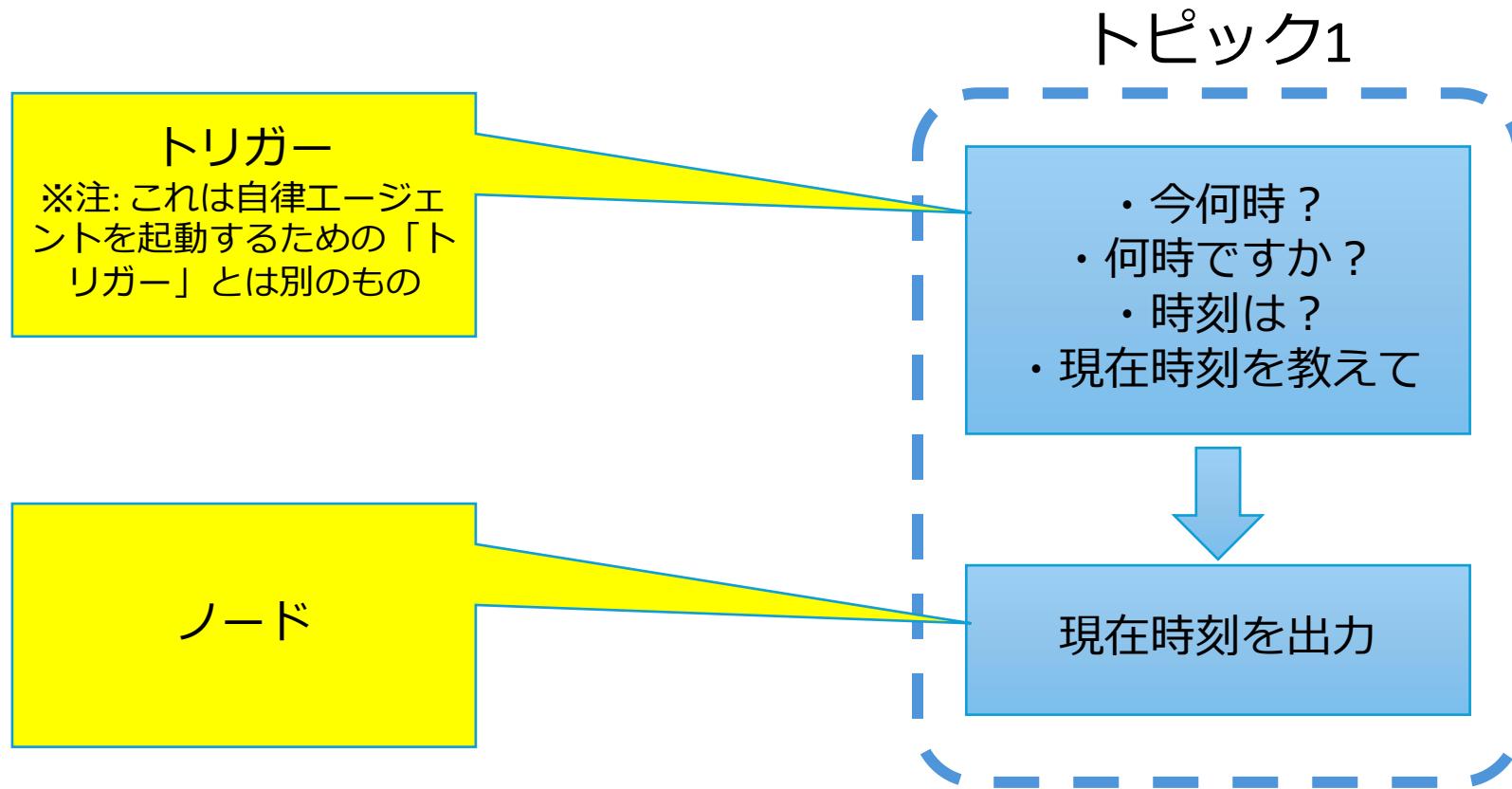
[?] Fallback

トピックを表示する

# ノードとは？

ノードはメッセージの送信などの「処理単位」。

トピックは1つのトリガーと、1つ以上のノードから構成される



# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# ラボ5, 6 (モジュール3)

- トピックの管理
- ノードを管理する

指示 リソース

## トピックの管理

### シナリオ

この演習では、次のことを行います。

- 既存のトピックを管理する
- 自然言語を使用してトピックを作成および編集する
- トリガー フレーズを使用してトピックを手動で作成する

この演習の所要時間は約 30 分です。

### 学習する内容

- エージェント トピックを構成する方法

### ラボ手順の概要

- トピックを無効にする
- 自然言語でトピックを新規作成および編集する
- 新しいトピックを作成しトリガー フレーズを追加する

### 前提条件

前

次 →

残り3時39分

トピック - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c...

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Conversational boosting

トリガー

意図不明時

生成型の回答を作成する

Activity.Text string

データソース

検索

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

21:55 2025/11/24 1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the navigation menu is visible with 'Agents' selected. In the center, the 'Topics' tab is active, showing a list of topics including 'Real Estate Booking Service' and 'Microsoft 365 Copilot'. A red box highlights the 'Real Estate Booking Service' topic, and a red arrow points from it to the 'Topics' tab. Below the topics, there's a 'Trigger' section with a 'Falling back' trigger and a 'Create response' section with an 'Activity.Text' input field.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

この演習では、エージェント内のトピックを削除します。

### タスク 1.1 - トピックを無効にする

1. Microsoft Copilot Studio ポータル  
➡ <https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。

Agents

Name	Type	Last modified
Real Estate Booking Service	Agent	Microsoft Copilot Studio 24.

前 次 残り3時39分

# トピックの管理画面へ移動

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for managing an agent named 'Real Estate Booking Service'. The 'Topics' tab is highlighted with a red box. The 'Enabled' toggle switch is set to '無効' (Disabled). Other tabs visible include 'Overview', 'Knowledge', 'Topics' (selected), 'Actions', 'Analytics', and 'Channels'. A sidebar on the left provides navigation links for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

次回のセクションで実行する

この演習では、エージェント内のトピックを削除します。

## タスク 1.1 - トピックを無効にする

1. Microsoft Copilot Studio ポータル  
<https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。

This screenshot shows the 'Agents' list in Microsoft Copilot Studio. The 'Real Estate Booking Service' agent is selected and highlighted with a red box. The list includes columns for Name, Type, and Last modified.

3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。

This screenshot shows the 'Topics' section in Microsoft Copilot Studio. The 'Start Over' topic is listed and has its 'Enabled' status set to '無効' (Off), indicated by a red box around the switch.

前

次

→

残り3時38分

# 「Start Over」 = 日本語では「最初からやり直す」

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with the 'Topics' tab selected. A red box highlights the 'Topics' tab in the top navigation bar. Below it, a red box highlights the 'カスタム (4件)' (Custom) button. Another red box highlights the 'Start Over' topic in the list. The 'Enabled' switch for the 'Start Over' topic is also highlighted with a red box.

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
Goodbye	トピック	フレーズ	User1-57001007 1時間...	編集	オフ	オン
Greeting	トピック	フレーズ	User1-57001007 1時間...	編集	オフ	オン
Start Over	トピック	フレーズ	User1-57001007 1時間...	編集	オフ	オン
Thank you	トピック	フレーズ	User1-57001007 1時間...	編集	オフ	オン

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。

2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。

Agents

Name	Type	Last modified
Real Estate Booking Service	Agent	# Microsoft Copilot Studio JA...

3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。

4. [Topics] タブを選択します。

5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。

Topics

Name	Trigger	Description	Last modified	Topics	Enabled
Goodbye	Phrase	This topic triggers ...	MOD Administ...	1	On
Greeting	Phrase	This topic is triggered by ...	MOD Administ...	1	On
Start Over	Phrase	This topic triggers ...	MOD Administ...	1	Off
Thank you	Phrase	This topic triggers ...	MOD Administ...	1	On

演習 2 - 自然言語でトピックを作成する

← 前 次 →

21:57  
2025/11/24 1

検索

残り3時38分

# Start Over（最初からやり直す）トピックをオフにする理由

- ・「Start Over」トピックが実行されると、ユーザーとエージェントの会話がリセットされる
- ・どんな発話でもマッチしやすい汎用的なトピック
- ・ここでは、**テスト中、意図せずに「Start Over」がトリガーされて会話がリセットされてしまうのを避けるためオフにしている**
- ・※この後でテスト用の新しいトピックがいくつか追加される

Real Estate Booking S... トピック +8

+ トピックの追加

カスタム トピックの検索

すべて カスタム (4件) システム (9件)

最終更新日時 今

最初から

Copilot で説明をもとに追加する

トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
Goodbye	トピック フレーズ	User1-57001007 1時間...	オン	
Greeting	トピック フレーズ	User1-57001007 1時間...	オン	
Start Over	トピック フレーズ	User1-57001007 13秒前	オフ	
Thank you	トピック フレーズ	User1-57001007 1時間...	オン	

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

フレーズを追加します。

## タスク 2.1 - コパイロットを使用してトピックを追加する

1. [+ Add a topic] を選択し、[Create from description with Copilot] を選択します。新しいウィンドウが開きます。

Real Estate Booking Service Overview Knowledge Topics

+ Add a topic

From blank

Create from description with Copilot

Name Trigger Description

Goodbye This topic trigger

2. [Name your topic] テキストボックスに「... Customer Details」と入力します

← 前 次 →

残り3時37分

# ここで使用している「コパイロットを使用して設定する」とは？

- Microsoft Copilot Studio で、プロンプトを入力するだけで、トピック（会話の単位）やノード（会話のステップ）を、自動で生成・設定できる機能
- 「名前を聞くステップを追加して」「メールアドレスを尋ねるノードを修正して」「最後にAdaptive Cardを追加して」などのようにプロンプトで指示するだけで、適切なトピックやノードが生成・設定されるため、とても便利

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio 環境 lab999992834

## Copilot で説明をもとに追加する

エージェントが対応するべきタスクについて説明を記述すると、Copilot がトピックを作成します。[詳細情報](#)

### トピック名を指定する \*

Customer Details

### トピックを作成する... \*

Ask the customer for their name and email address.

AI で生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。[使用条件を読む](#)

または、次のいずれかの例を選んで開始してください

- 他のユーザーにピザを注文してもらいます。一般的な種類のピザの中から選んで注文数を指定してもらいます。
- ユーザーの名前、年齢、生年月日を受け入れ、さらにユーザーへの応答を繰り返します。
- ユーザーの郵便番号、都道府県以下の住所を収集します。ユーザーは各質問を 4 回まで再試行できます。

Copilot は何をサポートできますか?

https://create.microsoft.com/en-us/ フレーズ User1-57001007 58 分前 オン

21:58 2025/11/24 残り 3 時 36 分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

### 指示 リソース

>Create from description with Copilot

Name	Trigger	Description
Goodbye	& Phrases	This topic trigger

Add a logic

Create from description with Copilot

Name your topic \*

Create a topic to... \*

What does Copilot suggest?

2. [Name your topic] テキストボックスに「Customer Details」と入力します。

3. [Create a topic to...] テキストボックスに「Ask the customer for their name and email address.」と入力します。

4. [Create] を選択します。

5. [Save] を選択します。

### タスク 2.2 - 自然言語でノードを更新する

1. [Customer Details] ペインの右側に [Edit]

← 前 次 →

残り 3 時 36 分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, and Tools. The main area displays a project titled "Real Estate Booking S..." with 8 topics. A modal window titled "Copilot で作成する" (Create with Copilot) is open, explaining that Copilot will create a topic based on the provided description. It includes sections for "Trigger" (User says phrase) and "Phrase" (Text input field). A large red arrow points from the "Save" button in this modal to the "Save" button in the top right corner of the main interface.

指示 リソース

Name	Trigger	Description
Goodbye	Phrases	This topic trigger

Create from description with Copilot

Write a description of what you'd like your copilot to do, and Copilot will create your topic [Learn more](#)

Name your topic \*

Create a topic to... \*

What does Copilot expect?

[View more examples](#)

[Create](#) [Cancel](#)

2. [Name your topic] テキストボックスに「**Customer Details**」と入力します。
3. [Create a topic to...] テキストボックスに「**Ask the customer for their name and email address.**」と入力します。
4. [Create] を選択します。
5. [Save] を選択します。

## タスク 2.2 - 自然言語でノードを更新する

1. [Customer Details] ペインの右側に [Edit]

← 前 次 →

残り3時36分

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

Copilot で編集する

質問

What is your email address?

特定

メール

ユーザーの応答を名前を付けて保存

EmailAddress string

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

with COPilot バインが表示されない場合は、作成キャンバスの上部にあるCopilot アイコンを選択します。

![Copilot で編集] アイコンのスクリーンショット。

2. 2番目の [質問] ノードである [What is your email address?] を選択します。

![Copilot で編集] アイコンのスクリーンショット。

3. Copilot で編集パネルで、何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

```
Change "What is your email address?" to say thank you to the Name variable from the previous node and then proceed to ask the email address question.
```

4. [更新] を選択します。

!プロンプトを含む [Copilot で編集] パネルのスクリーンショット。

前 次

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and a search bar. The main area displays a 'Real Estate Booking S...' topic with a 'Customer Details' section. A Copilot edit overlay is open, showing a '質問' (Question) node with the text 'Thank you, {x} Name string ...'. Below it is a '特定' (Specific) node with a 'メール' (Email) input field. A 'EmailAddress' node is also present. A red box highlights the '保存' (Save) button at the top right of the overlay. The status bar at the bottom shows the time as 22:00 and the date as 2025/11/24.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

(x) EmailAddress string >

注: メッセージは、先ほどのノードの Name 変数を含むように更新されるはずです。上記のスクリーンショットのようになります。[Copilotで編集する] で質問ノードが正しく更新されなかった場合は、[元に戻す] を選択し、別のプロンプトでもう一度試します。

5. [保存] を選択します。

### タスク 2.3 – 自然言語でノードを追加する

既存のノードを更新する他に、Copilotを使用して新しいノードを追加できます。

- 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。
- Copilotで編集パネルで、何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

← 前 次 →

残り3時34分

# ここでは「アダプティブカード」を使用して情報まとめを表示するようにしている

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating a 'Real Estate Booking Service' topic. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, and Agents. The main area displays the 'Customer Details' topic. A large red box highlights a blank adaptive card template on the canvas. A red arrow points from this box to the 'トリガー' (Trigger) section, which contains a node labeled 'Summarize the information collected in an adaptive card'. Another red box highlights this node, and a red arrow points to the '更新' (Update) button next to it. The 'フレーズ' (Phrases) section lists various customer service requests like 'customer details', 'show my account info', etc.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

## タスク 2.3 – 自然言語でノードを追加する

既存のノードを更新する他に、Copilotを使用して新しいノードを追加できます。

1. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。
2. Copilotで編集パネルで、何の操作を実行しますか？フィールドに、次のテキストを入力します。  
Summarize the information collected in an adaptive card
3. [更新] を選択します。
4. トピックの末尾に、アダプティブカードを含むメッセージノードが追加されます。

Save response as  
(x) DateTime string >

Message Text :

前 次 残り3時20分

# アダプティブカードとは？

- ・カード形式のユーザーインターフェース
- ・メッセージを見やすく整理して表示できるテキスト、画像、ボタン、入力フォームなども配置できる
- ・Power Automate、Teams、**Microsoft Copilot Studio** などで利用できる
- ・※アダプティブカードはJSONで定義される（このあとの手順で確認）

トピック - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c...

Copilot Studio

環境 lab999992834

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

メッセージを入力する

メディア

Summary

Name  
Topic.Name

Email address  
Topic.EmailAddress

アダプティブカードのプロパティ

式カード

```
size: "Medium", weight: "Bolder", text: "Summary" }, { type: "FactSet", facts: [ { title: "Name", value: Text(Topic.Name) }, { title: "Email address", value: Text(Topic.EmailAddress) } ] } ], '$schema': "http://adaptivecards.io/schemas/adaptive-card.json", version: "1.5" } ] }
```

Save response as (x) DateTime string

Message Text

Enter a message

Media

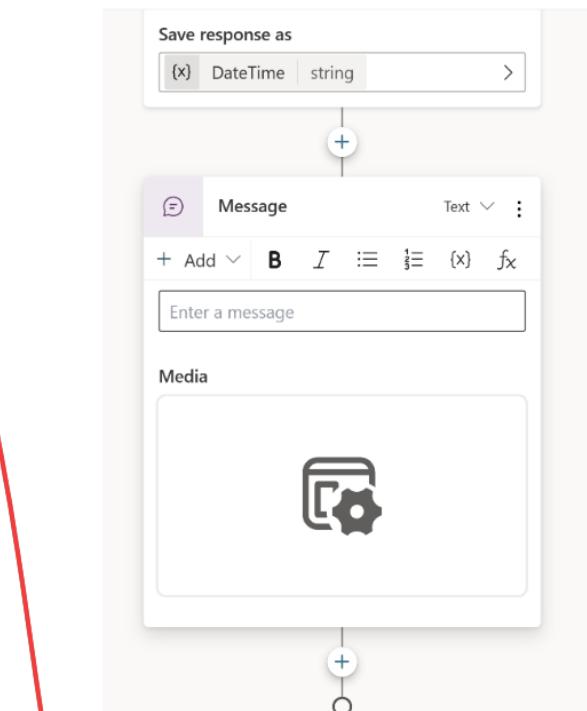
22:15 2025/11/24 1

検索

次 残り3時19分

指示 リソース

4. トピックの末尾に、アダプティブカードを含むメッセージノードが追加されます。



5. アダプティブカードの [Media] ボックスを選択します。画面の右側にアダプティブカードのプロパティが表示されます。

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, and Tools. The main area displays a 'Customer Details' topic under 'Real Estate Booking S...'. A red arrow points from the 'Customer Details' text to a red-bordered box on the left. Another red arrow points from the 'Copilotで編集する' (Edit with Copilot) panel to the 'Add a new multiple choice question' text. A third red arrow points from the 'Copilotで編集する' panel to the 'Update' button.

Real Estate Booking S... トピック

Customer Details

メッセージを入力する

メディア

Summary

Name  
Topic.Name

Email address  
Topic.EmailAddress

Copilotで編集する

6. Copilot アイコンを選択して、[Copilot で編集] ペインを再度開きます。

7. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。

8. 何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

Add a new multiple choice question to prompt the user if the details are correct with two options Yes or No

更新

ノードが選択されていません

AIで生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。使用条件を読む

これではありません

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

```
{  
  type: "TextBlock",  
  text: "Thank you for pr"  
}
```

6. Copilot アイコンを選択して、[Copilot で編集] ペインを再度開きます。

7. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。

8. 何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

Add a new multiple choice question to prompt the user if the details are correct with two options Yes or No

9. [更新] を選択します。

トピックの末尾に、ユーザーが選択できるオプションを含む新しい質問ノードが追加されます。

![Screenshot of the new question node with y]

← 前 次 →

残り3時17分

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

メッセージを入力する

メディア

Summary

Name  
Topic.Name

Email address  
Topic.EmailAddress

メッセージ テキスト ...

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

7. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。

8. 何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

Add a new multiple choice question to prompt the user if the details are correct with two options Yes or No

9. [更新] を選択します。

トピックの末尾に、ユーザーが選択できるオプションを含む新しい質問ノードが追加されます。

1. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - トピックをテストする

1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。

前 次 残り3時12分

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

トリガー

ユーザーが語句: [編集](#)

フレーズ

customer details  
show my account info  
view customer profile  
my personal information  
update my contact details

質問

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

Just now

質問するか、または目的を説明します  
0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

タイプ 写し

![Screenshot of the new question node with your text]

1. [保存] を選択します。

### タスク 2.4 - トピックをテストする

1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。

2. テストパネルの上部にある [新しい会話を開始する] (更新) アイコンを選択します。

3. [Ask a question or describe what you need] テキストボックスに、「**Customer information**」と入力します。

4. 名前とメールアドレスを入力します。

5. [はい] を選択します。

### 演習 3 - トピックを手動で作成する

← 前 次 →

残り3時12分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and a search bar. The main area displays a 'Real Estate Booking S...' topic with 8 items. A 'Customer Details' card is selected. To the right, a 'Customer information' panel shows a conversation:

- What is your name?  
Yamada
- Thank you, Yamada. What is your email address?  
Yamada@example.com

A red arrow points from the 'Customer information' section to the 'Customer information' input field in the task list on the right. Another red arrow points from the 'Yamada@example.com' input field to the 'Customer information' input field in the task list.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

! [Screenshot of the new question node with y

1. [保存] を選択します。

### タスク 2.4 - トピックをテストする

1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。

2. テスト パネルの上部にある [新しい会話を開始する] (更新) アイコンを選択します。

3. [Ask a question or describe what you need] テキスト ボックスに、「Customer information」と入力します。

4. 名前とメール アドレスを入力します。

5. [はい] を選択します。

### 演習 3 - トピックを手動で作成する

← 前 次 →

残り3時11分

# アダプティブカードで、入力した情報をわかりやすく確認できる

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, Tools, and three dots. The main area has a title bar with 'Copilot Studio' and 'Real Estate Booking S...'. Below it, a card titled 'Customer Details' is expanded. A red box highlights a summary card with 'Name: Yamada' and 'Email address: yamada@example.com'. To the right of the summary is a message from 'Just now' asking 'Are these details correct?' with 'Yes' and 'No' buttons. A red box highlights the 'Yes' button. At the bottom, there's a text input field for '質問' (Question) with placeholder text '質問するか、または目的を説明します' and a character limit of '0/2000'. A note at the bottom says 'AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する'.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

! [Screenshot of the new question node with y]

1. [保存] を選択します。

### タスク 2.4 - トピックをテストする

1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。

2. テスト パネルの上部にある [新しい会話を開始する] (更新) アイコンを選択します。

3. [Ask a question or describe what you need] テキスト ボックスに、「**Customer information**」と入力します。

4. 名前とメール アドレスを入力します。

5. [はい] を選択します。

### 演習 3 - トピックを手動で作成する

← 前 次 →

残り3時10分

# 演習3（ここではプロンプトを使わず手動でトピックを追加・設定）

Real Estate Booking S... トピック +8

+ トピックの追加 ▾

□ 最初から

エージェントをテストする

Summary

Name  
Yamada

Email address  
yamada@example.com

Are these details correct?

Yes

質問するか、または目的を説明します  
0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

検索

環境 lab999992834

22:25 2025/11/24 1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース  
トリガー ノレースを追加してトピックを自動で作成できます

タスク 3.1 - 空白からトピックを作成する

1. Real Estate Booking Service の上部バーにある [Topics] タブを選択します。
2. [+ Add a topic] を選択し、[From blank] を選択します。
3. [Details] アイコンを選択して、“Topic details” ダイアログを開きます。

4. "Name" フィールドに、次のテキストを入力します。

Book a Real Estate Showing

← 前 次 →

残り3時9分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating a topic. The top navigation bar includes tabs for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and More. The main area displays a 'Real Estate Booking Service' environment with a 'Topics' tab selected. A 'Trigger' card is open, showing a 'User says phrase' trigger with a 'Details' button highlighted by a red box. A red arrow points from this button to a 'Details' button on the right side of the screen. The right side also features a 'Save' button and a 'More' options menu.

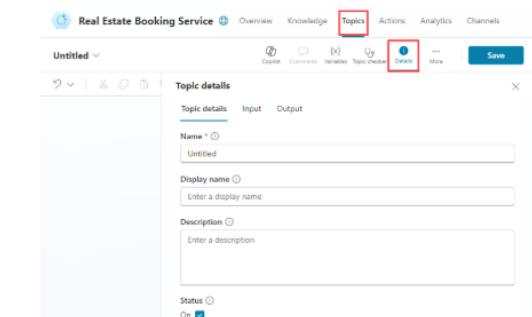
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

トリガー ノードを追加してトピックを自動で作成できます

## タスク 3.1 - 空白からトピックを作成する

1. Real Estate Booking Service の上部バーにある [Topics] タブを選択します。
2. [+ Add a topic] を選択し、[From blank] を選択します。
3. [Details] アイコンを選択して、"Topic details" ダイアログを開きます。



4. "Name" フィールドに、次のテキストを入力します。

Book a Real Estate Showing

← 前 次 →

終了

?

設定

残り3時8分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Flows, Tools, and a search bar. The main area displays a "Real Estate Booking S..." project with a "Topics" tab selected, showing 8 topics. A specific topic titled "Book a Real Estate Showing" is being edited. The "Trigger" section shows a microphone icon and the text "ユーザーが語句を発声した" (User spoke a phrase). The "Phrase" section says "表示するフレーズがありません" (No phrases displayed). The "Topic details" section has tabs for "Topic details", "Input", and "Output". The "Topic details" tab is active, showing fields for "Name" (Book a Real Estate Showing), "Display name" (Book), "Description" (Select the property and requested date and create a booking request), and "Status" (On). A red arrow points from the "Name" field to the "Topic details" tab. Another red arrow points from the "Display name" field to the "Topic details" tab. A third red arrow points from the "Description" field to the "Topic details" tab. A fourth red arrow points from the "Save" button at the top right of the "Topic details" section to the "Save" button at the bottom right of the "Topic details" tab.

指示 リソース

Real Estate Booking Service Overview Knowledge Topics Actions Analytics Channels

Untitled

Topic details

Name: Book a Real Estate Showing

Display name: Book

Description: Select the property and requested date and create a booking request

Status: On

4. "Name" フィールドに、次のテキストを入力します。

Book a Real Estate Showing

5. "Display Name" フィールドに、次のテキストを入力します。

Book

6. "Description" フィールドに、次のテキストを入力します。

Select the property and requested date and create a booking request

7. [保存] を選択します。

タスク 2 - トライガーフレーズを追加

前

次

残り3時7分

トピック - Real Estate Booking Servi +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

トリガー ユーザーが語句を発声し 编集

フレーズ 表示するフレーズがありません

フレーズ認識

フレーズ

学習を開始する場合は、エージェントに5～10件の短いトリガー フレーズが必要です。

ヒントの書き込みを表示

フレーズの追加

フレーズによってエージェントに、このトピックについてユーザーが質問する可能性のあるさまざまなフレーズを教えます。自然言語理解により、単語に一致する単語ではなく、意味に基づいてトピックを特定することができます

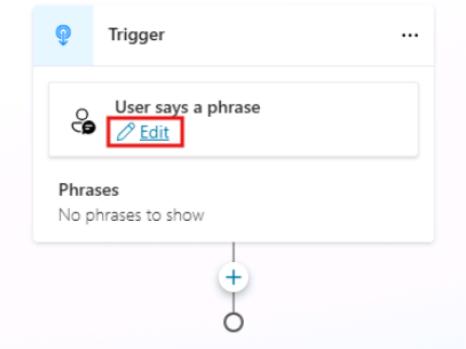
I want to book a real estate showing

一括で項目を追加する場合は、行区切りの項目を貼り付けるか、Shift + Enter キーを使用して行区切りを作成するか、または ファイルをアップロードします |

指示 リソース

する

1. [トリガー] の [ユーザーがフレーズを言う] の下の [編集] を選択します。



2. [フレーズの追加] に 「I want to book a real estate showing」と入力し、+ アイコンを選択します。

3. [フレーズの追加] に 「Schedule a real estate showing」と入力し、+ アイコンを選択します。

4. [フレーズの追加] に 「Arrange the viewing for a real

前

次

→

残り3時6分

# トリガーフレーズをいくつか設定している

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for a 'Real Estate Booking S...' topic. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and a search bar. The main area displays a 'Book a Real Estate Showing' card with a 'トリガー' (Trigger) section. This section contains a 'ユーザーが語句を発声し' (User says a phrase) trigger and a list of trigger phrases:

- I want to book a real estate showing
- Schedule a real estate showing
- Arrange the viewing for a real es...
- Set up an appointment to view a...
- Plan a property viewing

A red arrow points from the '保存' (Save) button at the top right of the trigger section towards the numbered steps on the right side of the screen.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- [フレーズの追加] に「**I want to book a real estate showing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Schedule a real estate showing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Arrange the viewing for a real estate property**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Set up an appointment to view a house**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Plan a property viewing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [保存] を選択します。

前 次 残り3時5分

# ここで設定しているトリガーフレーズ

- ・不動産の内覧を予約したい
  - ・不動産の内覧のスケジュールを立てたい
  - ・不動産物件の内覧を手配したい
  - ・住宅の内覧の予約を取りたい
  - ・物件の内覧を計画したい
- 
- ・※ユーザーがこれらのフレーズに近いプロンプトを入力した場合にこのトピックが選択・実行される

トピック - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c...

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

トリガー

ユーザーが語句を発声し  
ファイルをアップロードします |  
ダウンロード

フレーズ

I want to book a real estate showing  
Schedule a real estate showing  
Arrange the viewing for a real estate property  
Set up an appointment to view a house  
Plan a property viewing

テキストを入力します

一括で項目を追加する場合は、行区切りの項目を貼り付けるか、Shift + Enter キーを使用して行区切りを作成するか、または  
ファイルをアップロードします |  
ダウンロード

I want to book a real estate showing

Schedule a real estate showing

Arrange the viewing for a real estate property

Set up an appointment to view a house

Plan a property viewing

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

showing」と入力し、+ アイコンを選択します。

3. [フレーズの追加] に「**Schedule a real estate showing**」と入力し、+ アイコンを選択します。

4. [フレーズの追加] に「**Arrange the viewing for a real estate property**」と入力し、+ アイコンを選択します。

5. [フレーズの追加] に「**Set up an appointment to view a house**」と入力し、+ アイコンを選択します。

6. [フレーズの追加] に「**Plan a property viewing**」と入力し、+ アイコンを選択します。

7. [保存] を選択します。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

前

次 →

残り3時5分

# ラボ5, 6 (モジュール3)

- トピックの管理
- ノードを管理する

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Channel, Flow, and Tools. The main area displays a card for a 'Real Estate Booking S...' channel, which has been published since December 10, 2025. A red box highlights the '+8' button in the top right corner of the card. A dropdown menu is open, showing options: 概要 (Overview), サポート情報 (Support Information), ツール (Tools), エージェント (Agent), and トピック (Topic). The 'Topic' option is highlighted with a red box and has a red arrow pointing from it to the fourth step in the help panel on the right.

### Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

https://copilotstudio.microsoft.com

に移動し、適切な環境にあることを確認します。

- 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
- 前のラボで作成した Real Estate Booking エージェントを選択します。
- [Topics] タブを選択します。**
- [Customer Details] トピックを選択します。
- 上部のバーで [変数] を選択して [変数] ペイン ([その他] > [変数] を選択する必要がある場合があります) を開きます。
- 3 つのトピック変数の右側のチェック ボックスをオンにします。

#### Variables

Browse Test

前 次

残り時間4

トピック - Real Estate Booking Servi × +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

トピックが保存されました!

+ トピックの追加 カスタム 5件 システム 9件 最終更新日時 今

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
customer details	トピック	エージェント	User1-57564394 11秒前	編集	オフ	オン
Goodbye	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オン
Greeting	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オン
Start Over	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オン
Thank you	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オン

検索 検索ボタン

7:05 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? \*

https://copilotstudio.microsoft.com  
に移動し、適切な環境にあることを確認します。

2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成した Real Estate Booking エージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Customer Details] トピックを選択します。
6. 上部のバーで [変数] を選択して [変数] ペイン ([その他] > [変数] を選択する必要がある場合があります) を開きます。
7. 3 つのトピック変数の右側のチェック ボックスをオンにします。

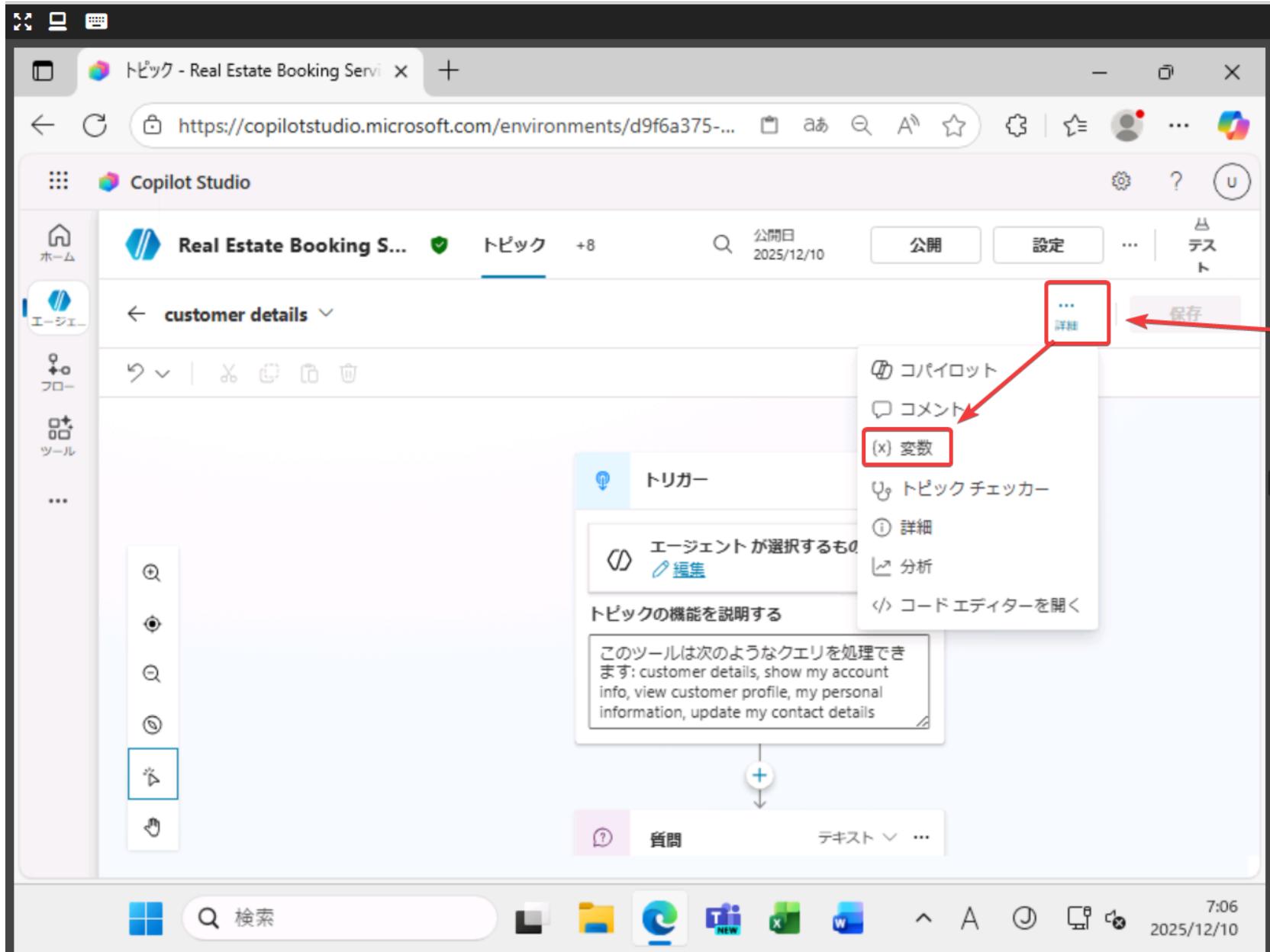
Variables

Browse Test

← 前 次 →

残り3時59分

 <https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1>



## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

- 4. [Topics] タブを選択します。
  - 5. [Customer Details] トピックを選択します。
  - 6. 上部のバーで [変数] を選択して [変数] ペイン ([その他] > [変数] を選択する必要がある場合があります) を開きます。(説明)
  - 7. 3つのトピック変数の右側のチェックボックスをオンにします。

## Variables

Browse Test

### Topic (3)

(x)	DetailsCorrect	choice	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
(x)	EmailAddress	string	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
(x)	Name	string	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

## Global (0)

前

前

次

次

→

→

残り3時59分

ここではこのトピックから別トピックへデータを渡すための変数を設定している

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

指示 リソース ? 設定

4. [Topics] タブを選択します。

5. [Customer Details] トピックを選択します。

6. 上部のバーで [変数] を選択して [変数] ペイン ([その他] > [変数] を選択する必要がある場合があります) を開きます。

7. 3つのトピック変数の右側のチェックボックスにオンにします。

Variables

Browse Test

Topic (3)

- (x) DetailsCorrect choice
- (x) EmailAddress string
- (x) Name string

Global (0)

前 次

残り2時56分

# ここで使っている変数

- Name: ユーザーの名前
- EmailAddress: ユーザーのメールアドレス
- DetailsCorrect: ユーザーが名前・メールアドレス入力後、それらを表示して「この内容で正しいですか？」と確認する。その確認に対する Yes / No の応答

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. On the left, a topic titled "Real Estate Booking S..." is being edited. The "Topics" tab is selected. A red box highlights the "Save" button at the top right of the main area. On the right, a sidebar displays a task list:

- 8. [保存] を選択します。

**演習 2 - トピックを手動で作成する**

トピック内の会話フローは、ノードを追加して手動で作成できます。

**タスク 2.1 - メッセージ ノードを追加する**

- 1. [Topics] タブを選択します。

前 次 残り3時58分

# 「不動産内見予約」トピックを作成

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. The top navigation bar includes tabs for Home, Agent, Flow, Tools, and more. The main area is titled 'Topics' under the 'Real Estate Booking Service' environment. A red box highlights the 'Topics' tab in the navigation bar. Below it, another red box highlights the first item in the list, 'Book a Real Estate Showing'. The list contains several entries with columns for Name, Type, Trigger, Last Modified, Edit, and On/Off status. The 'Edit' column for the first entry shows a blue pencil icon.

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
Book a Real Estate Showing	トピック	エージェント	User1-57564394 22 秒前		1	オン
customer details	トピック	エージェント	User1-57564394 2 分前			オン
Goodbye	トピック	エージェント	User1-57564394 58 分前			オン
Greeting	トピック	エージェント	User1-57564394 58 分前			オン
Start Over	トピック	エージェント	User1-57564394 58 分前			オン
Thank you	トピック	エージェント	User1-57564394 58 分前			オン

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

成できます。

## タスク 2.1 - メッセージノードを追加する

1. [Topics] タブを選択します。
2. [不動産の内見を予約する] トピックを選択します。
3. トリガーノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Send a message] を選択します。

The screenshot shows the 'Trigger' configuration panel. It includes a 'Phrases' section with a 'Edit' button and a list of phrases: 'I want to book a real estate showing', 'Schedule a real estate showing', 'Arrange the viewing for a real estate property', 'Set up an appointment to view a house', and 'Plan a property viewing'.

← 前 次 →

残り3時55分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8

公開日 2025/12/10

トリガー

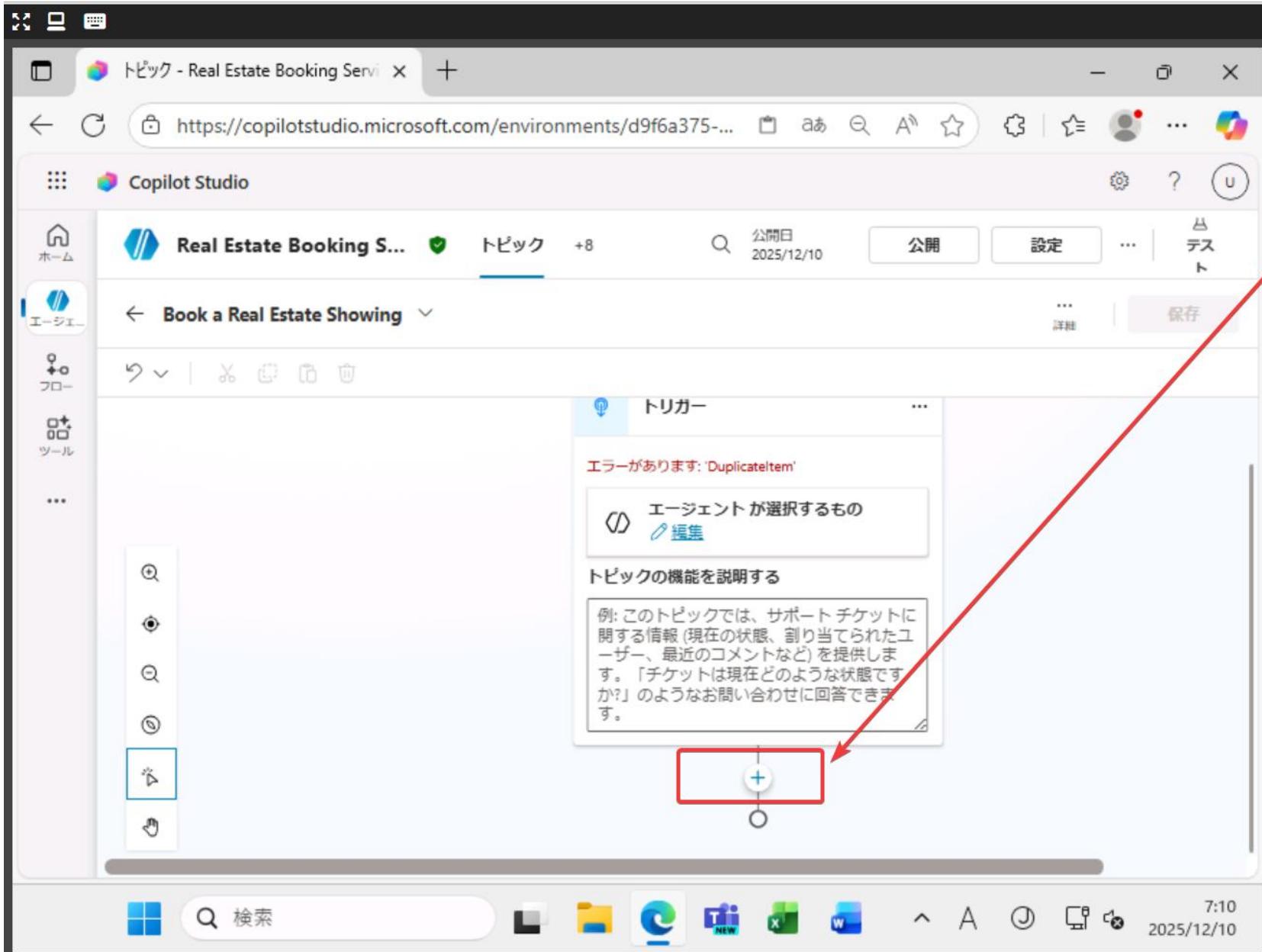
エラーがあります: 'DuplicateItem'

エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する

例: このトピックでは、サポートチケットに関する情報(現在の状態、割り当てられたユーザー、最近のコメントなど)を提供します。「チケットは現在どのような状態ですか?」のようなお問い合わせに回答できます。

+ ノード



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. トリガー ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Send a message] を選択します。

Trigger

Phrases

I want to book a real estate showing  
Schedule a real estate showing  
Arrange the viewing for a real estate property  
Set up an appointment to view a house  
Plan a property viewing

[+]

Paste

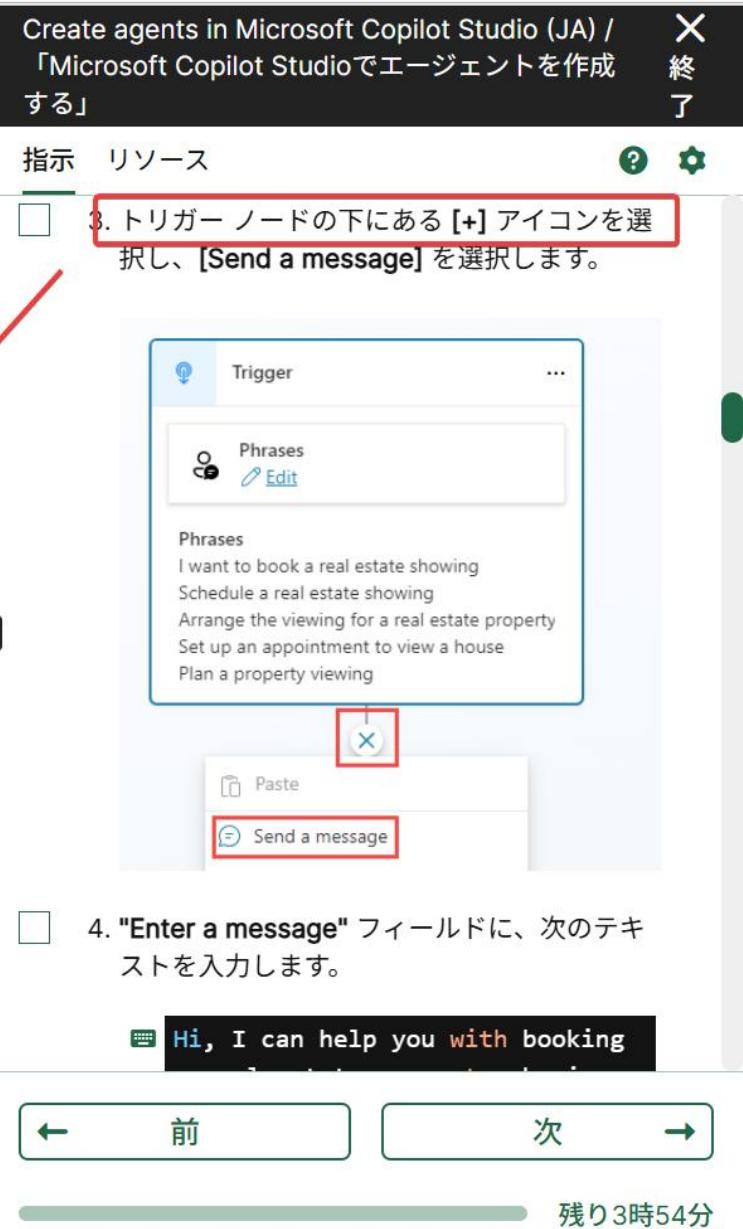
Send a message

4. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Hi, I can help you with booking

前 次

残り3時54分



トピック - Real Estate Booking Servi

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

メッセージを送信する

貼り付け

質問する

アダプティブカードで質問する

条件を追加する

変数管理

トピック管理

ツールを追加する

エージェントを追加する

詳細

7:10  
2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. トリガー ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Send a message] を選択します。

Trigger

Phrases

I want to book a real estate showing  
Schedule a real estate showing  
Arrange the viewing for a real estate property  
Set up an appointment to view a house  
Plan a property viewing

Paste

Send a message

4. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Hi, I can help you with booking

前 次

残り3時54分

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8

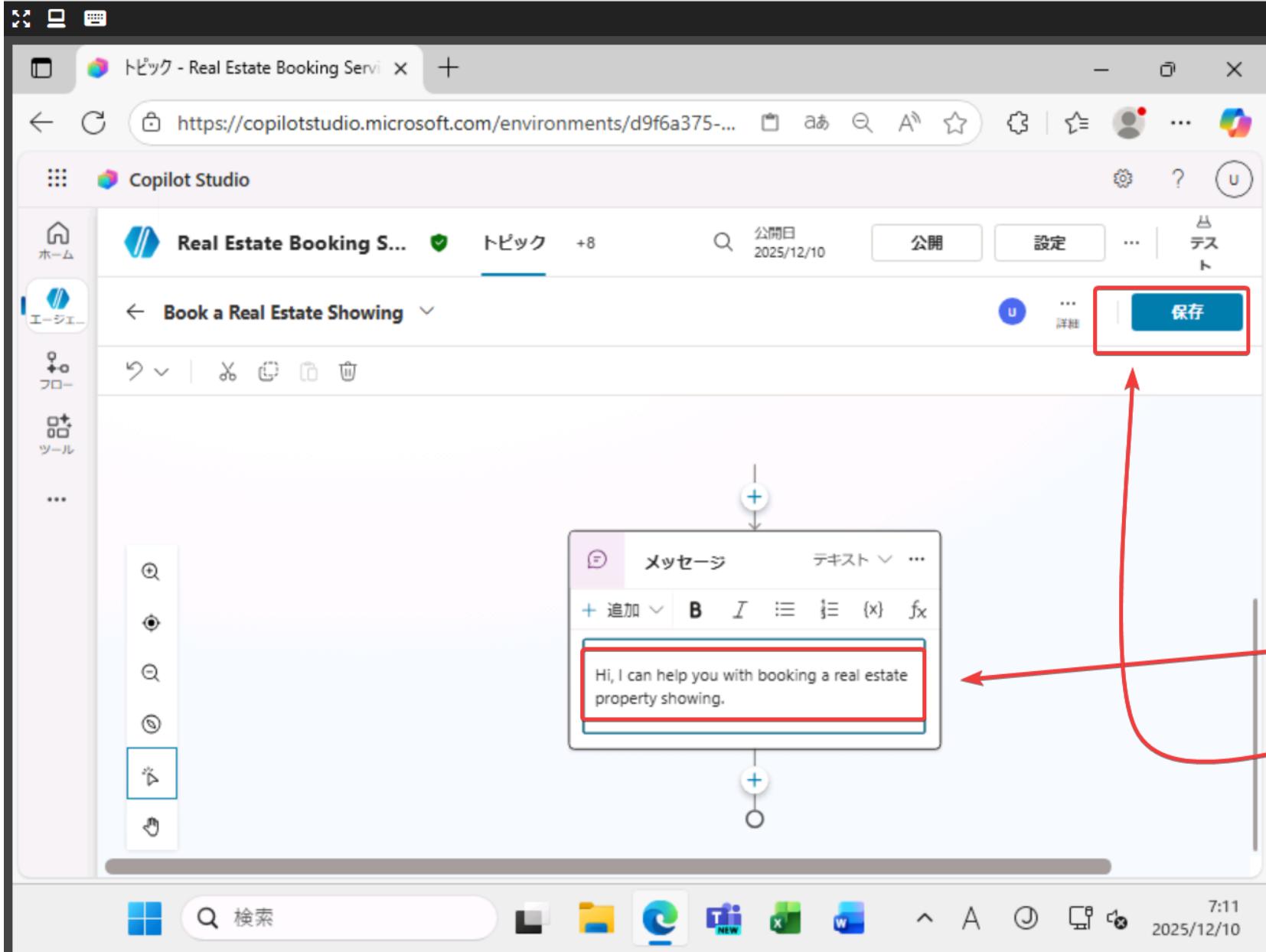
公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

メッセージ テキスト

Hi, I can help you with booking a real estate property showing.

保存



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Phrases

I want to book a real estate showing  
Schedule a real estate showing  
Arrange the viewing for a real estate property  
Set up an appointment to view a house  
Plan a property viewing



Paste

Send a message

4. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Hi, I can help you with booking a real estate property showing.

5. [保存] を選択します。

タスク 2.2 - トピック管理ノードを追加

前

次



残り3時54分

トピック - Real Estate Booking Servi +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

貼り付け メッセージを送信する 質問する アダプティブカードで質問する 条件を追加する 変数管理 トピック管理 ツールを追加する エージェントを追加する 詳細

別のトピックに移動する > 意図を認識する 現在のトピックを終了する すべてのトピックを終了する 会話を転送する 手順に移動 会話の終了

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? \*

1. [メッセージ] ノードの下の + アイコンを選択し、[トピック管理] > [別のトピックに移動] > [お客様の詳細] を選択します。

Message Text

Hi, I can help you with booking a real estate...

Redirect

Customer Details  
View topic

Outputs (3) ▼

- (x) DetailsCorrect choice =
- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string >
- (x) Name string =
- (x) Name string >

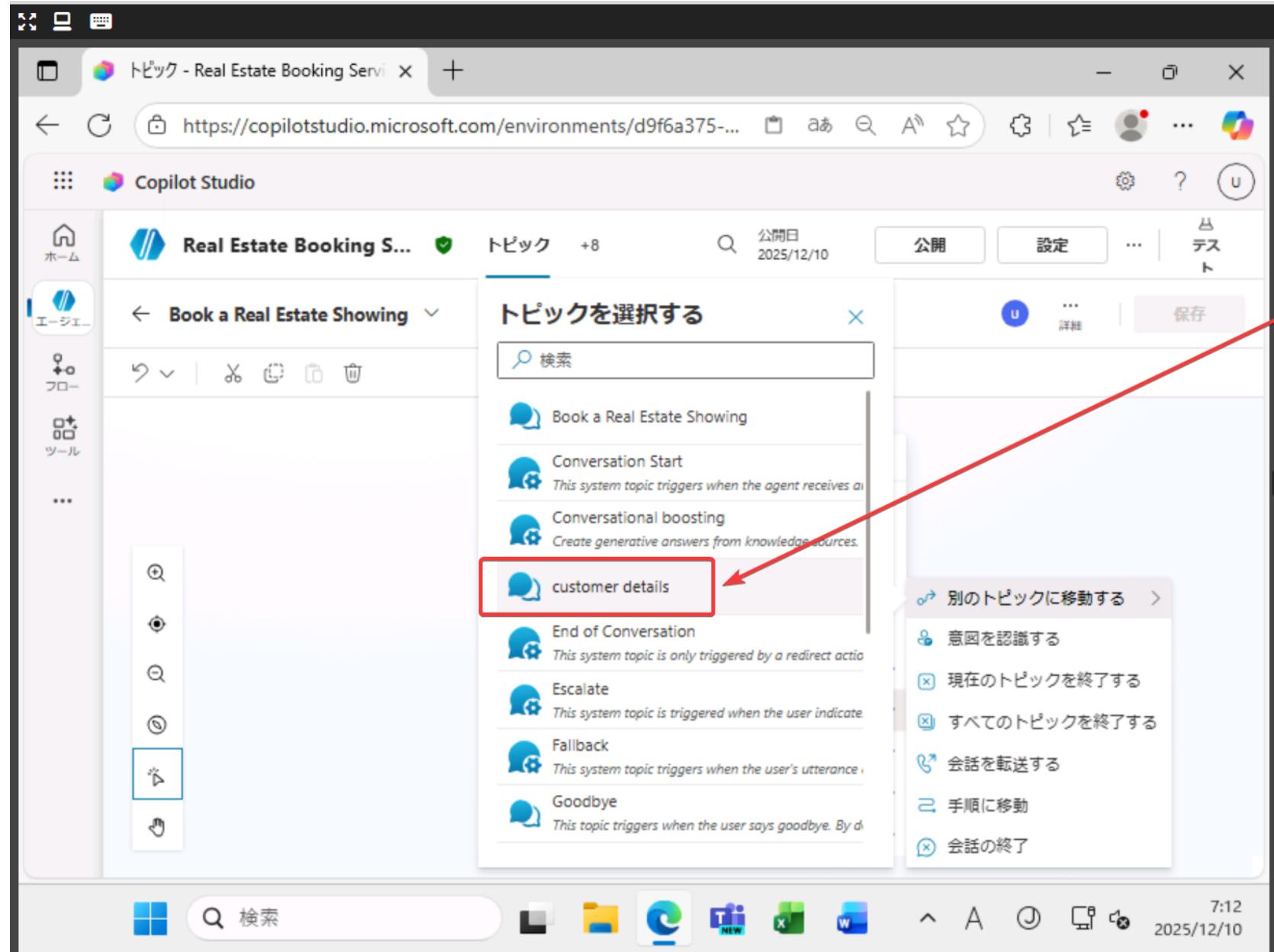
前 次 残り3時53分

「お客様の名前・メールアドレスを受け付けるトピック」に接続

 Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

- o x

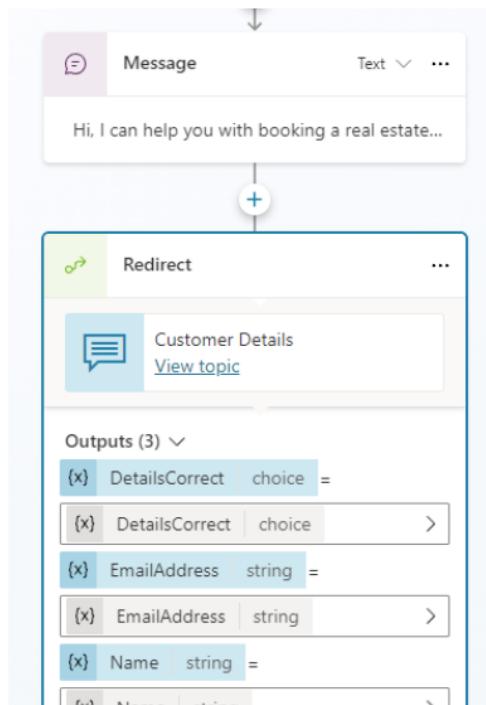
 <https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1>



## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

- 1. [メッセージ] ノードの下の + アイコンを選択し、「トピック管理」>「別のトピックに移動」>「お客様の詳細」を選択します。



前 次 →

残り3時52分

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

メッセージ テキスト

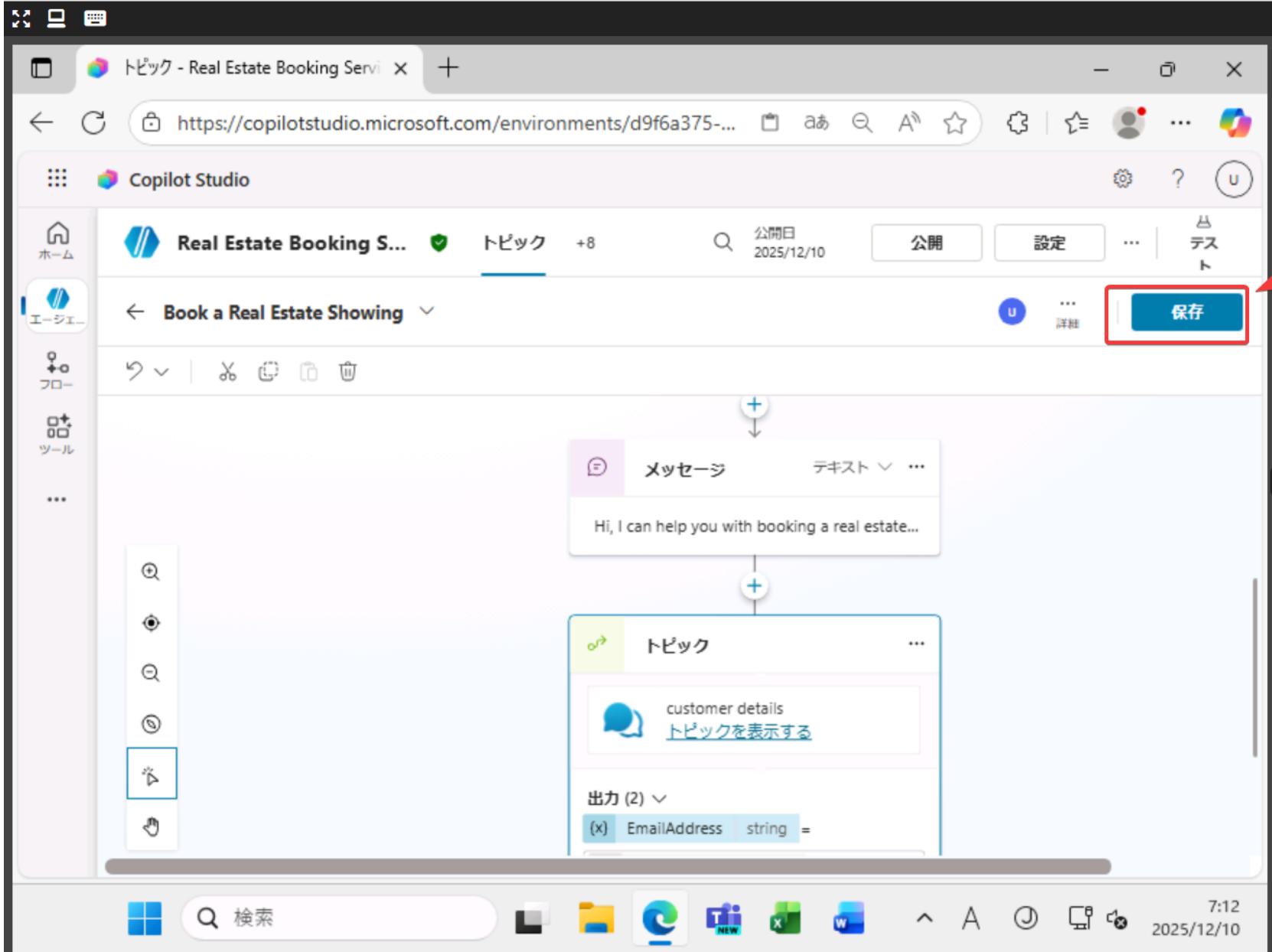
Hi, I can help you with booking a real estate...

トピック

customer details トピックを表示する

出力 (2) EmailAddress string =

保存



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース

?

設定

2. [保存] を選択します。

### タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。



前

次

→

残り3時52分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Environment, Power Apps, and Copilot Studio. The main area displays a flow titled 'Real Estate Booking S...'. A red box highlights the 'Topics' node, which contains a 'Customer Details' card and three output items: 'DetailsCorrect', 'EmailAddress', and 'Name'. A red arrow points from the 'Topics' node to the first step in the flow.

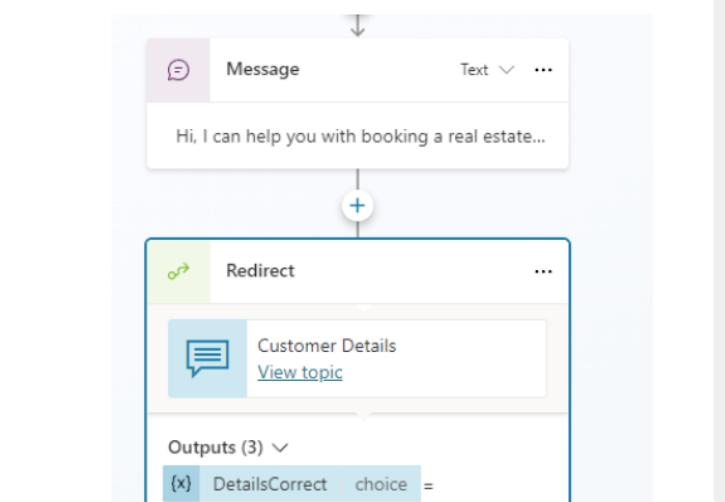
## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

### 指示 リソース

5. [保存] を選択します。

## タスク 2.2 - トピック管理ノードを追加する

1. [メッセージ] ノードの下の + アイコンを選択し、[トピック管理] > [別のトピックに移動] > [お客様の詳細] を選択します。



← 前 次 →

残り2時51分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

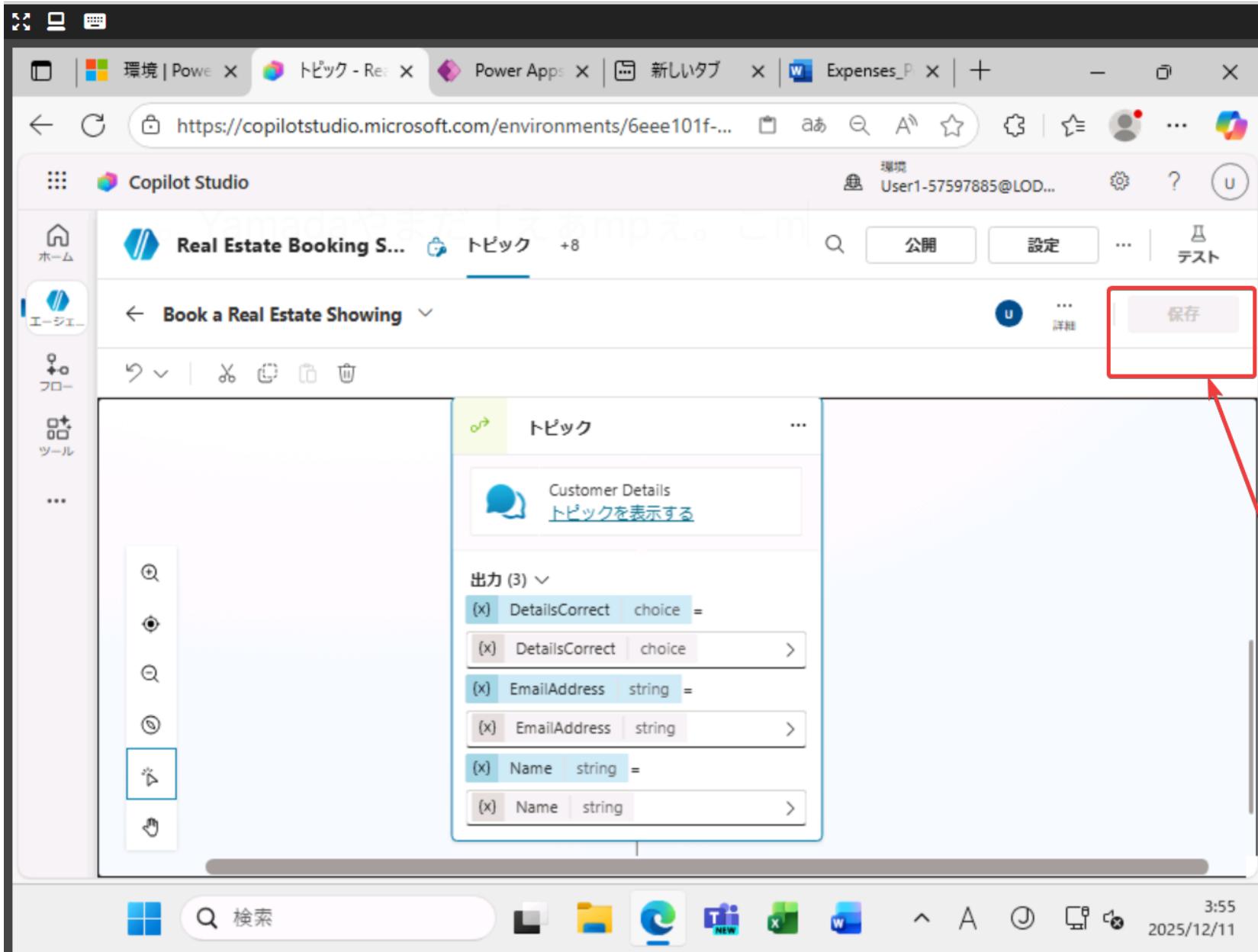
トピック

Customer Details  
トピックを表示する

出力 (3) ▾

- (x) DetailsCorrect choice =
  - (x) DetailsCorrect choice >
  - (x) EmailAddress string =
    - (x) EmailAddress string >
  - (x) Name string =
    - (x) Name string >

保存

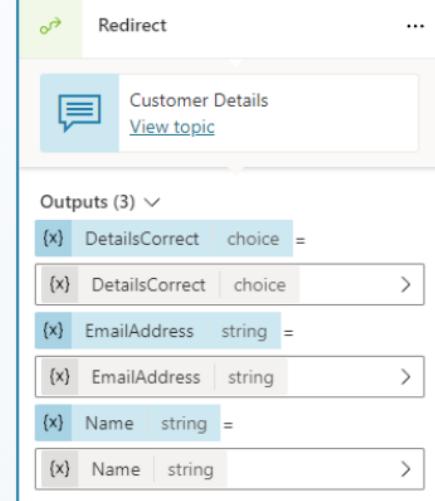


Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース

hi, I can help you with booking a real estate...



2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

前 次

残り2時50分

Screenshot of Microsoft Copilot Studio showing a flow editor for a "Real Estate Booking S..." topic. The flow has three outputs: DetailsCorrect (choice), EmailAddress (string), and Name (string). A red arrow points from the "ノードの追加" (Add Node) button at the bottom to the plus sign (+) icon on the "Redirect" node's connector.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙️

2. [保存] を選択します。

### タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。

2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。

3. [is equal to] を選択します。

4. [はい] を選択します。

The task card shows a flow diagram with a "Condition" node connected to an "All other conditions" node. The "Condition" node has a "DetailsCorrect choice" input and a "Yes" output. The "All other conditions" node has a single outgoing connector.

前 次

残り2時50分

Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

貼り付け メッセージを送信する 質問する アダプティブカードで質問する 条件を追加する 变数管理 トピック管理 ツールを追加する エージェントを追加する 詳細

Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? \*

2. [保存] を選択します。

### タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある「+」アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。

Outputs (3) ↗  
↳ DetailsCorrect choice  
↳ DetailsCorrect choice  
↳ EmailAddress string  
↳ EmailAddress string  
↳ Name string  
↳ Name string  
↳ Condition ...  
↳ is equal to  
↳ Yes >

前 次 残り2時50分

<https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e>

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Topics, Flows, Tools, and more. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S..." under the "Topics" tab. The flow starts with a "Name" input field, followed by a "Condition" node (highlighted with a red box) and an "All other conditions" node. A red arrow points from the "Condition" node to the "DetailsCorrect" variable selection in the "Condition" node's configuration pane. A yellow arrow points from the "Condition" node to the "Yes" branch. A message at the bottom right says: "Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。" (Open settings and perform Windows license authentication.)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙️

2. [保存] を選択します。

### タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。

2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。

3. [is equal to] を選択します。

4. [はい] を選択します。

The right side of the screen shows a step-by-step guide. Step 2 is highlighted with a red box. It shows a screenshot of the flow editor with a "Condition" node selected. The "Outputs" pane on the right lists variables: DetailsCorrect (choice), DetailsCorrect (choice), EmailAddress (string), EmailAddress (string), Name (string), and Name (string). Below the outputs, a "Condition" node is shown with the expression "[x] DetailsCorrect choice > is equal to Yes".

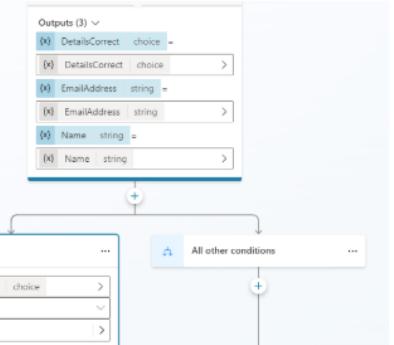
The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, Tools, and more. The main area displays a 'Real Estate Booking S...' topic with a 'Book a Real Estate Showing' sub-topic selected. A modal window titled '変数を選択する' (Select Variable) is open, showing a list of variables under the 'カスタム' tab. The 'DetailsCorrect' variable is highlighted with a red box and a red arrow pointing to it from the flowchart below. The flowchart consists of several nodes connected by arrows, with one node labeled 'その他のすべての条件' (All other conditions). At the bottom of the screen, there's a message about Windows license authentication.

## 指示 リソース

2. [保存] を選択します。

## タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。 (DetailsCorrect)
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。



← 前

次 →

残り2時49分

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

条件

が次の値に等しい

Yes

Condition

is equal to

Yes

Outputs (3)

- (x) DetailsCorrect choice
- (x) DetailsCorrect choice
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string =
- (x) Name string =
- (x) Name string =

All other conditions

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. [Condition] 選択し、[Add a condition] を選択します。

2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。

3. [is equal to] を選択します。

4. [はい] を選択します。

5. [保存] を選択します。

前 次

残り2時48分

ここではとりあえず空のIF/ELSE（条件分岐）を作っている。中身はこのあと作成

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. [Redirect] ノードに [If] ノードを追加します。

選択し、[Add a condition] を選択します。

2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。

3. [is equal to] を選択します。

4. [はい] を選択します。

5. [保存] を選択します。

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

条件

名前 string

その他のすべての条件

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

保存

Outputs (3) ▾

- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string >
- (x) Name string =
- (x) Name string >

Condition

DetailsCorrect choice >  
is equal to  
Yes

All other conditions

前 次

残り2時48分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a flow editor for a 'Real Estate Booking S...' topic. It contains a '条件' (Condition) node with a 'DetailsCorrect' choice and a 'Name' string input. A 'All other conditions' node is connected to it. A large red arrow points from the '保存' (Save) button at the top right of the flow editor towards the '5. [保存] を選択します。' (Select Save) step in the help panel on the right. The help panel also shows a detailed view of the condition node's configuration.

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Topics, Flows, Tools, and more. The main area displays a flow titled 'Real Estate Booking S...' under the 'Topics' tab. The flow consists of several nodes connected by arrows: a 'Condition' node, an 'Ask a question' node, and an 'Otherwise' node labeled 'その他のすべての条件'. The 'Condition' node has a dropdown menu open, showing a choice named 'DetailsCorrect' with the condition 'が次の値に等しい' (Equal to) and the value 'Yes'. A red box highlights the '+' icon at the bottom of this node. A red arrow points from this icon to the '+' icon on the 'Condition' node itself. A tooltip at the bottom right of the flow editor says: 'Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。' (Windows license verification. Please open the settings and verify the Windows license.)

## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

終了

5. [保存] を選択します。

## タスク 2.4 - 質問ノードを追加する

1. 左側の [Condition] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Which property do you want to see?

3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。

4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「PropertyName」と入力します。

前

次

→

残り2時47分

Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

メッセージを送信する  
質問する  
アダプティブカードで見る  
条件を追加する  
変数管理  
トピック管理  
ツールを追加する  
エージェントを追加する  
詳細

貼り付け

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

3:58 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 5. [保存] を選択します。

## タスク 2.4 - 質問ノードを追加する

- 1. 左側の [Condition] ノードの下にある [:] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
- 2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。  
**Which property do you want to see?**
- 3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。
- 4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「**PropertyName**」と入力します。

前

次

残り2時47分

# 「どの不動産を内見したいですか？」という質問を設定

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A modal window titled "特定する情報の選択" (Select specific information) is open. In the "特定" (Specific) section, the "複数選択式オプション" (Multiple choice options) option is selected. The "Enter a message" field contains the text "Which property do you want to see?". A red box highlights this text, and a red arrow points from it to the "複数選択式オプション" button. Another red box highlights the "ユーザーの応答全体" (User's entire response) option in the "オプション" (Options) section, and a red arrow points from the "Enter a message" field to this option.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース



- 5. [保存] を選択します。

## タスク 2.4 - 質問ノードを追加する

- 左側の [Condition] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
- "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。  
Which property do you want to see?
- [Identify] には、[User's entire response] を選択します。
- [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「PropertyName」と入力します。

前

次

→

残り2時46分

# 入力された不動産の名称をPropertyName 変数に保存

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a flow editor with a step labeled "質問" (Question) containing the text "Which property do you want to see?". Below it, under "特定" (Specific), is a step "ユーザーの応答全体" (User's entire response). To the right, a modal window titled "変数のプロパティ" (Variable Properties) is open. It shows a variable named "PropertyName" of type "string". A red arrow points from the "PropertyName" field in the modal to the "User's entire response" step in the flow editor. Another red arrow points from the "PropertyName" field in the modal to the "Variable name" field in the "Save user response as" step of the flow editor.

The screenshot shows a guide titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」". The guide has two sections: "指示" (Instructions) and "リソース" (Resources). The "指示" section contains numbered steps:

2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。  
Which property do you want to see?
3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。
4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「PropertyName」と入力します。

A yellow arrow points from the "Variable name" field in step 4 to the "PropertyName" field in the "Variable properties" pane on the right. The "Variable properties" pane also shows the "PropertyName" variable with its type set to "string".

# 「不動産を何日・何時に内見したいですか？」という質問を設定

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Environment, Topics, Flows, Variables, and Tools. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S..." under the "Book a Real Estate Showing" topic. The flow consists of several nodes: a "Question" node asking "Which property do you want to see?", a "Save user response as" node with "PropertyName" as the variable name, and another "Question" node below it. A "DateTime" node is also present. The "Save user response as" node has a red box around its "保存" (Save) button. A tooltip for the "PropertyName" variable says: "ここから派生した種類 (string) 変数は、佛が辛の場合このノードから佛を堆積します". The status bar at the bottom shows the date and time as 2025/12/11 4:01.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。  
What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「DateTime」 と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。  
Please provide your preferred date and time for the property viewing.

前 次

残り2時44分

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

プロパティ

質問

Which property do you want to see?

特定

ユーザーの応答全体

ユーザーの応答を名前を付けて保存

PropertyName string

プロパティ表示する品目を選択します

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に「DateTime」と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次

残り2時43分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, Tools, and ... A main panel displays a flow titled "Real Estate Booking S...". The flow has a "Book a Real Estate Showing" step, which has a "Topic" node below it. A red arrow points from the "Ask a question" option in the dropdown menu to the "Topic" node. The right side of the screen shows a "Properties" pane with a message about Windows license authentication.

## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

- 5. [保存] を選択します。
- 6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
- 7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。  
What date and time do you want to see the property?
- 8. [Identify] で [Date and time] を選択します。
- 9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に「DateTime」と入力します
- 10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。
- 11. "Enter a message" フィールドに、次のテキ

← 前

次 →

残り2時43分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, and Tools. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S...". A specific node in the flow is highlighted with a red box and labeled "What date and time do you want to see the property?". To the right of the flow, a modal window titled "質問のプロパティ" (Question Properties) is open, showing settings for the question node. A red arrow points from the highlighted text in the flow to the "Text" input field in the properties modal.

This screenshot shows a guide titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」". The guide lists steps for creating an agent, with step 7 highlighted. Step 7 instructs to enter the message "What date and time do you want to see the property?" into the "Enter a message" field. This text is also highlighted with a red box and has a yellow cursor icon over it. The guide includes other steps for identifying date/time, saving user responses, and sending messages.

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に「DateTime」と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次

残り2時43分

特定する情報の選択

エージェントがユーザーの応答から特定の情報を取得するために、オプションまたはエンティティを選択します。

検索

エンティティの作成

日付と時刻

文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、時刻、曜日、および月

タイムゾーンなしの日時

期間

標準の TimeSpan 形式の文字列として抽出される時間の長さ

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

**What date and time do you want to see the property?**

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「**Date Time**」 と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

**Is there anything else I can help you with?**

前 次

残り2時42分

# それをDateTime変数に保存

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

Real Estate Booking S...

トピック +8

Book a Real Estate Showing

DateTime

Tabキーで選択

保存

変数のプロパティ

変数名: DateTime

種類: datetime

リファレンス: 質問 What date and time do you want to see the property?

ユーザーの応答を名前を付けて保存: Var1 datetime

検索 検索

4:04 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「DateTime」と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次 残り2時41分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, Variables, and Tools. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S...". A "Question" node is selected, showing a placeholder "What date and time do you want to see the property?". Below it, a "DateTime" variable is defined with the same question text. A red arrow points from the "DateTime" variable back to the "Question" node, indicating a connection or mapping.

### Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙️

Receive values from other topics  
Return values to original topics  
Global (any topic can access)

5. [保存] を選択します。
6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。  
**What date and time do you want to see the property?**
8. [Identify] で [Date and time] を選択します。
9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「**Date Time**」と入力します
10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。
11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。  
**Is there anything else I can help you with?**

前 次 残り2時41分

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

ユーザーの応答を名前を付けて保存  
(x) DateTime datetime

メッセージを送信する

質問する

アダプティブカードで質問する

条件を追加する

変数管理

トピック管理

変数のプロパティ

変数名: DateTime

種類: datetime

リファレンス

質問: What date and time do you want to...  
ここから派生した種類(datetime)  
変数は、他のエージェントの場合はこのノードから値を取得します

すべての参照を表示する

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス  
認証を行ってください。  
トピック(制限されたスコープ)  
他のトピックから値を受け取る

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。  
**What date and time do you want to see the property?**

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「**DateTime**」と入力します

10. 左の【質問】ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。  
**What date and time do you want to see the property?**

前 次 残り2時40分

※このラボ手順では情報を表示するだけだが実際にはこの情報を保存するのが望ましい

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a flow editor displays a sequence of steps: 'DateTime' (selected), 'メッセージ' (Message) with the text 'Great! Let me get that scheduled for you', and another 'メッセージ' step. A red arrow points from the text in the first message step to the 'Great! Let me get that scheduled for you' text in the task panel. On the right, a task panel titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」' lists steps 11 and 12. Step 11 is about entering a message into a field, with a callout pointing to the message text in the flow editor. Step 12 is about selecting the '保存' (Save) button, which is highlighted with a red box and a yellow arrow. The task panel also includes sections for '指示' (Instructions) and 'タスク 2.5 - エージェントをテストする' (Task 2.5 - Test the agent).

指示 リソース

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキスト  
アクティブな機械で入力する

Great! Let me get that scheduled for you

12. [保存] を選択します。

タスク 2.5 - エージェントをテストする

1. 開かない場合は、画面の右上にある [Test] ボタンを選択してテスト パネルを開きます。

2. 画面の右上にあるテスト パネルの上部にある 3 つのドットを選択します。

3. 有効になっていない場合は、[Track between topics] を有効にします。

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

前 次

4:05 2025/12/11 残り2時40分

# エージェントをテストする

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a 'Real Estate Booking S...' card with a 'Topics' section showing '+8'. Below it is a 'Book a Real Estate Showing' card with various configuration options like '日付と時刻' and 'メッセージ' (Message). A test panel is open on the right, titled 'エージェントをテストする'. It contains several options: 'トピック間の追跡' (Track between topics) with a toggle switch, 'スナップショットの保存' (Save snapshot), 'トリガーのテスト' (Test trigger), '接続の管理' (Manage connections), 'イシューにフラグを設定します' (Set flag on issue), and 'チャットモード テキスト' (Chat mode Text). A red box highlights the 'Test' button in the top right corner of the test panel. Red arrows point from the numbered steps in the adjacent window to this button and the 'Track between topics' toggle.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Great! Let me get that scheduled for you..

12. [保存] を選択します。

## タスク 2.5 - エージェントをテストする

1. 開かない場合は、画面の右上にある [Test] ボタンを選択してテストパネルを開きます。
2. 画面の右上にあるテストパネルの上部にある 3つのドットを選択します。
3. 有効になっていない場合は、[Track between topics] を有効にします。

This screenshot shows the 'Test your agent' panel. It includes options like 'Save snapshot', 'Test trigger', and 'Manage connections'. The 'Track between topics' option is visible under the 'Test trigger' section. A red box highlights the 'Test' button in the top right corner of the panel.

前 次

残り2時39分

# ユーザーがエージェントに対し「不動産の内見を予約したい」と入力

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Track between topics

Debug mode

4. テストパネルの上部にある [新しいテストセッションの開始] アイコンを選択します。

5. 会話の開始メッセージが表示されたら、エージェントによって会話が開始されます。応答に、先に作成したトピックのトリガーフレーズを入力します。

I want to book a real estate showing

6. エージェントは、次の図に示すように、「What is your name?」の質問で応答します。

Test your copilot

前 次

残り2時38分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a flow editor for a 'Real Estate Booking Service'. A specific step in the flow is highlighted with a red box and a yellow arrow pointing to it. This step contains the text 'I want to book a real estate showing'. To the right of the flow editor is a test panel. At the top of the test panel, there are two toggle switches: 'Track between topics' (which is checked) and 'Debug mode' (which is also checked). Below these toggles, there are two numbered steps: '4.' and '5.'. Step 4 describes selecting the 'New test session' icon at the top of the test panel. Step 5 describes entering a trigger phrase ('I want to book a real estate showing') after the conversation starts. A yellow arrow points from the highlighted step in the flow editor to the 'New test session' icon in the test panel. Another yellow arrow points from the text 'I want to book a real estate showing' in the flow editor to the same text in the test panel.

# エージェントはここでユーザーに名前とメールアドレスの入力を求める

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a workspace with various cards and a 'Customer Details' card open. On the right, a 'Test Agent' window is displayed, showing a conversation with a user named Yamada. The user has input their name and email address. A list of numbered steps on the right side of the image describes the process of entering this information.

指示 リソース

estate property showing.

What is your name?

Just now

Ask a question or describe what you need  
0/2000

7. 名前とメールアドレスを入力します。

8. 情報を入力すると、入力した情報がアダプティブカードに表示され、詳細が正しいかどうかを確認します。[はい]を選択します。

9. Which property do you want to see? プロンプトに  
555 Oak Lane, Denver, CO 80203 を入力します。

10. What date and time do you want to see the property? プロンプトに  
Tomorrow 10:00 AM を入力します。

前 次

残り2時37分

# アダプティブカードで入力された情報を表示してユーザーに確認

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

estate property showing.

What is your name?

Just now

Ask a question or describe what you need  
0/2000

7. 名前とメール アドレスを入力します。

8. 情報を入力すると、入力した情報がアダプティブカードに表示され、詳細が正しいかどうかを確認します。[はい] を選択します。

9. Which property to you want to see? プロンプトに  
555 Oak Lane, Denver, CO 80203 を入力します。

10. What date and time do you want to see the property? プロンプトに  
Tomorrow 10:00 AM を入力します。

前 次 残り2時36分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a 'Customer Details' card with fields for Name (Yamada) and Email address (yamada@example.com). A red box highlights these fields. On the right, a 'Test Agent' window is open, showing a message input field and a 'Yes' button. Red arrows point from the highlighted fields in the card to the 'Yes' button. To the right of the agent window, a task list is displayed with numbered steps and checkboxes. Step 8 is highlighted with a red box around the text and the 'Yes' button. Step 9 is also highlighted with a red box around the property address. Step 10 is partially visible at the bottom.

# 内見が必要な不動産の情報の入力を求める

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Environment, Topics, Flows, Tools, and more. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S..." under the "Topics" tab. The flow consists of several steps connected by arrows. One step is highlighted with a red box and a yellow arrow pointing to it from the text on the right. This step asks "Which property do you want to see?" and has a text input field containing "555 Oak Lane, Denver, CO 80203". A yellow arrow points from the text "プロンプトに" to this input field.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

estate property showing.

What is your name?

Just now

Ask a question or describe what you need

0/2000

7. 名前とメール アドレスを入力します。
8. 情報を入力すると、入力した情報がアダプティブ カードに表示され、詳細が正しいかどうかを確認します。【はい】を選択します。
9. **Which property to you want to see?** プロンプトに  
[ 555 Oak Lane, Denver, CO 80203 ] を入力します。
10. **What date and time do you want to see the property?** プロンプトに  
[ Tomorrow 10:00 AM ] を入力します。

前

次

残り2時36分

# 内見の日付・時刻の入力を求める

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a 'Real Estate Booking S...' card with a 'Topics' section containing 8 items. A red box highlights the '日付と時刻' (Date and Time) input field in a '質問' (Question) block. On the right, a 'Copilot Studio' window titled 'エージェントをテストする' (Test your copilot) is open. It contains a message from 'John Doe' asking for a property view. Below it, another message shows the user responding with 'Tomorrow 10:00 AM'. A red box highlights this response. A red arrow points from the highlighted date/time input field in the card to the highlighted response in the test window. A yellow cursor icon is positioned over the 'Test your copilot' button.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

9. Which property do you want to see? プロンプトに  
[ 555 Oak Lane, Denver, CO 80203 ] を入力します。

10. What date and time do you want to see the property? プロンプトに  
[ Tomorrow 10:00 AM ] を入力します。

Test your copilot

Summary

Full Name John Doe  
Email Address john@example.com  
Thank you for providing the information.

Are the details correct?

Yes

前 次

残り2時35分

# 内見の予約の受付が完了

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Environment, Topics, Flows, Tools, and more. The main area displays a 'Real Estate Booking Service' card. Below it, a 'Book a Real Estate Showing' card is open. A 'Topic' tab is selected, showing a question 'What date and time do you want to see the property?' with a 'DateTime' input field. A red box highlights the response 'Great! Let me get that scheduled for you.' on the right. The status bar at the bottom shows the date as 2025/12/11 and the time as 4:10.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

Just now

555 Oak Lane, Denver, CO 80203

Just now

What date and time do you want to see the property?

Just now

Tomorrow 10:00 AM

Just now

Ask a question or describe what you need

0/2000

## 演習 3 - エージェントをデプロイする

### タスク 3.1 - 認証の構成

1. Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。



前



次



残り2時35分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, and Tools. The main area displays a card for a 'Real Estate Booking S...' agent. The card includes a trigger section ('トリガー') with a camera icon and the condition 'ユーザーが語句を発した時' (When a user says a phrase). Below it is a message section ('メッセージ') with the text 'Hi, I can help you with booking a real estate...'. A large red arrow points from the top right of the image towards the 'Settings' button in the top right corner of the agent card.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

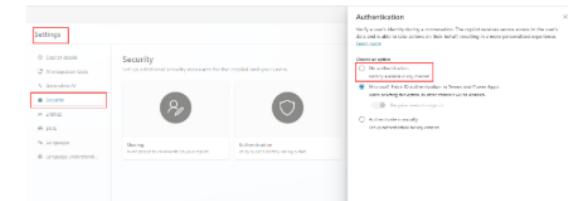
指示 リソース



- Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。

- [セキュリティ] タブをクリックします。

- 認証 タイルを選択します。



- 認証なしを選択します。

- [保存] を選択します。

- 確認ウィンドウで [Save] を選択します。

- 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - テージェントを登行する

← 前 次 →

残り2時34分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 | Power Apps | セキュリティ | 新しいタブ | Expenses\_P | +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f...

User1-57597885@LOD...

指示 リソース

?

設定

生成 AI

エージェントの詳細

**セキュリティ**

接続設定

キャンバスを作成して...

エンティティ

スキル

音声

言語

言語理解

コンポーネントコレク...

上級

セキュリティ

認証

チャット中にユーザー ID を確認します。

Web チャネルのセキュリティ

他の拡張セキュリティ オプションを確認します。

許可リスト

他のエージェントでスキルとしてエージェントを呼び出します。

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス 認証を行ってください。

4:12  
2025/12/11

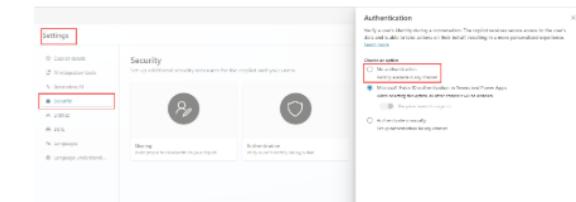
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。

2. [セキュリティ] タブをクリックします。

3. 認証 タイルを選択します。



4. 認証なしを選択します。

5. [保存] を選択します。

6. 確認ウィンドウで [Save] を選択します。

7. 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - エージェントを登録する

前

次

残り2時33分

ここでは「認証なし」を選び、サインインなしでテストができるように設定している

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 | Power Apps | セキュリティ | 新しいタブ | Expenses\_P | +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f-... | ホーム | フロー | エージェント | 設定 | 生成 AI | エージェントの詳細 | セキュリティ | 接続設定 | キャンバスを作成して... | エンティティ | スキル | 音声 | 言語 | 言語理解 | コンポーネントコレクション | 上級

環境 User1-57597885@LOD...

指示 リソース

1. Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。

2. [セキュリティ] タブをクリックします。

3. 認証 タイルを選択します。

4. 認証なしを選択します。

5. [保存] を選択します。

6. 確認ウィンドウで [Save] を選択します。

7. 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - エージェントを登録する

前 次

残り2時33分

認証

エージェントがチャット中にユーザーの ID を認証する方法を選択します。

オプションの選択

認証なし

すべてのチャットで一般的に公開

Microsoft で認証する

Microsoft Teams、SharePoint、Power Apps、Microsoft 365 Copilot での Entra ID 認証

手動で認証する

任意のチャネルの認証を設定する

保存

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

4:12 2025/12/11

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 User1-57597885@LOD...

設定

この構成を保存しますか?

認証設定を変更するとエージェントの動作とチャネルへのアクセスに影響します。

新しい認証設定を有効にするには、エージェントを公開します。

- 認証なしを選択すると、このエージェントアクセスできるユーザー全員がサインイン不要でボットを使用できます。
- トピックでは認証変数は使用できません。
- 使用される認証変数は'不明'になります。トピックにエラーがないか確認し、修正してから公開してください。
- エージェントがAzure AD認証を使用していないため、エージェントをTeamsアーリーストアで同僚に表示できません。
- イベントベースの自動トリガーは、トリガーの作成時に作成者が提供した資格情報を使用し、引き続き実行されます。[詳細情報](#)

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

保存 キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。
- [セキュリティ] タブをクリックします。
- 認証 タイルを選択します。
- 認証なしを選択します。
- [保存] を選択します。
- 確認ウィンドウで [Save] を選択します。
- 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - エージェントを登録する

前 次

残り2時32分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 | Power Apps | セキュリティ | 新しいタブ | Expenses\_P | +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f-...

ホーム

設定

生成 AI

エージェントの詳細

**セキュリティ**

接続設定

キャンバスを作成して...

エンティティ

スキル

音声

言語

言語理解

コンポーネントコレク...

上級

認証

エージェントがチャット中にユーザーのIDを認証する方法を選択します。

オプションの選択

認証なし

すべてのチャネルで一般的に公開

Microsoftで認証する

Microsoft Teams、SharePoint、Power Apps、Microsoft 365 CopilotでのEntra ID認証

手動で認証する

任意のチャネルの認証を設定する

保存

変更を保存中...

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. 認証なしを選択します。
5. [保存] を選択します。
6. 確認ウィンドウで [Save] を選択します。
7. 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - エージェントを発行する

1. 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

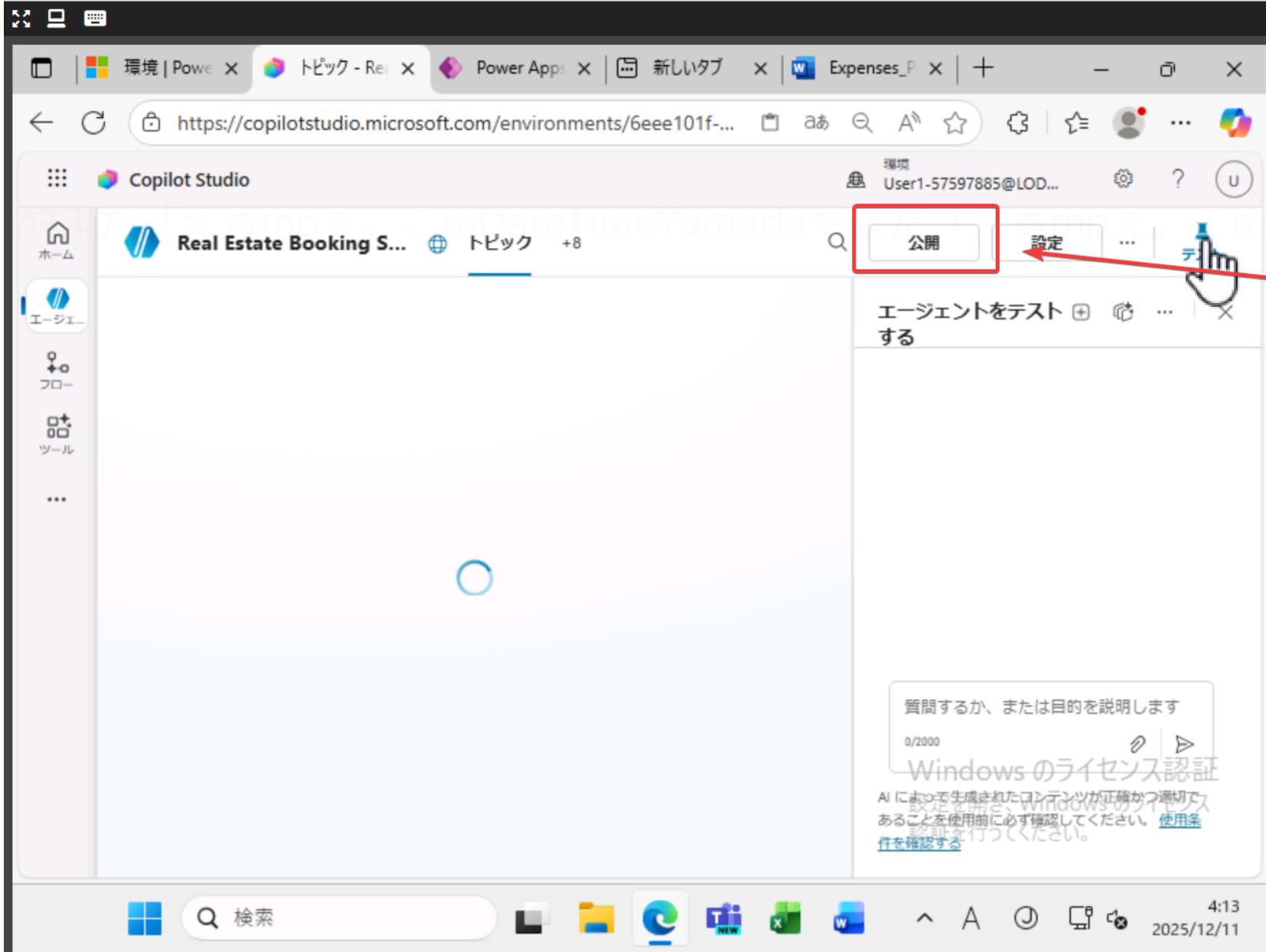
1. 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。

前

次

残り2時32分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e



Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

エージェントをテストする

質問するか、または目的を説明します  
Windows のライセンス認証  
AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

じます。

## タスク 3.2 - エージェントを発行する

- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

## タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキスト ボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

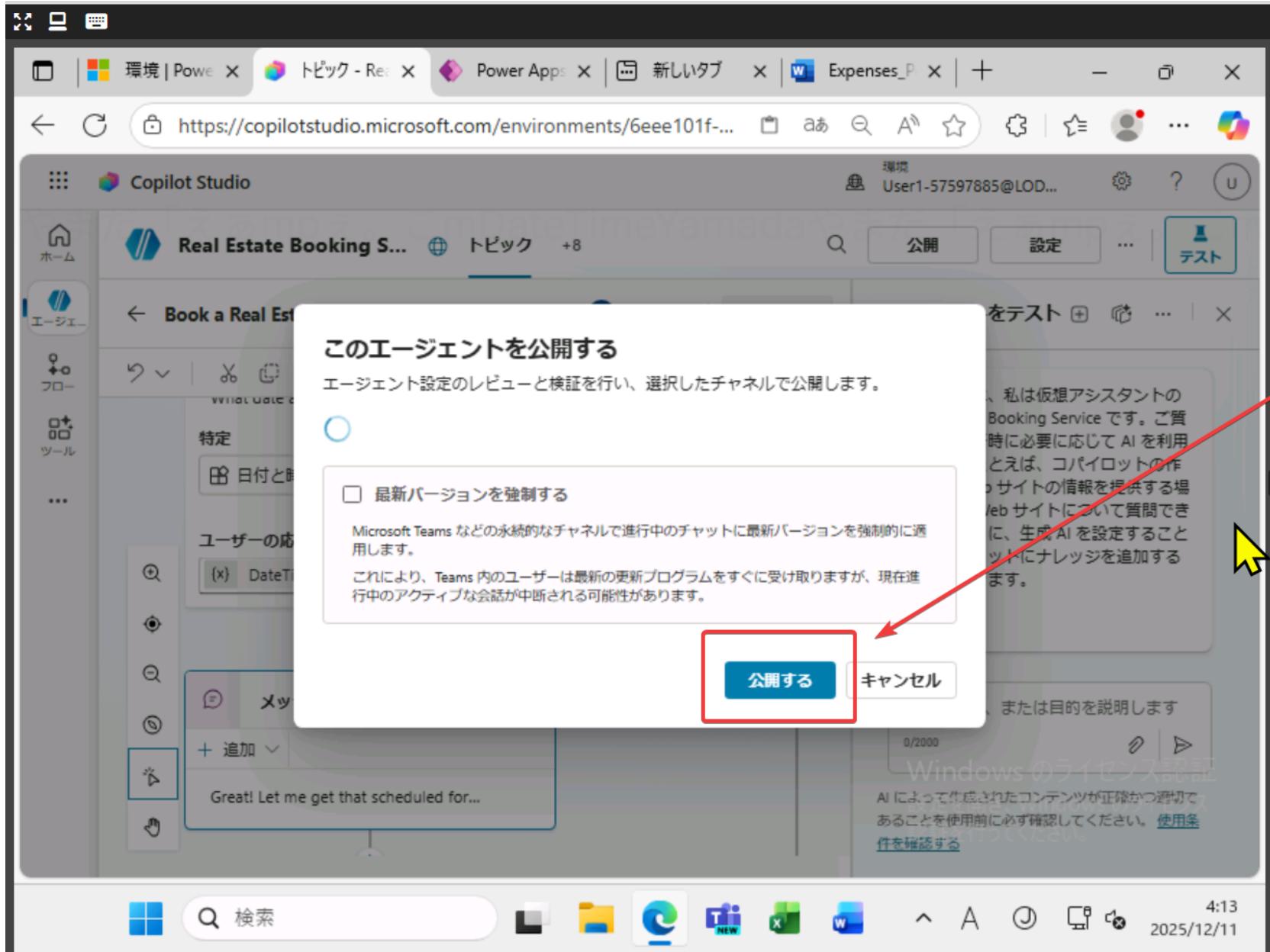
前

次

残り2時32分

# エージェントの公開 (publish 発行とも)

- ・エージェントの開発・テストが終わったら、エージェントを「公開」する
- ・エージェントを「公開」すると、エージェントの最新の内容が、接続されているすべてのチャネルに反映され、ユーザーがエージェントを利用できるようになる



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

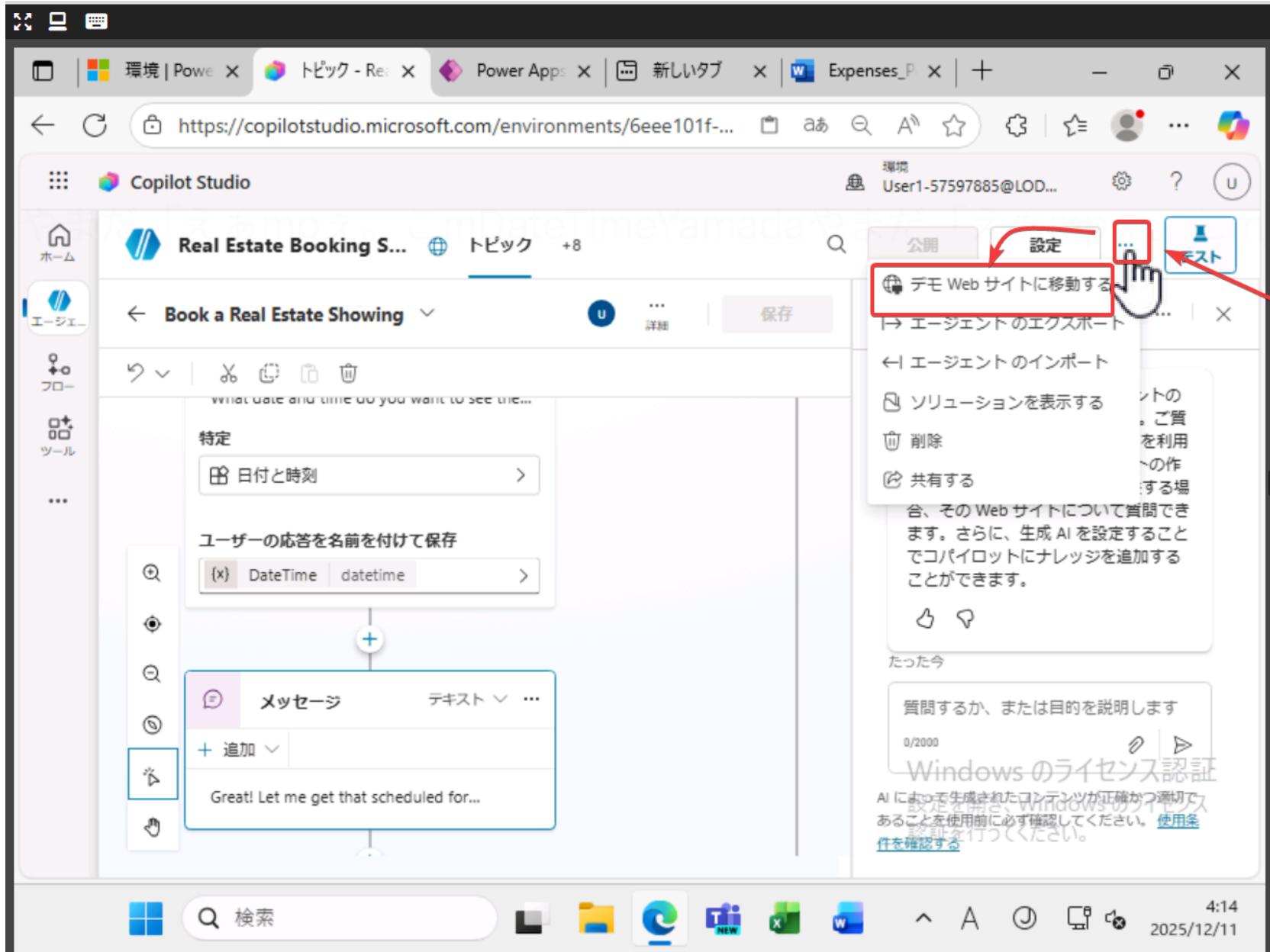
- ## タスク 3.2 - エージェントを発行する

### タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 1. 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
  - 2. [Type your message] テキスト ボックスに、「 I want to book a property」と入力します。
  - 3. プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

 <https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e>



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

- 1. 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

### タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 1. 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
  - 2. [Type your message] テキスト ボックスに、「 I want to book a **property**」と入力します。
  - 3. プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

# Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

前

次

→

残り2時31分

# 「デモWebサイト」とは？

- Microsoft Copilot Studio で作成したエージェントを、本番公開する前に、関係者へ共有し、動作確認やフィードバック収集を行うための**テスト用サイト**
  - 本番利用（顧客向け提供）としては**非推奨**
- エージェントを Publish（公開）した後に利用できる
- 「認証なし」（または手動認証）を選んだときに利用可能

# 「不動産の内見を予約したい」と入力

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

新しいエージェント

このサイトは、より多くの対象者に展開する前のテストスペースです。チャットウィンドウで質問するか、下のプロンプトを選択してください。詳細情報

直近の注文を追跡するのを手伝ってください

新規顧客へのウェルカムメールの下書きを作成してください

Contoso の店舗営業時間は何時から何時までですか？

こんにちは、私は仮想アシスタントの Real Estate Booking Service です。ご質問への回答時に必要に応じて AI を利用します。たとえば、コパイロットの作成時に Web サイトの情報を提供する場合、その Web サイトについて質問できます。さらに、生成 AI を設定することでコパイロットにナレッジを追加することができます。

I want to book a property

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

2. [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。

3. プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

前 次 残り2時30分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with three items: '直近の注文を追跡するのを手伝ってください' (Help track my recent order), '新規顧客へのウェルカムメールの下書きを作成してください' (Create a draft for a welcome email to new customers), and 'Contoso の店舗営業時間は何時から何時までですか?' (What are the opening hours for Contoso's stores?). The main area features a large blue banner with the text '新しいエージェ...'. Below it, a red box contains the instruction: '※先ほどと同じように名前などを入力してテスト' (Input names and other details like you did in step 2). A message window is open, asking 'What is your name?'. A red box highlights this input field. In the bottom right corner of the main area, there's a note about Windows license authentication.

指示 リソース



- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

### タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

← 前

次 →

残り2時30分

# エージェントはMicrosoft Copilot Studio内でテストした場合と同じように動く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The Microsoft Edge browser window shows a demo website for Microsoft Copilot Studio. The page title is "新しいエージェント" (New Agent). It features a large blue "新しいエージェント" heading and a sidebar with three prompts: "直近の注文を追跡するのを手伝ってください", "新規顧客へのウェルカムメールの下書きを作成してください", and "Contoso の店舗営業時間は何時から何時までですか?". The main content area shows a conversation between a user and an AI agent. The user says "I want to book a property" (1 minute ago). The AI responds "Hi, I can help you with booking a real estate property showing." The user asks "What is your name?" (just now). The AI asks "メッセージを入力してください" (Input the message). A yellow arrow points to the text "I want to book a property" in the user's message.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。
- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキストボックスに、「 I want to book a property」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

← 前 次 →

残り2時29分

# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# エンティティとは？

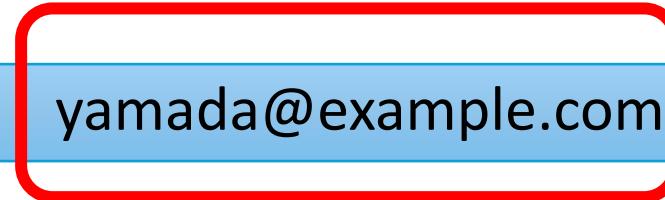
- ・日付、時刻、金額、数量、個人名、メールアドレス、電話番号、URLなどのデータ
- ・エージェントはテキスト中のエンティティを認識し、抽出できる

"私の名前は山田です。 yamada@example.com にご連絡ください"

# エンティティとは？

- ・日付、時刻、金額、数量、個人名、メールアドレス、電話番号、URLなどのデータ
- ・エージェントはテキスト中のエンティティを認識し、抽出できる

"私の名前は山田です。yamada@example.comにご連絡ください"



# エンティティとは？

- ・日付、時刻、金額、数量、個人名、メールアドレス、電話番号、URLなどのデータ
- ・エージェントはテキスト中のエンティティを認識し、抽出できる

"私の名前は山田です。yamada@example.comにご連絡ください"

個人名

メールアドレス

認識可能なエンティティはエージェントの「設定」→「エンティティ」で確認できる

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the 'Settings' tab selected. A red box highlights the 'Entities' section, which lists various entity types and their descriptions.

Entity Type	Description
割合	数として抽出される、数値またはテキスト形式の割合
個人名	文字列として抽出される、人名の一部またはフルネーム
電話番号	文字列として抽出される、米国の標準形式の電話番号
目的地	文字列として抽出される、注目ポイント
速度	数として抽出される速度
州	文字列として抽出される、アメリカ合衆国の名前と略名
スキル 郵便番号	文字列として抽出される、米国の標準形式の郵便番号、州、市、通り名
温度	数として抽出される温度
URL	文字列として抽出される Web サイトの URL とリンク
重量	数として抽出される重量
郵便番号	文字列として抽出される、米国の標準形式の郵便番号 Windows

# エンティティの追加

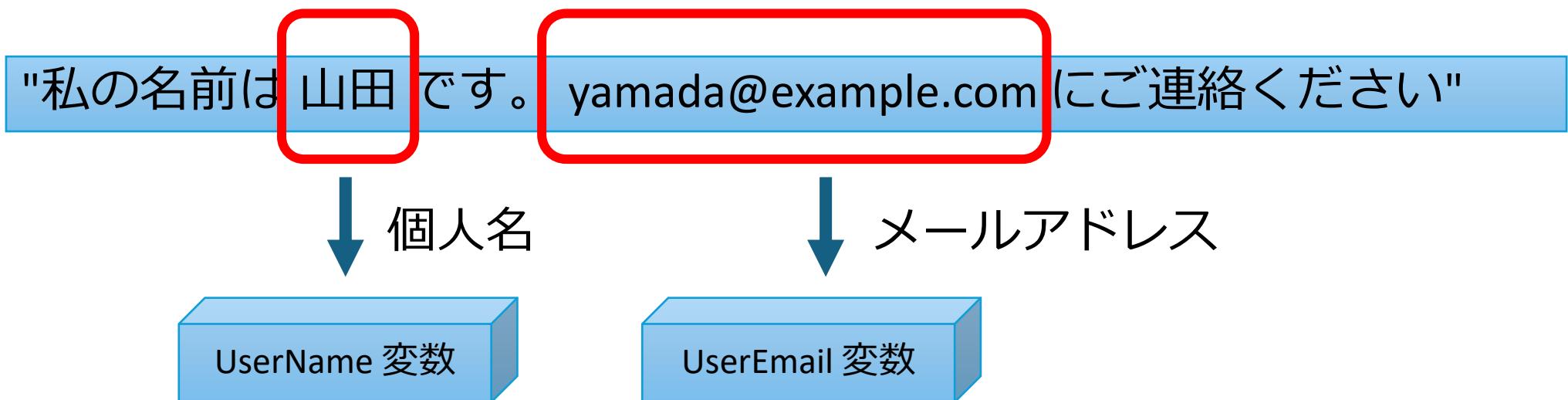
- ・新しいエンティティを追加できる
- ・たとえば「不動産タイプ」エンティティ、その値として「一軒家」「アパート」「マンション」など
- ・エージェントは新しいエンティティのデータを認識できるようになる

"私はマンションの5階に住んでいます"

不動産タイプ

# 変数とは？

- トピック内で、認識されたエンティティなどのデータを一時的に格納しておくための「箱」のようなもの
- 後続の処理で、メッセージを組み立てたりDatavarseに保存したり、といった形で使用できる



# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# ラボ7（モジュール4）

- ・エンティティの使用

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A red box highlights the 'Real Estate Booking S...' entry in the list of agents. Another red box highlights the 'Settings' button in the top right corner of the agent's card. A large red arrow points from the 'Real Estate Booking Service' entry to the 'Settings' button.

Real Estate Booking S... トピック +8 公開日 2025/12/11 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

特定 日付と時刻

ユーザーの応答を名前を付けて保存 DateTime datetime

メッセージ テキスト

Great! Let me get that scheduled for...

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

## 頂点ノードノイノイでTF成り

Microsoft Copilot Studio では、エンティティを使用してユーザーの意図を理解します。よく使用される情報用に、事前構築済みのエンティティが多数含まれています。特定の目的に合わせて、カスタム エンティティを作成できます。

### タスク 1.1 - 事前構築済みのエンティティを表示する

1. Microsoft Copilot Studio ポータル <https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成した [Real Estate Booking Service] エージェントを選択します。
4. 画面の右上にある [Settings] を選択します。

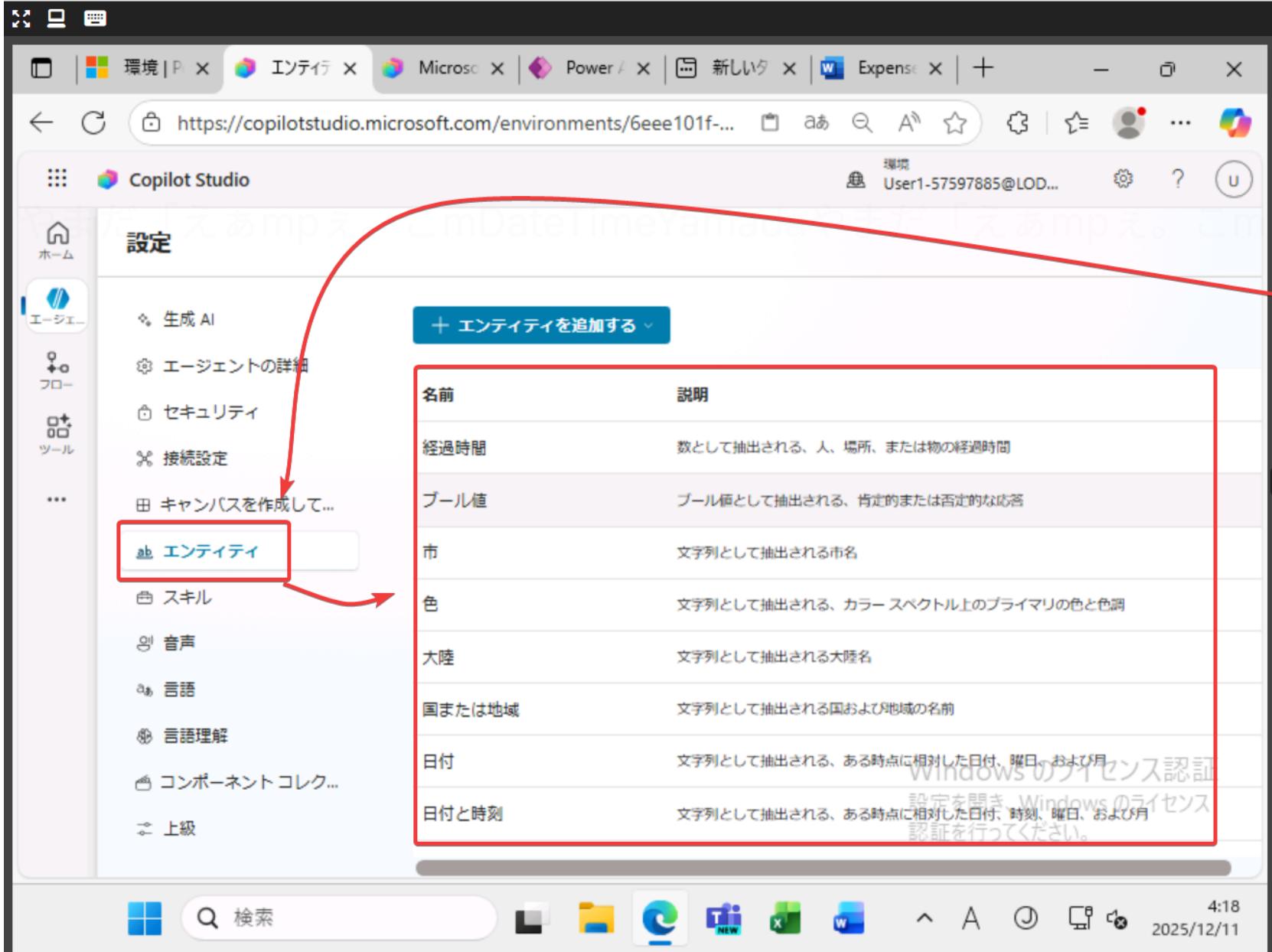
←

前

次

→

残り2時29分



The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar menu is open under the '設定' (Settings) section, with the 'エンティティ' (Entity) option selected and highlighted with a red box. A red arrow points from this selection to the main content area. The main content area displays a table titled '名前' (Name) and '説明' (Description) for various entities. The table includes rows for '経過時間' (Duration), 'プール値' (Boolean), '市' (City), '色' (Color), '大陸' (Continent), '国または地域' (Country or Region), '日付' (Date), and '日付と時刻' (Date and Time). The entire table is also highlighted with a red box.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

Service] エージェントを選択します。

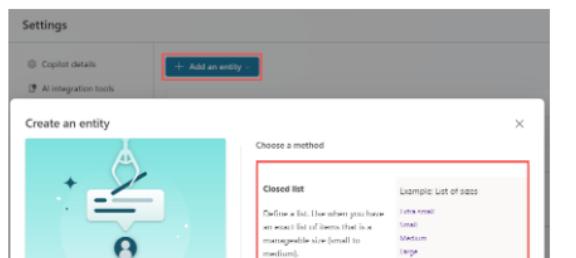
4. 画面の右上にある [Settings] を選択します。

5. [エンティティ] タブを選択します。エージェントの事前構築済みエンティティの一覧が表示されます。

![Entities] タブのスクリーンショット。

## タスク 1.1 - プロパティ型エンティティを作成する

1. [+ Add an entity] を選択し、[+ New entity] を選択します。



← 前 次 →

残り2時27分

Copilot Studio

環境 | エンティティ | Microsoft | Power | 新しいタブ | Expenses | +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f-... User1-57597885@LOD...

指示 リソース

![Entities] タブのスクリーンショット。

タスク 1.2 - プロパティ型エンティティを作成する

1. [+] Add an entity を選択し、[+ New entity] を選択します。

2. [Closed list] タイルを選択します。

前 次

残り2時8分

設定

+ エンティティを追加する

+ 新しいエンティティ

+ 外部エンティティを登録する

説明

経過時間

数として抽出される、人、場所、または物の経過時間

ブール値

ブール値として抽出される、肯定的または否定的な応答

市

文字列として抽出される市名

色

文字列として抽出される、カラースペクトル上のプライマリの色と色調

大陸

文字列として抽出される大陸名

国または地域

文字列として抽出される国および地域の名前

日付

文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、曜日、および月

日付と時刻

文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、時刻、曜日、および月

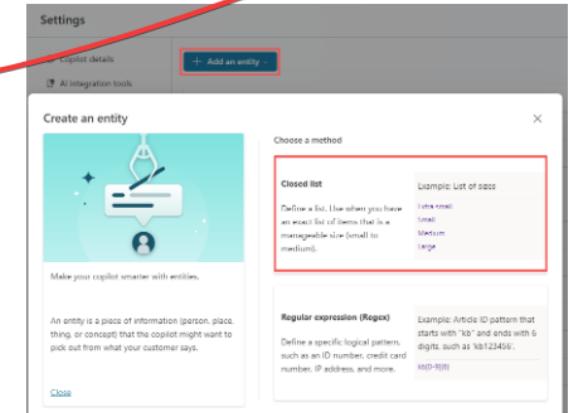
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

![Entities] タブのスクリーンショット。

## タスク 1.2 - プロパティ型エンティティを作成する

1. [+] Add an entity を選択し、[+ New entity] を選択します。



2. [Closed list] タイルを選択します。

前

次

→

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with the title "エンティティの作成" (Entity Creation). A modal window titled "方法を選択する" (Select Method) is open, showing two options: "閉じているリスト" (Closed list) and "正規表現 (RegEx)". The "Closed list" option is highlighted with a red box and a red arrow points from the top right of the image to it. Below the modal, there is descriptive text about entity types and a link to "エンティティの詳細情報".

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙

2. [Closed list] タイプを選択します。
3. [Name] フィールドに「**Property Type**」と入力します。
4. [Enter item] フィールドに「**Apartment**」と入力し、[Add] を選択します。
5. [Enter item] フィールドに「**Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。
6. [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。
7. [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。
8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次

残り2時6分

# 「不動産種別」というエンティティを作成

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Property Type

名前 \*  Apartment

説明 (オプション)

方法

リスト

エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッピング

スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。閉じる

説明

方法

リスト

エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッピング

スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

指示 リソース ?

2. [Closed list] タイルを選択します。

3. [Name] フィールドに「**Property Type**」と入力します。

4. [Enter item] フィールドに「**Apartment**」と入力し、[Add] を選択します。

5. [Enter item] フィールドに「**Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。

6. [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。

7. [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。

8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次 残り2時5分

指示 リソース ?

2. [Closed list] タイルを選択します。

3. [Name] フィールドに「**Property Type**」と入力します。

4. [Enter item] フィールドに「**Apartment**」と入力し、[Add] を選択します。

5. [Enter item] フィールドに「**Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。

6. [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。

7. [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。

8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次 残り2時5分

# ※シノニム = 同義語、同じ意味を持つ別の言葉

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Property Type

名前 \* Property Type

説明 説明(オプション)

方法 リスト  
エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッピング オフ  
スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

リスト項目

項目 シノニム

- Apartment + シノニム
- Condominium + シノニム
- Duplex + シノニム
- House + シノニム

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください 保存 閉じる

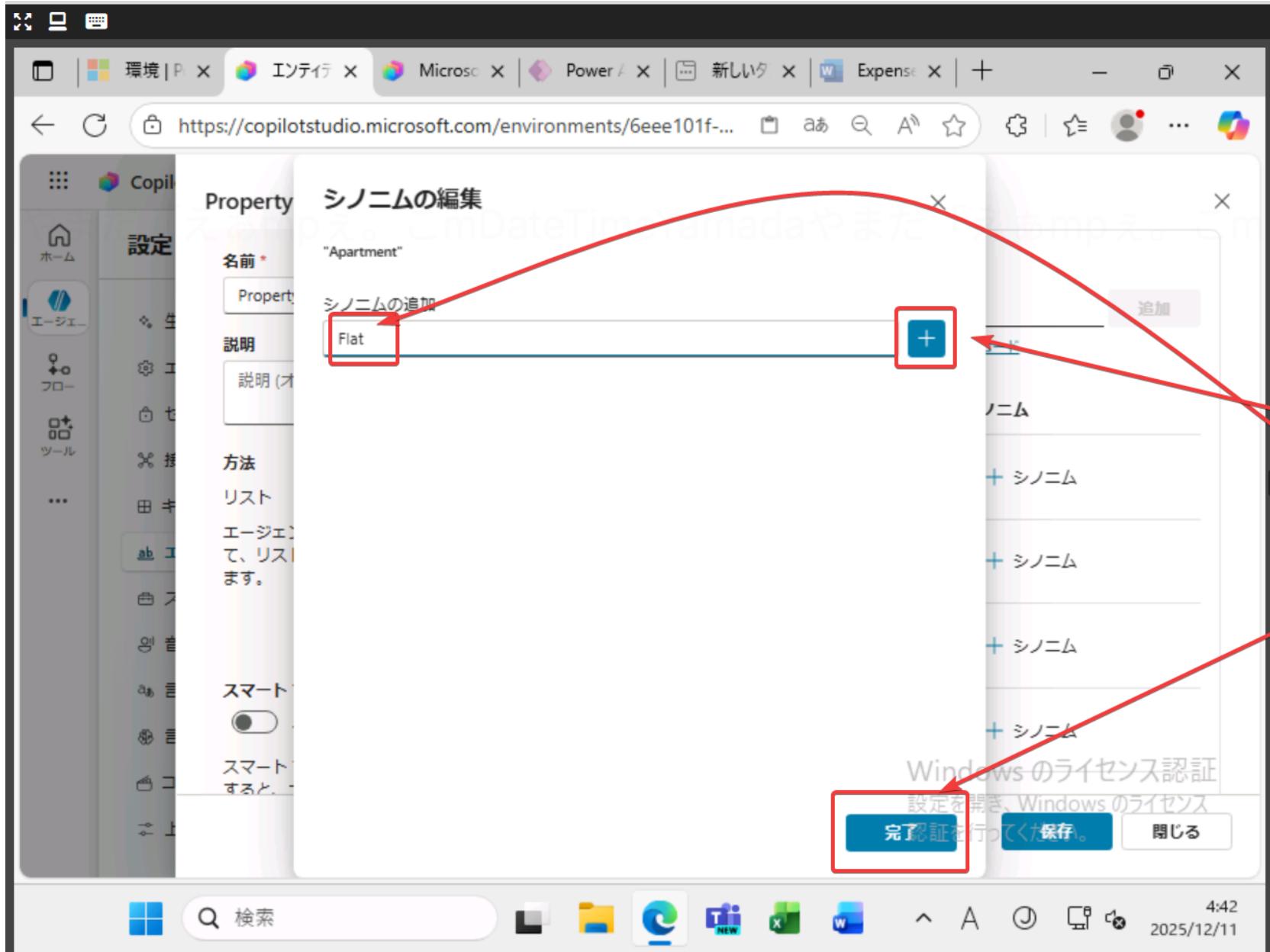
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? \*

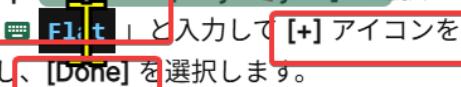
5. [Enter item] フィールドに「 **Condominium** 」と入力し、[Add] を選択します。
6. [Enter item] フィールドに「 **Duplex** 」と入力し、[Add] を選択します。
7. [Enter item] フィールドに「 **House** 」と入力し、[Add] を選択します。
8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「 **Flat** 」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
9. Condominium の [+ Synonyms] を選択し、「 **Townhouse** 」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
10. House の [+ Synonyms] を選択し、「 **Single-family home** 」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次 残り2時3分

 <https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e>



指示 リソース

- 5. [Enter item] フィールドに「 **Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。
  - 6. [Enter item] フィールドに「 **Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。
  - 7. [Enter item] フィールドに「 **House**」と入力し、[Add] を選択します。
  - 8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「 **Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。  

  - 9. Condominium の [+ Synonyms] を選択し、「 **Townhouse**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
  - 10. House の [+ Synonyms] を選択し、「 **Single-family home**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前

次

<https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e>

Property Type

名前 \* Property Type

説明 説明 (オプション)

方法 リスト  
エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッチング  オフ  
スマートマッチングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

リスト項目

項目 シノニム

- Apartment Flat
- Condominium Townhouse
- Duplex
- House Single-family home

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください [保存](#) [閉じる](#)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース [?](#) [⚙️](#)

- [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。
- [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。
- Apartment** の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- Condominium** の [+ Synonyms] を選択し、「**Townhouse**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- House** の [+ Synonyms] を選択し、「**Single-family home**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- [スマートマッチング] を有効にします。

Property Type

Name \* Property Type

Description Description (optional)

List Items Item

Synonyms

前 次

残り2時1分

# スマートマッチングを有効化

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Property Type

設定

スマートマッチング  
オン

スマートマッチングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解できるようになります。これは、スペルミス、文法のバリエーション、意味が類似している単語のマッチングに役立ちます。

エージェントによって、関連する単語が十分に照合されていない場合は、類義語をリスト項目に追加することで、エージェントの理解度を向上させることができます。

エンティティの詳細情報

Condominium Townhouse

Duplex + シノニム

House Single-family home

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください  
保存 閉じる

検索 検索

4:44 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? \*

- [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。
- [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。
- Apartment** の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- Condominium** の [+ Synonyms] を選択し、「**Townhouse**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- House** の [+ Synonyms] を選択し、「**Single-family home**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- [スマートマッチング] を有効にします。

Property Type

Name \* Property Type List Items Enter item Add

Description Description (optional) Item Synonyms

前 次 残り2時1分

# 「スマートマッチング」とは？

- ・このオプションを有効にすると、エージェントはエンティティ内のリストされたアイテムに基づいて、ファジー（あいまい）ロジックを使用してユーザーの入力を解釈する
- ・たとえば、エージェントは自動的に「ソフトボール」を「野球」にマッチさせる
  - ・※エンティティの値の例に「野球」がある場合
- ・多少のスペルミスも自動修正される

Property Type

エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッピング  オン

スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解できるようになります。これは、スペルミス、文法のバリエーション、意味が類似している単語のマッチングに役立ちます。

エージェントによって、関連する単語が十分に照合されていない場合は、類義語をリスト項目に追加することで、エージェントの理解度を向上させることができます。

[エンティティの詳細情報](#)

Condominium      Townhouse  
Duplex      + シノニム  
House      Single-family home

Windows のライセンス認証  
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Property Type

Name *	List items	Item	Synonyms
Property Type	Enter item	Apartment	Flat
Description (optional)		House	Single-family home
Method	List	Condominium	Townhouse
Smart matching	on	Duplex	+ Synonyms

12. [保存] を選択します。

13. [プロパティの種類] ウィンドウを閉じます。

### タスク 1.3 - ベッドルーム エンティティの数を作成する

1. [+ Add an entity] を選択し、[+ New entity] を選択します。

2. [Regular expression (Regex)] タイルを選択します。

3. [Name] フィールドに「**Number of Bedrooms**」と入力します。

前 次 残り1時57分

# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# Microsoft Dataverse for Teamsとは？

- Teams上で使用できる簡易的なDataverse
  - ※DataverseはPower Platformで使用できるデータベース
- Microsoft 365のライセンスを持っていれば利用できる
- エージェントからもアクセスできる

[【Dataverse for Teams】 Dataverseとの違いと概要【第2回】 - 株式会社ディープコム](#)

[Dataverse for Teamsを始めるには #初心者 - Qiita](#)

[Microsoft Dataverse for Teams に関する入門情報 - Training | Microsoft Learn](#)

[Microsoft Dataverse for Teams 環境について - Power Platform | Microsoft Learn](#)

# PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

# ラボ8, 9 (モジュール7)

- Microsoft Copilot Studio で生成 AI を使用する
- Microsoft Teams にエージェントをデプロイする

エージェント - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-e22d-e00f-bb3a-f06b6f49...

Copilot Studio

## エージェント

+ 空のエージェントを作成する エージェントのインポート

構築開始にあたって、エージェントに行わせたいことを説明してください

自分のエージェント

名前	タイプ	最終変更日	最終公開日	所有者	保護の状態
Real Estate Booking Service	エージェント	Microsoft Copilot St... 6 分前		Microsoft Copilot St...	保護済み
Expense Claim Assistant	エージェント	52 分前	なし	--	--
Microsoft 365 Copilot	Microsoft		なし	--	--

マネージド エージェントをインストールする

- Document Processor (Preview) マネージド型エージェント
- Employee Self-Service (Preview) マネージド型エージェント
- Employee Self-Service HR マネージド型エージェント
- Employee Self-Service IT マネージド型エージェント
- Finance in M365 Copilot マネージド型エージェント
- Personalized Shopping (Preview) マネージド型エージェント

検索

ホーム エージェント フロー ツール ...

6:37 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

## 演習 1 - 生成 AI を構成する

### タスク 1.1 - オーケストレーションを有効にする

- まだ開いていない場合は、Microsoft Copilot Studio ポータル <https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
- 左側のナビゲーションから [エージェント] を選択します。
- 前のラボで作成した [Real Estate Booking Service] を選択します。
- 画面の右上隅にある [Settings] ボタンを選択します。
- [詳細] セクションで、オーケストレーションを [はい] にします。
- [保存] を選択します。
- 設定ウィンドウを閉じます。

### タスク 1.2 - 会話強化トピックで生成型

← 前 次 →

残り4時28分

前のラボで無効にした「生成AIオーケストレーション」を有効にする（エージェントの応答が改善することが期待される）

生成 AI - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

設定

生成 AI

オーケストレーション

エージェントの応答に生成 AI オーケストレーションを使用しますか?

はい、利用できるツールやナレッジを適宜使用し、応答を動的にします。

いいえ、クラシック オーケストレーションを使用します。エージェントのトピックで定義されたコンテンツと動作への応答が制限されます。

深い推論 (プレビュー) プレミアム  
AI アクションの高度な推論を有効化します。詳細情報

接続されたエージェント

他のエージェントがこれに接続し、使用できるようにする  
エージェントを連携させてワークフローを完了します。詳細情報

モデル

廃止されたモデルを引き続き使用しますか?  
使用できなくなるまで、既存のモデルをあと 30 日間使用できます 詳細情報

回答

応答の形式 プレビュー  
エージェント応答の形式とスタイルを指定します。このエージェントの他の指示とこれらが競合する場合、こちらでオーバーライド

保存

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

## 演習 1 - 生成 AI を構成する

### タスク 1.1 - オーケストレーションを有効にする

- まだ開いていない場合は、Microsoft Copilot Studio ポータル  
<https://copilotstudio.microsoft.com>  
に移動し、適切な環境にあることを確認します。
- 左側のナビゲーションから [エージェント] を選択します。
- 前のラボで作成した [Real Estate Booking Service] を選択します。
- 画面の右上隅にある [Settings] ボタンを選択します。
- [詳細] セクションで、オーケストレーションを [はい] にします。
- [保存] を選択します。
- 設定ウィンドウを閉じます。

### タスク 1.2 - 会話強化トピックで生成型

前 次 残り4時26分

トピック - Real Estate Booking Servi +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-e22d-e00f-bb3a-f06b6f49...

概要 トピック

検索 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

指示 リソース

7. 設定ウィンドウを閉じます。

## タスク 1.2 - 会話強化トピックで生成型回答を使用する

1. [Topics] タブを選択し、[System] フィルターを選択します。
2. [Conversational boosting] トピックを選択します。
3. [Create generative answers] ノードを確認します。

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
Conversation Start	システムトピック	会話開始	User1-57564394 27 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オフ	<input checked="" type="checkbox"/>
Conversational boosting	システムトピック	未知の... リダイ...	User1-57564394 14 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	U	<input checked="" type="checkbox"/>
End of Conversation	システムトピック	リダイ...	User1-57564394 27 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オフ	<input checked="" type="checkbox"/>
Escalate	システムトピック	担当者...	User1-57564394 27 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オフ	<input checked="" type="checkbox"/>
Fallback	システムトピック	未知の... リダイ...	User1-57564394 27 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オフ	<input checked="" type="checkbox"/>
Multiple Topics Matched	システムトピック	選択 リダイ...	User1-57564394 27 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オフ	<input checked="" type="checkbox"/>
On Error	システムトピック	エラー...	User1-57564394 27 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オフ	<input checked="" type="checkbox"/>
Reset Conversation	システムトピック	リダイ...	User1-57564394 27 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オフ	<input checked="" type="checkbox"/>
Sign in	システムトピック	サイン...	User1-57564394 27 分前	<input checked="" type="checkbox"/>	オフ	<input checked="" type="checkbox"/>

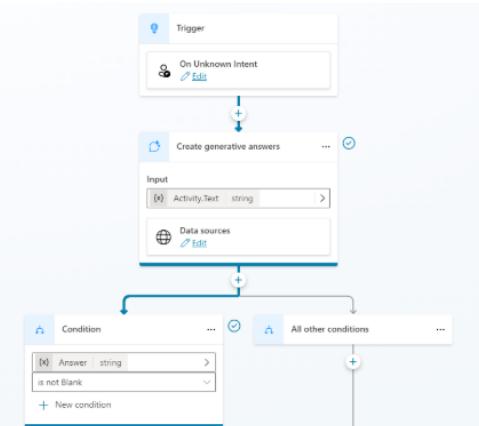
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

7. 設定ウィンドウを閉じます。

## タスク 1.2 - 会話強化トピックで生成型回答を使用する

1. [Topics] タブを選択し、[System] フィルターを選択します。
2. [Conversational boosting] トピックを選択します。



3. [Create generative answers] ノードを確認します。

前

次 →

残り4時25分

# Entra IDで認証されたユーザーがエージェントを使用できるよう再設定する

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar lists various settings like '生成 AI', 'エージェントの詳細', and 'セキュリティ'. The 'セキュリティ' tab is selected and highlighted with a red box. In the main content area, a sub-section titled '認証' (Authentication) is displayed. It asks how the agent identifies users in the chat. Three options are shown: '認証なし' (No authentication), 'Microsoft で認証する' (Authenticate with Microsoft), and '手動で認証する' (Manually authenticate). The 'Microsoft で認証する' option is selected and highlighted with a red box. Below it, a note says 'Microsoft Teams, SharePoint, Power Apps, Microsoft 365 Copilot での Entra ID 認証' (Authentication using Entra ID in Microsoft Teams, SharePoint, Power Apps, Microsoft 365 Copilot). A red arrow points from the 'タスク 1.3 - 認証を構成する' section in the adjacent window to this highlighted area.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. [Create generative answers] ノードを確認します。

## タスク 1.3 - 認証を構成する

1. 画面の右上にある [Settings] を選択します。
2. [セキュリティ] タブをクリックします。
3. 認証 タイプを選択します。
4. [Authenticate with Microsoft] を選択します。
5. [保存] を選択します。
6. [保存] を選択します。
7. 設定ウィンドウを閉じます。
8. [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

## 演習 2 - ナレッジを追加する

タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

← 前 次 →

残り4時24分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. The top navigation bar includes tabs for Home, Agent, Flow, Tool, and More. The main content area is titled 'Real Estate Booking S...' and has a 'Support Information' tab selected, indicated by a red box and arrow. A sub-section titled 'ナレッジソースを追加します' (Add knowledge source) contains a button '+ ナレッジの追加' (Add knowledge) also highlighted with a red box and arrow. Other buttons include '提案を表示する' (Show suggestions) and a '+7' badge indicating additional items.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /  
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

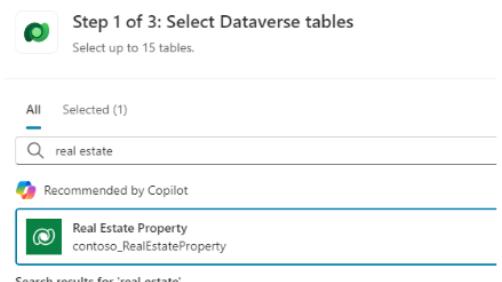
指示 リソース

8. [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

## 演習 2 - ナレッジを追加する

### タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。



5. [エージェントへの追加] を選択します。

← 前 次 →

残り4時23分

# ナレッジソースとしてDataverse (Dataverse for Teams) を追加

ナレッジの追加

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)

Q ナレッジ ソースを検索する

↑ ファイルをアップロードする  
ドラッグアンドドロップ、選択して差し替える、または次からアップロードと同期を行います

OneDrive SharePoint

リモート ファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)

★ おすすめ 上級

提案を表示する

Dataverse

キャンセル

https://go.microsoft.com/fwlink/?linkid=2287505

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

8. [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

## 演習 2 - ナレッジを追加する

### タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。

Step 1 of 3: Select Dataverse tables  
Select up to 15 tables.

All Selected (1)

real estate

Recommended by Copilot

Real Estate Property contoso\_RealEstateProperty

Search results for 'real estate'

5. [エージェントへの追加] を選択します。

← 前 次 →

残り4時22分

# 前のラボ手順でソリューションインポートにより作成したテーブルを選択

サポート情報 - Real Estate Booking

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-e22d-e00f-bb3a-f06b6f49...

Copilot Studio

Dataverse ナレッジ ソース

最大 15 件の項目を選択するか、または Power Apps のデータ ワークスペースに移動して新しい項目を作成します。

検索

すべて 選択済み (1 件)

最終更新日時 今

推奨

- Booking Request contoso\_BookingRequest
- Real Estate Property contoso\_RealEstateProperty
- AI Builder Dataset msdyn\_AIBDataset
- AI Builder Dataset File msdyn\_AIBDatasetFile
- AI Builder Dataset Record msdyn\_AIBDatasetRecord
- AI Builder Datasets Container msdyn\_AIBDatasetsContainer

戻る エージェントに追加する キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

## タスク 2.1 - Dataaverse からナレッジを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataaverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。

Step 1 of 3: Select Dataaverse tables  
Select up to 15 tables.

All Selected (1)  
real estate

Recommended by Copilot

Real Estate Property contoso\_RealEstateProperty

Search results for 'real estate'

## タスク 2.2 - ファイルからナレッジを追加する

← 前 次 →

6:43 2025/12/10 残り4時22分

トピック - Real Estate Booking Servi +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-e22d-e00f-bb3a-f06b6f49... 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 トピック +7

+ トピックの追加 システム トピックの検索 最終更新日時 今

すべて カスタム (4 件) システム (9 件)

エージェントを効果的に動作させるためにはシステム トピックが必要です。存在しない場合は、意図したとおりにエージェントが動作しない可能性があります。システム トピックは削除できません。

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
Conversation Start	システム トピック	会話開始	User1-57564394 32 分前		オフ	オン
Conversational boosting	システム トピック	未知の... ?	User1-57564394 18 分前		オフ	オン
End of Conversation	システム トピック	リダイ... o>	User1-57564394 32 分前		オフ	オン
Escalate	システム トピック	担当者... o>	User1-57564394 32 分前		オフ	オン
Fallback	システム トピック	未知の... ?	User1-57564394 32 分前		オフ	オン
Multiple Topics Matched	システム トピック	選択 o>	User1-57564394 32 分前		オフ	オン
On Error	システム トピック	エラー... o>	User1-57564394 32 分前		オフ	オン
Reset Conversation	システム トピック	リダイ... o>	User1-57564394 32 分前		オフ	オン
Sign in	システム トピック	サイン... o>	User1-57564394 32 分前		オフ	オン

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

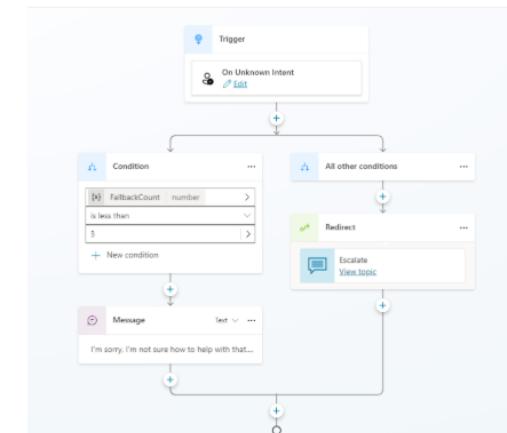
指示 リソース

## クの構成

### タスク 3.1 - システム フォールバック トピックで生成型回答を使用する

1. [Topics] タブを選択し、[System] フィルターを選択します。

2. フォールバック トピックを選択します。



3. Message ノードで 3 つのドットを選択し、[Delete] を選択します。

4. Condition ノードの + アイコン、[Advanced]

← 前

次 →

残り 4 時 21 分

トピック - Real Estate Booking Servi +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-e22d-e00f-bb3a-f06b6f49... a A ⚡ ⚡ ... Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 トピック +7 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

← Fallback ▾

条件 その他のすべての条件

(x) FallbackCount number > が次の値より小さい 3 新しい条件

トピック Escalate トピックを表示する

メッセージ テキスト ... I'm sorry, I'm not sure how to help wit... + 追加 プロパティ 名前の変更 削除 新しいコメント

```
graph TD; Start(( )) --> Cond1[Condition]; Start --> Cond2[Condition]; Cond1 --> Escalate[トピック  
Escalate  
トピックを表示する]; Cond2 --> Escalate; Escalate --> Message[メッセージ  
I'm sorry, I'm not sure how to help wit...]; Message --> NewComment[新しいコメント];
```

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. Message ノードで 3 つのドットを選択し、[Delete] を選択します。

4. Condition ノードの + アイコン、[Advanced] の順に選択してから、[Generative answers] を選択します。

5. [入力] フィールドで [システム] タブを選択し、[Activity.Text] を選択します。

6. [Data sources] の [Edit] を選択します。

Condition  
(x) FallbackCount number >  
is less than  
3  
+ New condition

Create generative answers

前 次 残り4時20分

トピック - Real Estate Booking Servi × +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Fallback ▾

条件 その他のすべての条件

(x) FallbackCount number > が次の値より小さい 3 新しい条件

トピック Escalate トピックを表示する

```
graph TD; Start(( )) --> Cond1[Condition: FallbackCount > 3]; Cond1 --> Escalate[Escalate: トピックを表示する]; Escalate --> End(( ));
```

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙

3. Message ノードで 3 つのドットを選択し、[Delete] を選択します。

4. Condition ノードの + アイコン、[Advanced] の順に選択してから、[Generative answers] を選択します。

5. [入力] フィールドで [システム] タブを選択し、[Activity.Text] を選択します。

6. [Data sources] の [Edit] を選択します。

Condition

(x) FallbackCount number >  
is less than  
3  
+ New condition

前 次

残り4時18分

トピック - Real Estate Booking Servi × +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Fallback

Escalate トピックを表示する

メッセージを送信する  
質問する  
アダプティブカードで質問する  
条件を追加する  
変数管理  
トピック管理  
ツールを追加する  
エージェントを追加する  
詳細

生成型の回答

HTTP 要求の送信  
カスタム テレメトリ イベントのログ  
イベントを送信する  
活動を送信する  
認証  
ユーザーのサインアウト

保存

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? \*

3. Message ノードで 3 つのドットを選択し、[Delete] を選択します。

4. Condition ノードの + アイコン、[Advanced] の順に選択してから、[Generative answers] を選択します。 (This step is highlighted)

5. [入力] フィールドで [システム] タブを選択し、[Activity.Text] を選択します。

6. [Data sources] の [Edit] を選択します。

Condition

(x) FallbackCount | number >  
is less than  
3  
+ New condition

前 次

残り4時18分

トピック - Real Estate Booking Servi

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Fallback

条件 その他のすべての条件

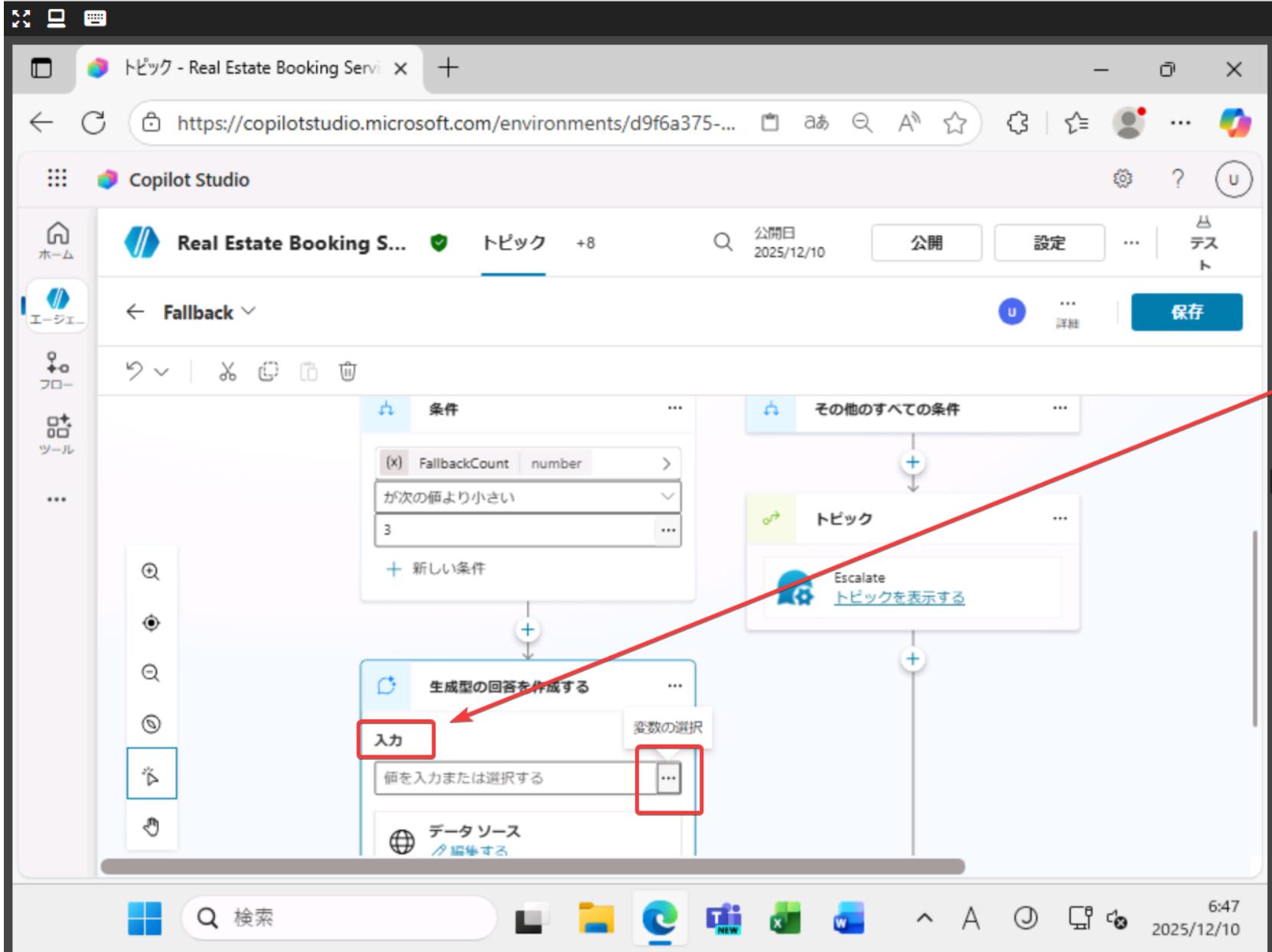
(x) FallbackCount number >  
が次の値より小さい  
3 新しい条件

トピック Escalate トピックを表示する

生成型の回答を作成する

入力 値を入力または選択する 変数の選択

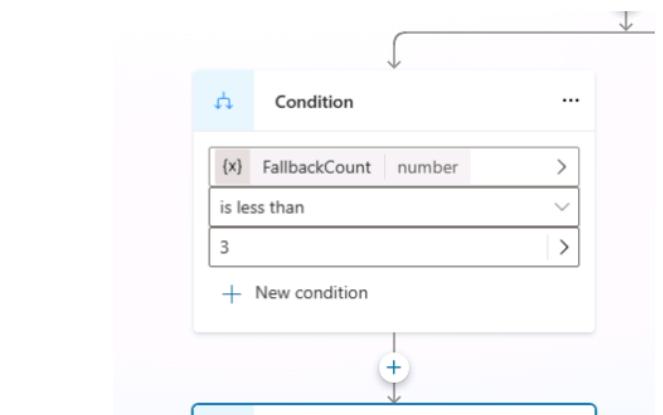
データソース 編集する



## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

3. Message ノードで 3 つのドットを選択し、[Delete] を選択します。
4. Condition ノードの + アイコン、[Advanced] の順に選択してから、[Generative answers] を選択します。
5. [入力] フィールドで [システム] タブを選択し、[Activity.Text] を選択します。
6. [Data sources] の [Edit] を選択します。



← 前 次 →

残り4時17分

トピック - Real Estate Booking Servi

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Fallback

変数を選択する

システム

Activity.Text (System.Activity.Text) string

Activity.Recipient.Id (System.Activity.Recipient.Id) string

Activity.Recipient.Name (System.Activity.Recipient.Name) string

Activity.Type (System.Activity.Type) choice

Activity.TenantId

その他すべての条件

トピック

Escalate トピックを表示する

詳細の表示

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ?

- Message ノードで 3 つのドットを選択し、[Delete] を選択します。
- Condition ノードの + アイコン、[Advanced] の順に選択してから、[Generative answers] を選択します。
- 「入力1 フィールドで「システム」タブを選択し、[Activity.Text] を選択します。 Activity.Text
- [Data sources] の [Edit] を選択します。

Condition

(x) FallbackCount number >  
is less than  
3

+ New condition

前 次

残り4時16分

トピック - Real Estate Booking Servi +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

公開日 2025/12/10 公開 設定 ... テスト

Fallback ▾

新しい条件

生成型の回答を作成する

入力 (x) Activity.Text string

データソース 編集する

Escalate トピックを表示する

Condition

(x) FallbackCount number > is less than 3

+ New condition

```
graph TD; Start(( )) --> Cond1{Condition}; Cond1 --> Escalate{Escalate}; Escalate --> End(( )); Cond1 --> Gen1[Generate a response]; Gen1 --> Escalate;
```

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙

- Message ノードで 3 つのドットを選択し、[Delete] を選択します。
- Condition ノードの + アイコン、[Advanced] の順に選択してから、[Generative answers] を選択します。
- [入力] フィールドで [システム] タブを選択し、[Activity.Text] を選択します。
- [Data sources] の [Edit] を選択します。

Condition

(x) FallbackCount number > is less than 3

+ New condition

前 次

残り4時16分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Topics, Flows, Tools, and more. The main area displays a topic titled "Real Estate Booking S..." with 8 items. A central panel shows a flow diagram starting with "生成型的回答を作成する" (Create a generative response) and branching into "ナレッジソース" (Knowledge source) and "クラシックデータ" (Classic data). The "ナレッジソース" section includes a dropdown for "Activity.Text" and a "データソース" (Data source) button. The "クラシックデータ" section has a toggle switch for "AIが備える一般ナレッジの使用をAIに許可する (プレビュー)" (Allow AI to use general knowledge provided by AI (Preview)). At the top right, there are buttons for "公開" (Publish), "設定" (Settings), and "...". A blue "保存" (Save) button is located on the far right.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース



7. [Search only selected sources] を選択します。

8. Real Estate Property Dataverse テーブルを選択します。

9. [Allow the AI to use its own general knowledge] を選択解除します。

10. [コンテンツ モデレーション レベル] の下にある [カスタマイズ] チェックボックスをオンにし、[中] を選択します。

11. [保存] を選択します。

## 演習 4 - 生成 AI のテスト

タスク 4.1 エージェントの知識をテストする

前

次

残り4時14分

トピック - Real Estate Booking Servi +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

公开日 2025/12/10 公開 設定 ... テスト

指示 リソース

7. [Search only selected sources] を選択します。

8. Real Estate Property Dataverse テーブルを選択します。

9. [Allow the AI to use its own general knowledge] を選択解除します。

10. [コンテンツ モデレーション レベル] の下にある [カスタマイズ] チェックボックスをオンにし、[中] を選択します。

11. [保存] を選択します。

演習 4 - 生成 AI のテスト

タスク 4.1 エージェントの知識をテストする

前 次

残り4時13分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

公開日 2025/12/10 公開 設定 ... テスト

保存

指示 リソース

7. [Search only selected sources] を選択します。

8. Real Estate Property Dataverse テーブルを選択します。

9. [Allow the AI to use its own general knowledge] を選択解除します。

10. [コンテンツ モデレーション レベル] の下にある [カスタマイズ] チェックボックスをオンにし、[中] を選択します。

11. [保存] を選択します。

演習 4 - 生成 AI のテスト

タスク 4.1 エージェントの知識をテストする

前 次

残り4時13分

```
graph TD; Start(( )) --> Input[Activity.Text]; Input --> Generate[生成型の回答を作成する]; Generate --> Escalate[Escalate トピックを表示する]; Escalate --> End(( ));
```

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了



トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8 公開日 2025/12/10

トピックが保存されました!

エージェントをテストする

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

トリガー  
意図不明時

条件  
(x) FallbackCount number >

その他のすべての条件

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ?

【1】[保存] を選択します。

## 演習 4 - 生成 AI のテスト

### タスク 4.1 エージェントの知識をテストする

1. 開かない場合は、画面の右上にある [Test] ボタンを選択してテストパネルを開きます。
2. テストパネルの上部にある [Start a new conversation] アイコンを選択します。
3. エージェントを調べて、ナレッジソースの使い方を確認します。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

前 次 残り4時12分

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

エージェントをテストする

リソースを検索する 完了

ナレッジ

参考されたソース

Real Estate Property

You asked to see all real estate properties information. Here are some examples: '1100 High Villas' in Redmond has 3 bedrooms, 2 bathrooms, and an asking price of \$250,000. '555 Oak Lane' in Denver has 4 bedrooms...

根拠

根拠を表示する

ナレッジを編集する

検索

AI

6:53 2025/12/10

Just now

show me all real estates info

Real Estate Properties Information

Here are some examples of available real estate properties:

1100 High Villas, Redmond

- Bedrooms: 3
- Bathrooms: 2

質問するか、または目的を説明します  
0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース ?

【保存】を選択します。

## 演習 4 - 生成 AI のテスト

### タスク 4.1 エージェントの知識をテストする

- 開かない場合は、画面の右上にある [Test] ボタンを選択してテスト パネルを開きます。
- テスト パネルの上部にある [Start a new conversation] アイコンを選択します。
- エージェントを調べて、ナレッジ ソースの使い方を確認します。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click Next to advance to the next Lab.

前 次 残り4時12分

トピック - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-...

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

エージェントをテストする 新しいテスト セッションを開始する

リソースを検索する 完了 ナレッジ

参考されたソース Real Estate Property

You asked to see all real estate properties information. Here are some examples: '1100 High Villas' in Redmond has 3 bedrooms, 2 bathrooms, and an asking price of \$250,000. '555 Oak Lane' in Denver has 4 bedrooms: 4 bathrooms: 3 Asking Price: \$300,000 (USD)

If you need more details or want information on additional properties, please let me know.

1 reference contoso\_RealEstateProperty

Just now 質問するか、または目的を説明します 0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

ナレッジを編集する

検索

6:53 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース



【保存】を選択します。

## 演習 4 - 生成 AI のテスト

### タスク 4.1 エージェントの知識をテストする

1. 開かない場合は、画面の右上にある [Test] ボタンを選択してテスト パネルを開きます。
2. テスト パネルの上部にある [Start a new conversation] アイコンを選択します。
3. エージェントを調べて、ナレッジ ソースの使い方を確認します。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

← 前 次 →

残り4時11分

# ラボ8, 9 (モジュール7)

- Microsoft Copilot Studio で生成 AI を使用する
- Microsoft Teams にエージェントをデプロイする

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

エージェントをテストする

リソースを検索する ナレッジ

参照されたソース Real Estate Property

You asked to see all real estate property examples: '1100 High Villas' in Redmond and an asking price of \$250,000. '555 C... bedro...' 完了

根拠 ①

根拠を表示する

ナレッジを編集する

概要 サポート情報 ツール エージェント 活動 評価 分析 チャネル

+8 新しいテストセッションを開始する

- Bedrooms: 4
- Bathrooms: 3
- Asking Price: \$300,000 (USD)

If you need more details or want information on additional properties, please let me know.

1 reference 1 contoso\_RealEstateProperty

2 minutes ago 質問するか、または目的を説明します 0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

検索 検索ボタン フォルダ ファイル Microsoft Edge Excel Word 6:56 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ?

ル

- エージェントを Microsoft Copilot Studio で開いた状態で、[Channels] タブを選択します。
- [Teams と Microsoft 365 Copilot] タイルを選択します。
- [チャネルを追加] を選択します。
- [Teams でエージェントを表示する] を選択します。
- "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。
- ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。
- [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

前 終了 残り4時9分

# エージェントをTeamsとMicrosoft 365 Copilotチャットで利用できるようにする

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Copilot Studio

Real Estate Booking S... チャネル +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

エージェントをテストする

Bedrooms: 4  
Bathrooms: 3  
Asking Price: \$300,000 (USD)

If you need more details or want information on additional properties, please let me know 📸

1 reference

1 contoso\_RealEstateProperty

3 minutes ago

質問するか、または目的を説明します 0/2000

AI によって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

指示 リソース

ル

- エージェントを Microsoft Copilot Studio で開いた状態で、[Channels] タブを選択します。
- [Teams と Microsoft 365 Copilot] タイルを選択します。**
- [チャネルを追加] を選択します。
- [Teams でエージェントを表示する] を選択します。
- "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。
- ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。
- [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

前 終了 残り4時8分

チャネル - Real Estate Booking Serv

Copilot Studio

Real Estate Booking S...

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証

Teams と Microsoft 365 Copilot

Microsoft 365 はクラウドを活用した生産性向上ソリューションであり、Outlook、Word、Excel、PowerPoint、OneDrive が含まれています。[詳細情報](#)

このエージェントを Microsoft 365 に公開すると Teams にも公開され、エージェントのメリットを Teams でもすべて利用できます：会議の要約と記録、未解決の問題や未解決の質問の指摘、さらに効果的なコラボレーションなど。

Microsoft 365 をオンにする

エージェントを Microsoft 365 Copilot で使用可能にする

エージェントプレビュー

Real Estate Booking Service

Microsoft Copilot Studio を使用して構築します。

詳細の編集

可用性オプション

Microsoft 365 でエージェントを表示する

Teams でエージェントを表示する

その他のチャネル

Web アプリ

チャネルを追加する

検索

6:57  
2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ル

- エージェントを Microsoft Copilot Studio で開いた状態で、[Channels] タブを選択します。
- [Teams と Microsoft 365 Copilot] タイルを選択します。
- [チャネルを追加] を選択します。**
- [Teams でエージェントを表示する] を選択します。
- "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。
- ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。
- [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

前 終了

残り4時8分

チャネル - Real Estate Booking Serv +

Copilot Studio

### Teams と Microsoft 365 Copilot

Microsoft 365 はクラウドを活用した生産性向上ソリューションであり、Outlook、Word、Excel、PowerPoint、OneDrive が含まれています。詳細情報

このエージェントを Microsoft 365 に公開すると Teams にも公開され、エージェントのメリットを Teams でもすべて利用できます：会議の要約と記録、未解決の問題や未解決の質問の指摘、さらに効果的なコラボレーションなど。

Microsoft 365 をオンにする

エージェントを Microsoft 365 Copilot で使用可能にする

### エージェントプレビュー

Real Estate Booking Service  
Microsoft Copilot Studio を使用して構築します。

詳細の編集

Teams でエージェントを表示する

保存 チャネルを削除する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [Teams でエージェントを表示する] を選択します。

5. "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。

6. ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。

7. [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

Real Estate Booking Service  
Powered by Power Virtual Agents  
Add

Overview Permissions

Help employees stay informed, productive, and connected. Create bars and add important topics for your organization using an intuitive, graphical interface. No code required.

App features

Bot Chat with the app to ask questions and find info

Copilot extension Let Copilot retrieve info from this app on your behalf

Created by: Powered by Power Virtual Agents  
Version 1.0.0

前 終了 残り4時7分

# この手順ではデスクトップアプリのTeamsではなくWebアプリのTeamsを使用

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Microsoft Teams (work or school) を開こうとしています。  
https://teams.microsoft.com では、このアプリケーションを開くことを要求しています。

teams.microsoft.com が、関連付けられたアプリでこの種類のリンクを開くことを常に許可する

開く キャンセル

Teams デスクトップ アプリを使って、チームワークをさらに充実させましょう

Windows アプリをダウンロード 代わりに Web アプリを使用

Teams アプリをインストールしていますか? 今すぐ起動する

プライバシーと Cookie  
サードパーティの情報開示

指示 リソース

4. [Teams でエージェントを表示する] を選択します。

5. "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。

6. ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。

7. [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

Real Estate Booking Service Powered by Power Virtual Agents

Add Overview Permissions

Bots Chat with the app to ask questions and find info Copilot extension Let Copilot retrieve info from this app on your behalf Created by: Generated by Power Virtual Agents Version 1.0.0

前 終了 残り4時7分

# エージェントを追加して開く（うまく動かない場合は何度かやり直してみて下さい）

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Real Estate Booking Service

Your developer name

開く

Microsoft Copilot Studio で構築されました

従業員が常に最新の情報を活用して、生産性を高め、つなぎを維持できるようにします。必要な機能を説明し、ナレッジソースを追加してコパイロットを作成すると、わずか数分であらゆる質問に答えられる状態になります。

アプリの機能

ポット  
プロンプトを使用してタスクの完了、情報の検索、チャットを行う

エージェント  
Copilot と使用するか、チャットや会議に追加します。追加されたエージェントは、既定で有効になります。

作成者:Your developer name  
バージョン 1.0.0

指示 リソース

7. [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

Real Estate Booking Service  
Powered by Power Virtual Agents

Add

Overview Permissions

Built by Power Virtual Agents. Create your own at aka.ms/pvaforteams.

Help employees stay informed, productive, and connected. Create bots and add important topics for your organization using an intuitive, graphical interface. No code required.

App features

Data Chat with the app to ask questions and find info

Copilot extension Let Copilot retrieve info from this app on your behalf

Created by: Powered by Power Virtual Agents

Version 1.0.0

Permissions

This app will have permission to:

- Receive messages and data that I provide to it.
- Send me messages and notifications.
- Access my profile information such as my name, email address, company name and preferred language.

By using Real Estate Booking Service, you agree to the [privacy policy](#), [terms of use](#), and [permissions](#).

8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。

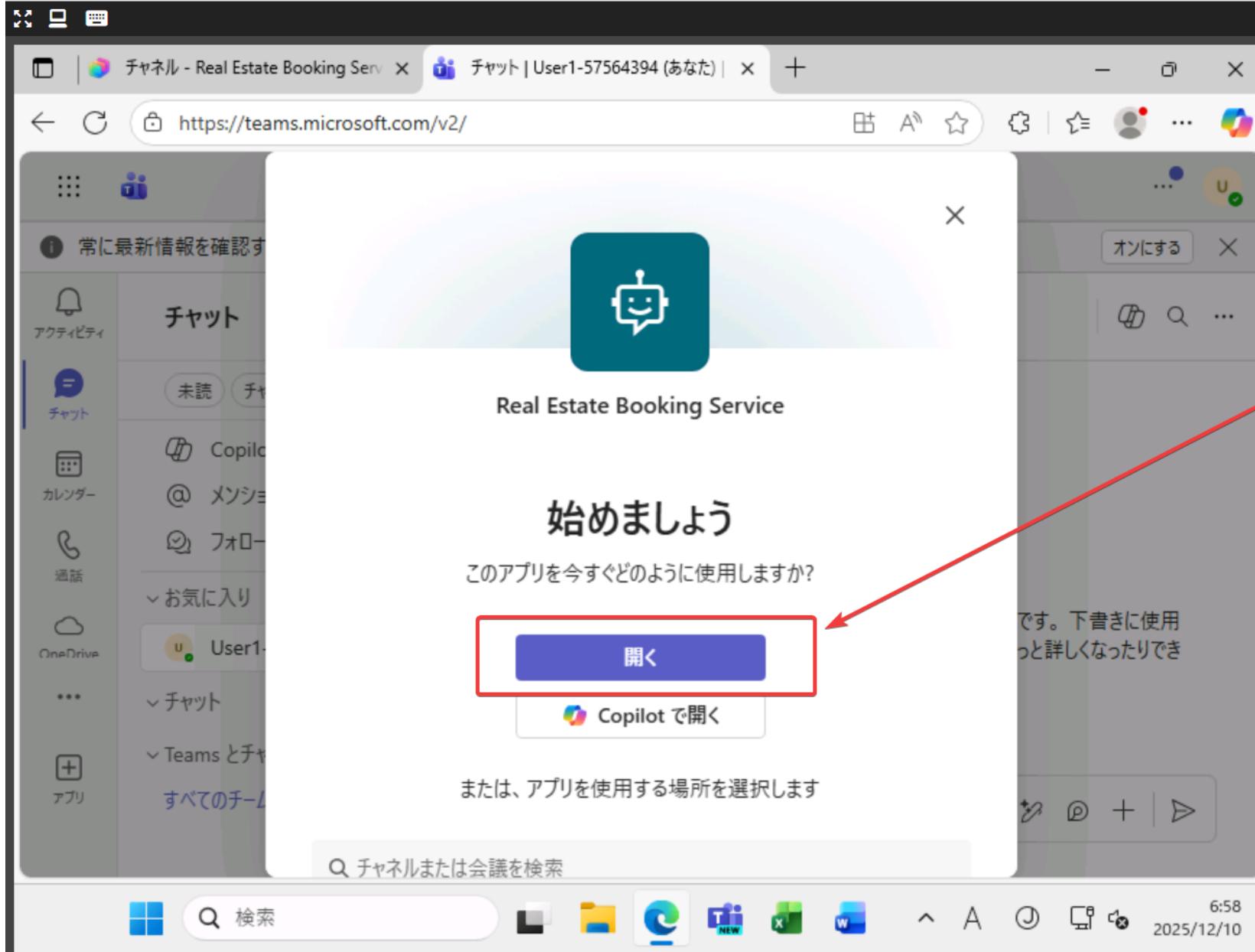
9. エージェントをテストする。

前 終了 残り4時6分

# エージェントをTeamsに読み込む

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

## 指示 リソース

### Beta

Chat with the app to ask questions and find info

### Copilot extension

Let Copilot retrieve info from this app on your behalf

Created by: [Powered by Power Virtual Agents](#)

Version 1.0.0

### Permissions

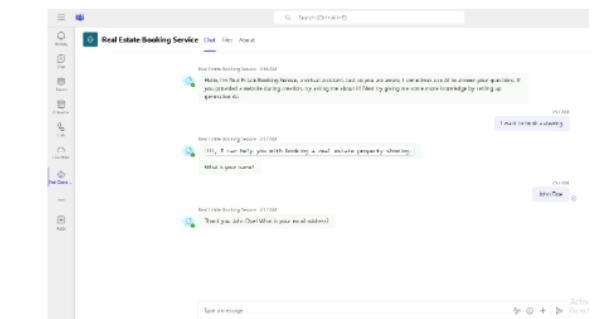
This app will have permission to:

- Receive messages and data that I provide to it.
- Send me messages and notifications.
- Access my profile information such as my name, email address, company name and preferred language.

By using Real Estate Booking Service, you agree to the [privacy policy](#), [terms of use](#), and [permissions](#).

8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。

9. エージェントをテストする。



おめでとう！

前

終了

残り4時6分

Teams内からエージェントを利用できた！

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

 <https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1>

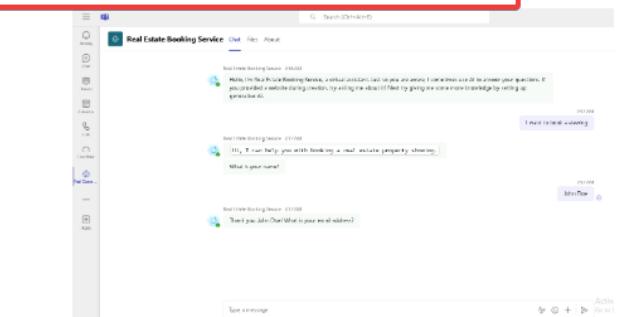
The screenshot shows a Microsoft Teams window with the following details:

- Top Bar:** Displays two tabs: "チャネル - Real Estate Booking Serv" and "チャット | Real Estate Booking Serv".
- Address Bar:** Shows the URL <https://teams.microsoft.com/v2/>.
- Search Bar:** Contains the placeholder "検索 (Ctrl+Alt+E)".
- Left Sidebar (Aktivitäten):** Includes icons for Bell (Aktivitäten), Chat (チャット), Calendar (カレンダー), and Apps (アプリ).
- Left Sidebar (チャット):** Lists "未読" (Unread), "チャネル" (Channels), and "チャット" (Chats). Sub-items include Copilot, @ メンション, フォロー中のスレッド, お気に入り, User1-57564394 (あなた), and チャット.
- Main Chat Area:** A conversation with the "Real Estate Booking Service" channel. The message "show me 1100 high villas in redmond" is highlighted with a red box and has a red arrow pointing to it.
- AI Response:** The service replies: "Certainly! Here's how I can assist you with information about 1100 High Villas in Redmond:  
**Property Overview (Sample Information):**
  - Address:** 1100 High Villas, Redmond, WA
  - Property Type:** (Typically residential," This response is also highlighted with a red box and has a red arrow pointing to it.
- Message Input Bar:** Contains the placeholder "メッセージを入力" and various message format icons.
- Bottom Taskbar:** Includes icons for File, SharePoint, OneDrive, Microsoft Teams (NEW), Excel, Word, and a search bar.
- Bottom Right:** Displays the date and time as "7:02 2025/12/10".

## Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるの待ちます。
  - 9. エージェントをテストする。



おめでとう！

このモジュールを正常に完了しました。ラボを完了としてマークするには、[終了]をクリックします。

前

[View Details](#)

残り4時3分

# ラボ終了

<https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1>

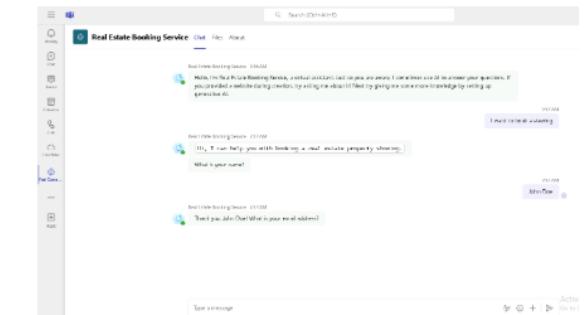
The screenshot shows a Microsoft Teams interface. On the left, the sidebar includes sections for Activities, Chat (selected), Copilot, Calendar, and Apps. The main area shows a conversation with the 'Real Estate Booking Service' bot. The user has sent the message 'show me 1100 high villas in redmond'. The bot has responded with information about the property, including its address and type. A message input field is at the bottom.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

## 指示 リソース

- By using Real Estate Booking Service, you agree to the [privacy policy](#), [terms of use](#), and [permissions](#).
- 8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。
  - 9. エージェントをテストする。



おめでとう！

このモジュールを正常に完了しました。ラボを完了としてマークするには、[終了]をクリックします。

前

終了

→

残り4時2分

# 全体のまとめ

- Microsoft Copilot Studio を使用してエージェントを開発できる
- エージェントの内部では生成AIを使用している
- エージェントは、質問に回答するだけではなく、ツールを使用してユーザーのさまざまな作業を代行できる
- 「メールを受信した」などのトリガーによって起動し、対応する作業を行う、自律エージェントも開発可能となった（2024年10月～）
- Wordファイルなどのナレッジを追加することでエージェントはそのナレッジに基づき回答できる
- エージェントはPower Platform環境内に保存される

# 全体のまとめ

- ・エージェントはWeb、Teams、Slack、LINEなどのさまざまな**チャネル**から利用できる
- ・エージェントは複数の**トピック**を持つ。**トピック**はエージェントが実施できる作業を表す
- ・トピックは、1つの**トリガー**と、1つ以上の**ノード**で構成される
  - ・※トピックのトリガーと自律エージェントを起動するトリガーは別のもの
- ・トピックのトリガーには、そのトリガーを起動（選択）するための**トリガーフレーズ**が設定される
- ・エージェントはユーザーが入力したテキスト内の人名、メールアドレスなどの**エンティティ**を識別・抽出できる
- ・抽出されたエンティティは**変数**に入れて別の処理で利用できる

# 全体のまとめ

- **Dataverse**は業務データを格納する、 Power Platformのクラウド型データベースである
- **Dataverse for Teams**は簡易版のDataverseであり、 Microsoft 365ライセンスがあれば利用できる
- エージェントはDataverse（Dataverse for Teams）のデータにアクセスでき、 データを取り出したり格納したりできる
- エージェントはTeams内でも利用できる